

# 平成28年度 自己点検・評価報告書

平成29年3月

国立大学法人名古屋工業大学



## 平成 28 年度自己点検・評価概要

平成 28 年度は第 3 期中期目標、中期計画及び平成 28 年度計画に基づき、以下のとおり、自己点検・評価を実施する。

### <中期目標（抜粋）>

#### 1 評価の充実に関する目標

- ① 客観性のある指標により自己点検・評価を実施し、教育研究等の改善につなげる。

### <中期計画（抜粋）>

#### 1 評価の充実に関する目標を達成するための措置

[41]7-1-1. 評価の客観性を担保するため、認証評価機関等の評価基準を参考として I R 室により設定した指標を用いて自己点検・評価を行うとともに、その結果に基づき内部質保証の P D C A サイクルを回す。

### <平成 28 年度計画（抜粋）>

[41] 認証評価基準からキーとなる評価指標を抽出するとともに、I R 室との連携を含め自己点検・評価の実施体制を見直す。

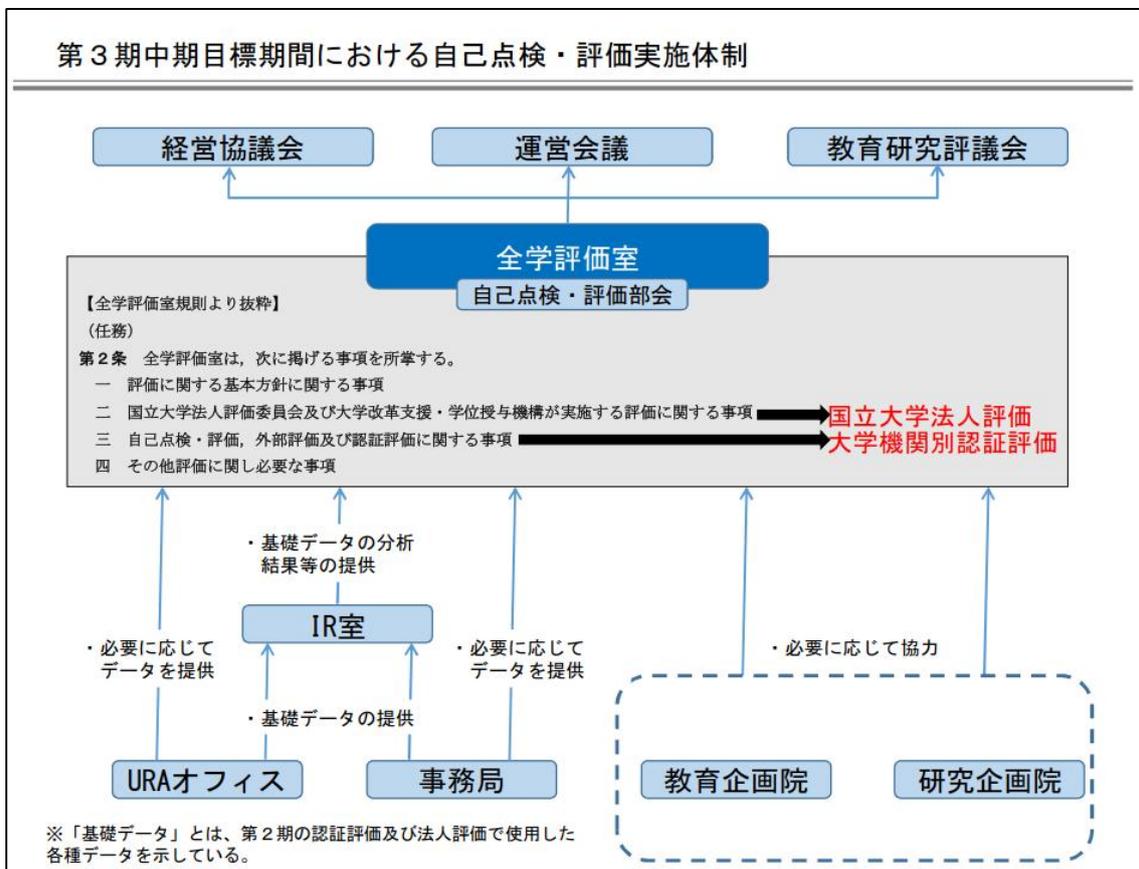
○ 自己点検・評価の実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

○ 評価指標・・ 2

## 自己点検・評価実施体制

本学は、平成 27 年度に大学機関別認証評価、平成 28 年度に第 2 期中期目標期間における国立大学法人評価の一つである教育研究評価を受審した。これらについて、評価という性質上、教育研究等に関わる学内の様々な組織の協力により、全学評価室で評価書を作成した。

近年の認証評価、教育研究評価受審の経験を踏まえ、今後の円滑な自己点検・評価等の実施を目指し、自己点検・評価体制を以下のとおりとする。



## 評価指標

全学評価室では、IR室から提供を受けた評価指標をもとに、今後の認証評価等の受審に備えて、当該指標を活用し、自己点検・評価を実施する。

1	ティーチング・アシスタント採用実績
2	入学者選抜総括表（過去6年間の入学者数及び入学定員充足率）
3	授業時間外の学習時間
4	シラバス利用状況
5	成績分布
6	GPA分布
7	研究指導担当教員一人あたりの平均学生数（博士前期課程）
8	図書館資料数
9	留学生チューター採用実績（延べ人数）
10	第一部入学前教育(数学補習)実施状況一覧（A0入試手続完了者）
11	第一部数学補習実施状況一覧（A0入試入学者）
12	課外活動参加学生数
13	課外活動への経済的援助実績
14	学生表彰実績
15	キャンパスミーティング参加学生数実績
16	日本学生支援機構奨学生採用実績
17	入学料免除実績
18	授業料免除実績
19	名古屋工業大学学生寮（恒和寮）入寮者数
20	留学生後援会貸付事業実績（各年度ごとの新規貸付）
21	大学院博士前期課程入学者選抜 TOEIC 平均スコアの推移
22	工学部第一部機械工学科（女子）推薦入学者選抜状況
23	実務型教員の配置状況
24	大学院博士前期課程履修科目数（他専攻科目割合）
25	大学院英語科目の開設状況推移
26	外部審査員による学位論文審査件数（推移表）
27	学士課程の進路状況
28	博士前期課程進路状況（就職先）
29	博士後期課程進路状況（就職先）

30	女性教員・外国人教員の人数及び比率
31	教員の年齢構成
32	新規採用教員の経験構成
33	技術部職員派遣状況
34	T A配置人数の推移
35	FD 研究会実施状況
36	学生相談利用件数
37	学生研究奨励制度 給付実績
38	就職・キャリア形成事業実施回数
39	Web of Science による工学部・工学研究科全体の論文の量と質の推移
40	工学部・工学研究科全体の各種受賞件数の推移
41	文部科学大臣表彰 受賞テーマ一覧
42	プロジェクト研究所件数
43	フロンティア研究院での国際共同研究
44	テニュアトラック教員採用実績
45	学外者設備利用状況（受託試験受入状況）
46	学術指導実施件数
47	共同研究の受入金額及び件数
48	工学部・工学研究科全体の共同研究の受入状況の推移（相手区分別）
49	出張授業等件数
50	公開講座「ものづくりに挑戦！」参加者数
51	公開講座（小中高対象講座）講座数及び参加者数
52	スーパーサイエンスハイスクール（SSH）連携事業
53	知の探究講座
54	3D-CAD 設計技術者育成講座実施実績
55	工場長養成塾実施実績
56	公開講座（社会人を対象とした講座数）講座数及び参加者数
57	公開講座「電気で遊ぼう！電気とモータの楽しい工作」参加者
58	若手研究者海外派遣状況（プログラム別）
59	留学生向け進学説明会開催回数
60	日本での就職者数（外国人留学生）
61	外国政府派遣、短期留学による受入数
62	全学生数に対する留学生比率
63	新規学術交流協定締結状況
64	専任教員数

65	他大学との単位互換制度実績
66	インターンシップの実施状況(学部)
67	長期履修制度、早期卒業制度の状況(学部)
68	研究生、科目等履修生、聴講生の状況(学部)
69	単位修得状況(各学年末までに学生一人あたりが修得した単位数の平均)
70	進級・卒業状況
71	卒業生が学位取得に要した年数の分布
72	学生による授業評価結果①
73	学生による授業評価結果②
74	学生による授業評価結果③
75	就職ミニ講座実績
76	就職相談件数実績(学部および大学院)
77	卒業生の年度別進学率の推移(第一部、第二部)
78	卒業者に関する就職希望者の就職率推移(第一部、第二部)
79	就職者の、ものづくり関連企業への就職割合(第一部、第二部)
80	研究指導教員及び研究指導補助教員数
81	大学院における単位互換の状況
82	大学院におけるインターンシップ科目の履修状況
83	大学院における研究生、科目等履修生、聴講生の状況
84	授業形態別の比率(修了要件に占める割合)
85	単位修得状況(大学院博士前期課程)
86	進級・修了状況(大学院)
87	修了生が学位取得に要した年数の分布(大学院)
88	学生による授業評価結果①(大学院)
89	学生による授業評価結果②(大学院)
90	学生による授業評価結果③(大学院)
91	博士前期課程修了者の年度別進学率の推移
92	修了者の年度別就職率の推移(博士前期課程修了者、博士後期課程修了者)
93	職種に占めるものづくり関連企業の割合(博士前期課程修了者、博士後期課程修了者)
94	CNCI 上昇と相関のある研究分野の特定(論文数順に配置)
95	トムソンロイター社のデータベース InCites による本学の研究分野別の論文数比較

96	工学部・工学研究科全体での論文数の多い上位4分野の論文数と被引用数（国立大学ランキング）
97	本学の論文数が国内25位以内の分野（対象期間 2010-2015年）
98	本学の1論文あたりの被引用数が高い分野の国立大学ランキング
99	工学部・工学研究科全体の著書等数の推移
100	工学部・工学研究科における国内外の研究発表数の推移
101	学内専攻別の科研費の採択状況の推移
102	学内専攻別の科研費1件当たりの金額の推移
103	受託研究受入額の推移
104	学内専攻別の受託研究の受入額の推移
105	工学部・工学研究科の奨学寄附金の受入状況の推移
106	学内組織別の奨学寄附金受入状況
107	研究推進経費の実施状況の推移
108	学内研究推進費から外部資金獲得に発展した研究課題一覧
109	工学部・工学研究科の特許出願件数
110	工学部・工学研究科の特許収入（実施許諾，譲渡）
111	工学部・工学研究科の特許出願件数に係る全国順位の推移（86の国立大学比較順位）
112	工学部・工学研究科の特許実施等収入に係る全国順位の推移（86の国立大学比較順位）
113	東海4件の企業，及び地方公共団体との共同研究件数，金額の推移
114	同一県内企業との共同・受託研究（実施件数，研究費受入額）に係る全国国立大学86校における順位
115	名古屋工業大学研究協力会の会員数
116	本学の組織的連携に基づく国際共同研究の実績（派遣研究者及び派遣国）
117	本学の組織的連携に基づく国際共同研究の実績（受入研究者数及び国籍）
118	各研究課題に基づいた国際連携
119	国際化推進事業による学生派遣
120	在外研究員制度による教員派遣
121	サバティカル制度による教員派遣
122	外国人研究者・招待者による講演

1. ティーチング・アシスタント採用実績

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
博士前期課程	774 名 19,184 時間	754 名 16,249 時間	688 名 16,490 時間	817 名 17,588 時間	836 名 18,876 時間	766 名 16,899 時間
博士後期課程	28 名 827 時間	35 名 1,110 時 間	41 名 1,168 時 間	41 名 1,007 時 間	41 名 1,180 時 間	40 名 1,856 時 間

## 2. 過去6年間の入学者数及び入学定員充足率

学部等	項目	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度*	平均充足率
工学部 第一部	入学定員	910名	910名	910名	910名	910名	910名	1.04倍
	志願者数	4,099名	4,013名	3,919名	4,265名	4,385名	4,413名	
	受験者数	3,081名	2,999名	2,739名	3,130名	3,232名	3,257名	
	合格者数	1,069名	1,061名	1,047名	1,035名	1,052名	1,044名	
	入学者数	977名	960名	953名	949名	963名	941名	
	入学定員充足率	1.07倍	1.05倍	1.04倍	1.04倍	1.05倍	1.03倍	
工学部 第二部	入学定員	20名	20名	20名	20名	20名	20名	1.15倍
	志願者数	99名	97名	99名	130名	173名	112名	
	受験者数	89名	93名	92名	122名	160名	107名	
	合格者数	27名	25名	25名	25名	28名	25名	
	入学者数	23名	24名	22名	22名	25名	23名	
	入学定員充足率	1.15倍	1.20倍	1.10倍	1.10倍	1.25倍	1.15倍	
工学研究科 博士前期課程	入学定員	586名	586名	586名	586名	586名	586名	1.11倍
	志願者数	1,011名	939名	946名	827名	858名	871名	
	受験者数	973名	912名	920名	795名	833名	848名	
	合格者数	692名	692名	702名	683名	695名	749名	
	入学者数	642名	646名	654名	641名	656名	713名	
	入学定員充足率	1.09倍	1.10倍	1.11倍	1.09倍	1.11倍	1.21倍	
工学研究科 博士後期課程	入学定員	39名	39名	42名	42名	42名	42名	1.27倍
	志願者数	78名	58名	58名	52名	46名	46名	
	受験者数	77名	58名	58名	49名	45名	46名	
	合格者数	74名	58名	56名	49名	45名	43名	
	入学者数	69名	55名	55名	49名	43名	42名	
	入学定員充足率	1.76倍	1.41倍	1.30倍	1.16倍	1.02倍	1.00倍	

学部等	項目	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	平均充足率	
工学部 第一部 編入学	入学定員	10名	10名	10名	10名	10名	10名	2.4倍	
	志願者数	111名	129名	154名	114名	123名	125名		
	受験者数	100名	124名	143名	107名	116名	120名		
	合格者数	49名	54名	44名	42名	31名	38名		
	入学者数	29名	27名	26名	22名	17名	23名		
	入学定員充足率	2.90倍	2.70倍	2.60倍	2.20倍	1.70倍	2.30倍		
	入学辞退率	40.8%	50.0%	40.9%	47.6%	45.1%	39.4%		43.9%

学部等	項目	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	平均充足率
工学部 第一部	入学定員	920名	920名	920名	920名	920名	920名	1.04倍
	第3年次在学学生数	961名	952名	988名	970名	957名	961名	
	入学定員充足率	1.04倍	1.03倍	1.07倍	1.05倍	1.04倍	1.04倍	

\*H28年度工学部第一部においては、「欠員補充第2次募集」を実施している。

学部等	項目	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度*
工学部 第一部 創造工学 教育課程 (情報・社会 コース)	募集人員	—	—	—	—	—	3名
	志願者数	—	—	—	—	—	197名
	受験者数	—	—	—	—	—	197名
	合格者数	—	—	—	—	—	5名
	入学者数	—	—	—	—	—	5名
	入学定員充足率	—	—	—	—	—	1.66倍

### 3. 授業時間外の学習時間

回答数：第一部 11,949 人，第二部 325 人

	授業時間以外の学習時間（週あたり平均）					
	1 時間未満	1～3 時間	3～5 時間	5～7 時間	7～9 時間	9 時間以上
第一部	29.3%	56.5%	8.8%	3.0%	0.6%	1.8%
第二部	28.0%	58.2%	8.9%	2.8%	0.9%	1.2%

出典：平成 26 年度前期授業評価集計結果

回答数：第一部 9,019 人，第二部 331 人

	授業時間以外の学習時間（週あたり平均）					
	1 時間未満	1～3 時間	3～5 時間	5～7 時間	7～9 時間	9 時間以上
第一部	27.0%	58.5%	9.4%	2.5%	0.8%	1.8%
第二部	23.6%	59.2%	11.8%	3.0%	0.9%	1.5%

出典：平成 28 年度前期授業評価集計結果

### 4. シラバス利用状況

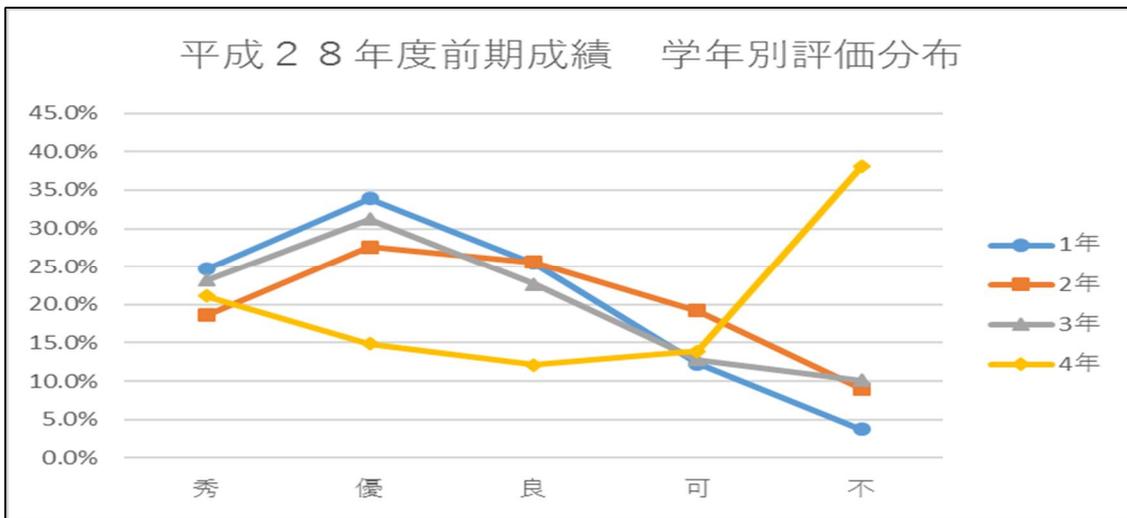
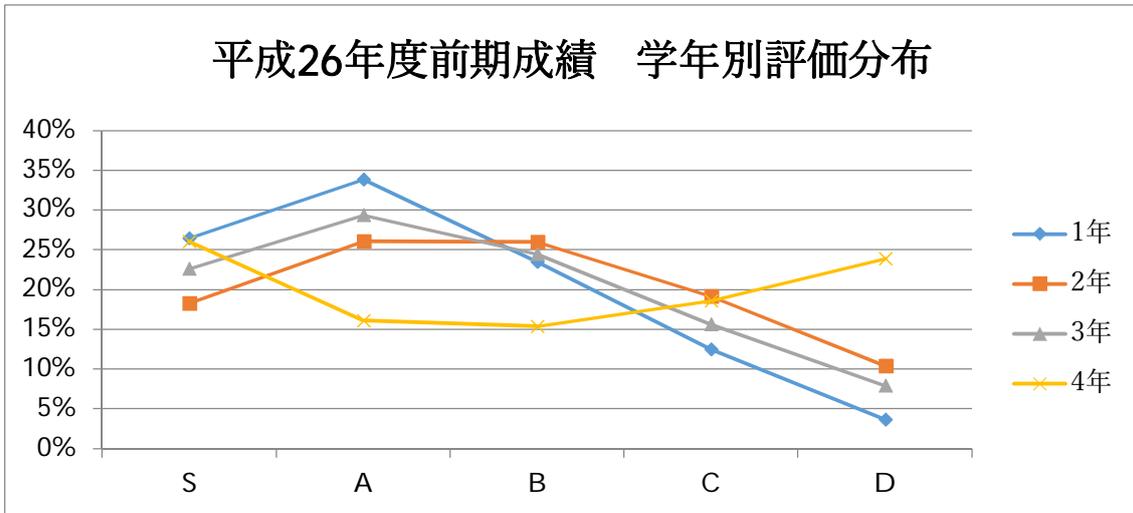
	4 「はい」	3 「どちらか と言え ばはい」	2 「どちらか と言え ばいいえ」	1 「いいえ」	評価平均
第一部	5,398 人 45.2 %	3,179 人 26.6 %	1,280 人 10.7 %	2,092 人 17.5 %	3.0
第二部	137 人 42.2 %	52 人 16.0 %	55 人 16.9 %	81 人 24.9 %	2.8

出典：平成 26 年度前期授業評価集計結果

	4 「はい」	3 「どちらか と言え ばはい」	2 「どちらか と言え ばいいえ」	1 「いいえ」	評価平均
第一部	4,023 人 44.6 %	2,484 人 27.5 %	1,037 人 11.5 %	1,475 人 16.4 %	3.0
第二部	174 人 52.6 %	68 人 20.5 %	41 人 12.4 %	48 人 14.5 %	3.1

出典：平成 28 年度前期授業評価集計結果

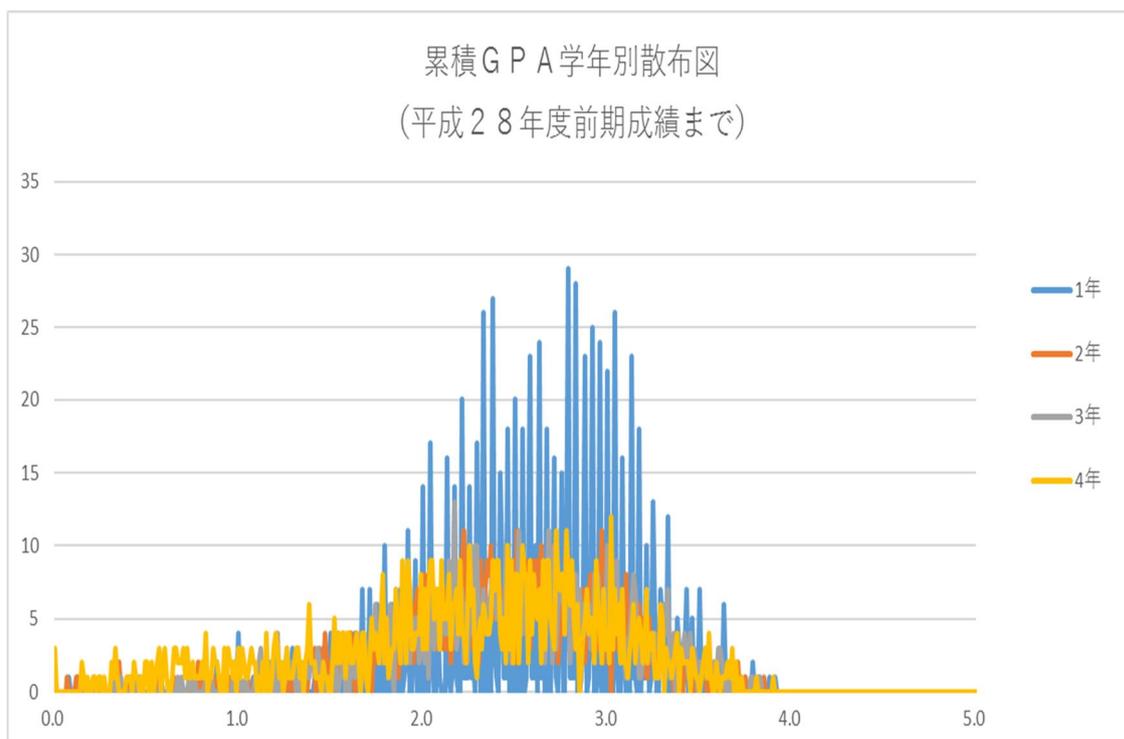
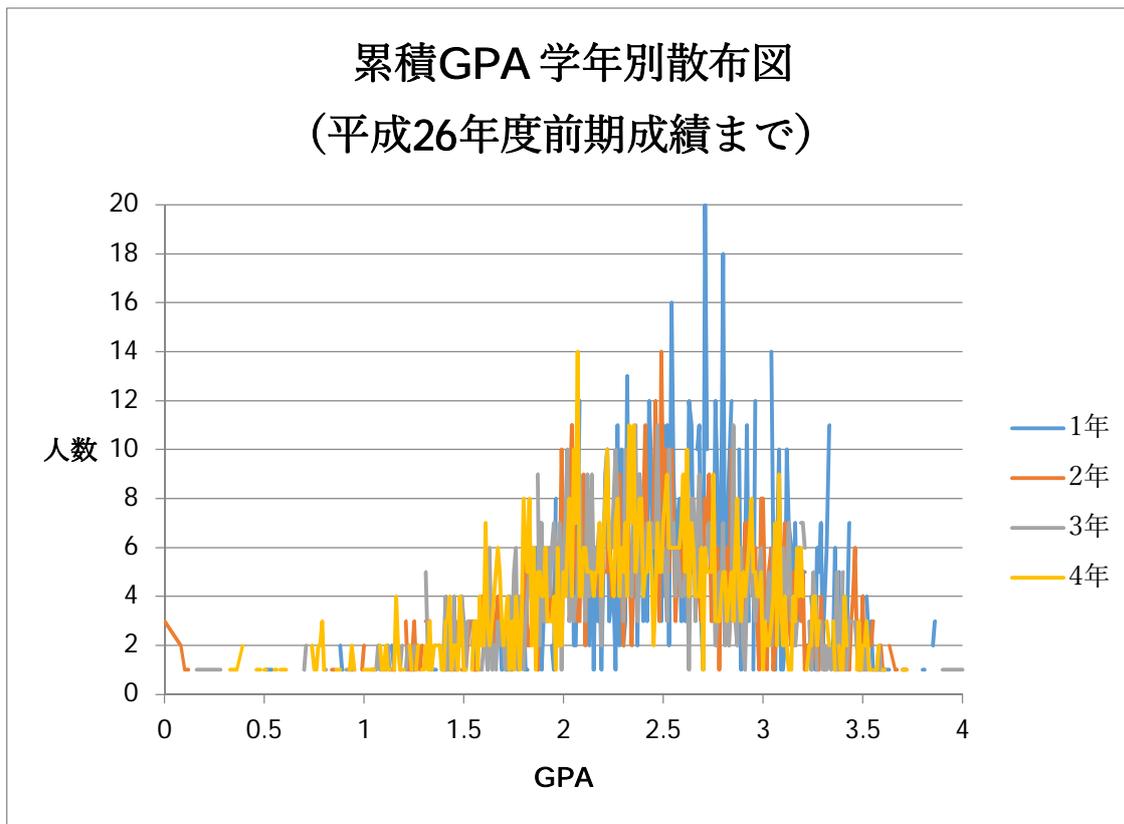
5. 成績分布



※4年「不」の割合が多い理由について

- ・カリキュラムフローに基づき修得した学生の4年前期の履修登録科目は、通常「卒業研究」（通年科目・成績は後期提出）のみである。このため、前期で成績評価がある4年生は、一般的に科目を取りこぼしている留年者等の成績不振の者が多く、結果として履修登録しても「不」評価となる者が多いことが理由と考えられる。
- ・学年あたりの総履修科目数は、1～3年生の10,000科目程度に対し、4年生は1700科目程度である。

## 6. GPA 分布



7. 研究指導教員一人あたりの平均学生数（博士前期課程）

研究指導担当教員一人あたりの平均学生数（博士前期課程）

平成 26 年 5 月現在

専攻名	研究指導 担当教員数	1年次		2年次	
		学生数	平均数	学生数	平均数
物質工学専攻	58	113	1.95	118	2.03
機能工学専攻	53	118	2.23	113	2.13
情報工学専攻	63	140	2.22	148	2.35
社会工学専攻	38	72	1.89	88	2.32
産業戦略工学 専攻	14	36	2.57	29	2.07
未来材料創成 工学専攻	27	79	2.93	81	3.00
創生シミュレ ーション工学 専攻	33	83	2.52	88	2.67
合計	286	641	2.24	665	2.33

平成 27 年 5 月現在

専攻名	研究指導 担当教員数	1年次		2年次	
		学生数	平均数	学生数	平均数
物質工学専攻	59	116	1.97	113	1.92
機能工学専攻	53	117	2.21	121	2.28
情報工学専攻	65	136	2.09	142	2.18
社会工学専攻	41	75	1.83	78	1.90
産業戦略工学 専攻	15	39	2.60	27	1.80
未来材料創成 工学専攻	30	83	2.77	80	2.67
創生シミュレ ーション工学 専攻	34	90	2.65	90	2.65
合計	297	656	2.21	651	2.19

## 8. 図書館資料数

平成 28 年 3 月 31 日現在

図書 [うち外国書]	学術雑誌 [うち外国書]	電子ジャーナル [うち外国書]	視聴覚資料 その他
474,539[211,501]冊	13,065[10,157]冊	7,547[7,011]種	1,259 点

## 9. 留学生チューター採用実績（延べ人数）

	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
前期	126 名	122 名	119 名	83 名	78 名	56 名	66 名
後期	35 名	11 名	19 名	36 名	10 名	55 名	52 名
合計	161 名	133 名	138 名	119 名	88 名	111 名	118 名

## 10. 第一部入学前教育(数学補習)実施状況一覧

年度	補習実施期間	参加者数	実施日数	実施時間
22 年度	H22.3.26~H22.3.28	3 名	3 日間	24 時間
23 年度	H23.3.25~H23.3.26	1 名	2 日間	12 時間
24 年度	H24.3.6~H24.3.27	2 名	5 日間	24 時間
25 年度	H25.3.14~H25.3.27	3 名	5 日間	24 時間
26 年度	H26.3.19~H26.3.28	4 名	5 日間	26 時間
27 年度	H27.3.19~H27.3.27	2 名	5 日間	26 時間
28 年度	H28.3.25~H28.3.30	5 名	4 日間	26 時間

※平成 28 年度における参加者は推薦入試合格者から対象者を選出した。

## 11. 第一部数学補習実施状況一覧（A0 入試入学者）

年度	補習実施期間	参加者数	実施日数	実施時間
23 年度	通 年	3 名	30 日	60 時間
24 年度	通 年	2 名	30 日	60 時間
25 年度	通 年	3 名	45 日	90 時間
26 年度	通 年	7 名	45 日	90 時間
27 年度	通 年	9 名	45 日	90 時間
28 年度	通 年	16 名	45 日	90 時間

12. 課外活動参加学生数

【第一部】

	体育系	文化系	同好会	合計
22	775名	599名	284名	1658名
23	818名	603名	329名	1750名
24	774名	595名	266名	1635名
25	782名	635名	231名	1648名
26	844名	780名	178名	1802名
27	688名	588名	267名	1543名

【第二部】

	体育系	文化系	同好会	合計
22	38名	6名	7名	51名
23	26名	2名	1名	29名
24	27名	0名	0名	27名
25	22名	1名	0名	23名
26	8名	2名	1名	11名
27	8名	2名	1名	11名

【大学院】

	体育系	文化系	同好会	合計
22	75名	39名	54名	168名
23	74名	48名	32名	154名
24	95名	56名	16名	167名
25	96名	54名	40名	190名
26	106名	78名	32名	216名
27	73名	54名	29名	156名

13. 課外活動への経済的援助実績

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
大学からの援助 ※1	103万円	105万円	107万円	288万円	241万円	417万円
大学後援会からの 援助※2	216万円	214万円	240万円	272万円	358万円	366万円
名古屋工業会 (同窓会) から の援助	50万円	50万円	300万円	300万円	391万円	330万円

※1 年度末物品援助

※2 東国体・東国祭・柔剣道大会・全国大会交通費

14. 学生表彰実績

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
学長表彰	2件	1件	5件	2件	3件	4件
副学長表	14件	12件	17件	13件	16件	16件

15. キャンパスミーティング参加学生数実績

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
参加学生数	53名	53名	53名	47名	45名	50名

16. 日本学生支援機構奨学生採用実績

【第一部】

年度	在籍数(留学生除)	第一種	第二種	併用(内数)	合計(実人数)	貸与率
22	3900名	439名	459名	39名	859名	22.0%
23	3935名	451名	485名	50名	886名	22.5%
24	3943名	432名	484名	48名	868名	22.0%
25	3978名	435名	487名	53名	869名	21.8%
26	3936名	456名	488名	79名	865名	22.0%
27	3928名	458名	427名	69名	816名	20.8%

【第二部】

年度	在籍数(留学生除)	第一種	第二種	併用(内数)	合計(実人数)	貸与率
22	429名	39名	30名	2名	67名	15.6%
23	315名	34名	21名	2名	53名	16.8%
24	186名	14名	9名	1名	22名	11.8%
25	152名	12名	8名	1名	19名	12.5%
26	128名	13名	9名	2名	20名	15.6%
27	127名	16名	8名	1名	23名	18.1%

【博士前期】

年度	在籍数(留学生除)	第一種	第二種	併用(内数)	合計(実人数)	貸与率
22	1305名	346名	169名	13名	502名	38.5%
23	1253名	340名	132名	8名	464名	37.0%
24	1224名	370名	116名	7名	479名	39.1%
25	1244名	351名	113名	11名	453名	36.4%
26	1239名	336名	83名	14名	405名	32.7%
27	1232名	344名	49名	7名	368名	31.3%

【博士後期】

年度	在籍数(留学生除)	第一種	第二種	併用(内数)	合計(実人数)	貸与率
22	156名	23名	0名	0名	23名	14.7%
23	160名	29名	1名	1名	29名	18.1%
24	162名	25名	0名	0名	25名	15.4%
25	155名	22名	0名	0名	22名	14.2%
26	138名	29名	0名	0名	29名	21.0%
27	131名	21名	0名	0名	21名	16.0%

17. 入学料免除実績

【第一部】

年度	申請者	全学免除者	半額免除者	合計	免除率
23	1名	0名	0名	0名	0.0%
24	4名	1名	0名	1名	25.0%
25	3名	3名	0名	3名	100.0%
26	2名	2名	0名	2名	100.0%
27	1名	1名	0名	1名	100.0%

【第二部】

年度	申請者	全学免除者	半額免除者	合計	免除率
23	0名	0名	0名	0名	-
24	1名	0名	0名	0名	0.0%
25	0名	0名	0名	0名	-
26	0名	0名	0名	0名	-
27	0名	0名	0名	0名	-

【博士前期】

年度	申請者	全学免除者	半額免除者	合計	免除率
23	95名	12名	19名	31名	32.6%
24	108名	10名	27名	37名	34.3%
25	105名	15名	22名	37名	35.2%
26	131名	12名	25名	37名	28.2%
27	123名	15名	24名	39名	31.7%

【博士後期】

年度	申請者	全学免除者	半額免除者	合計	免除率
23	9名	3名	4名	7名	77.8%
24	9名	1名	4名	5名	55.6%
25	10名	0名	2名	2名	20.0%
26	5名	0名	3名	3名	60.0%
27	4名	0名	0名	0名	0.0%

18. 授業料免除実績

【第一部】

		申請者	全学免除者	半額免除者	合計	免除率
23	前期	248名	178名	40名	218名	87.9%
	後期	262名	166名	47名	213名	81.3%
24	前期	244名	155名	44名	199名	81.6%
	後期	256名	170名	53名	223名	87.1%
25	前期	298名	201名	63名	264名	88.6%
	後期	318名	201名	69名	270名	84.9%
26	前期	290名	213名	4名	217名	74.8%
	後期	298名	222名	5名	227名	76.2%
27	前期	302名	217名	36名	253名	83.8%
	後期	333名	228名	26名	254名	76.3%

【第二部】

		申請者	全学免除者	半額免除者	合計	免除率
23	前期	15名	13名	2名	15名	100.0%
	後期	15名	10名	2名	12名	80.0%
24	前期	7名	5名	2名	7名	100.0%
	後期	7名	6名	1名	7名	100.0%
25	前期	15名	9名	2名	11名	73.3%
	後期	13名	11名	1名	12名	92.3%
26	前期	11名	11名	0名	11名	100.0%
	後期	10名	10名	0名	10名	100.0%
27	前期	20名	17名	1名	18名	90.0%
	後期	18名	15名	1名	16名	88.9%

【博士前期】

		申請者	全学免除者	半額免除者	合計	免除率
23	前期	166名	114名	33名	147名	88.6%
	後期	153名	115名	25名	140名	91.5%
24	前期	185名	121名	45名	166名	89.7%
	後期	178名	128名	42名	170名	95.5%
25	前期	228名	151名	54名	205名	89.9%
	後期	232名	153名	59名	212名	91.4%
26	前期	236名	162名	11名	173名	73.3%
	後期	186名	157名	6名	163名	87.6%
27	前期	224名	165名	31名	196名	87.5%
	後期	206名	166名	16名	182名	88.3%

【博士後期】

		申請者	全学免除者	半額免除者	合計	免除率
23	前期	57名	49名	5名	54名	94.7%
	後期	55名	47名	7名	54名	98.2%
24	前期	58名	44名	10名	54名	93.1%
	後期	58名	47名	9名	56名	96.6%
25	前期	61名	45名	10名	55名	90.2%
	後期	61名	44名	11名	55名	90.2%
26	前期	47名	42名	1名	43名	91.5%
	後期	43名	40名	2名	42名	97.7%
27	前期	47名	41名	3名	44名	93.6%
	後期	47名	44名	1名	45名	95.7%

19. 学生寮（恒和寮）入寮者数

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
入寮学生数	114.5名	112.5名	113.0名	112.08名	105.3名

※入寮学生数は年間を通じての平均人値

20. 留学生後援会貸付事業実績（各年度ごとの新規貸付）

	20年度	21年度
貸付人数	1名	2名
貸付金額	50,000円	163,183円

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
貸付人数	0名	0名	0名	3名	1名	0名
貸付金額	0円	0円	0円	150,000円	50,000円	0円

21. 大学院博士前期課程入学者選抜 TOEIC 平均スコアの推移

大学院 入試年度	スコア 提出者数	TOEIC 平均 スコア (大学院 出願時)	うち本学出身者		
			スコア 提出者数	TOEIC 平均 スコア (大学院 出願時)	TOEIC 平均 スコア (学部 入学時)
平成 27 年度	579 名	626.2	500 名	633.7	440.2
平成 28 年度	590 名	626.3	543 名	634.5	453.3

22. 工学部第一部機械工学科（女子）推薦入学者選抜状況

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
募集人員	15	15	15	15	15	15
志願者	32	28	42	37	51	61
受験者	32	28	42	37	51	61
合格者	15	15	17	15	15	15
入学者	15	15	17	15	15	15

23. 実務型教員の配置状況

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
配置人数	58 名	64 名	72 名	77 名	63 名	73 名
担当科目数	19 科目	21 科目	25 科目	26 科目	25 科目	27 科目

※実務型教員： 地域企業と本学教員が連携した「ものづくり」の実践教育への取組みとして、産業界の第一線で活躍する技術者を非常勤講師として招いている。これを「実務型教員」と呼んでいる。

24. 大学院博士前期課程履修科目数（平成 27 年度実績）

課程	区分	全科目	他専攻科目	他専攻科目 受講割合(%)
博士前期課程	科目数	9,773	1,605	16.4
	単位数	20,711	3,108	15.0

25. 大学院英語科目の開設状況推移

大学院博士前期課程における英語による授業開講状況(総括表)

平成23年度実施状況

専攻名	英語による授業開講状況								対応実科目数(B)	B/A (%)
	全開講科目数(A)	みで①講義を英語の	で行②講義を日本語と英語との併用	で行③英語の教科書を使用している	使用④英語の資料を	いる⑤英語によるレポートを課している	る⑥英語によるブレゼンテーションを行わせている	る⑦英語によるブレゼンテーションを行わせている		
物質工学専攻	64	0	3	3	24	1	2	26	40.6	
機能工学専攻	68	0	0	2	16	4	0	16	23.5	
情報工学専攻	67	0	1	1	4	0	0	5	7.5	
社会工学専攻	70	0	1	1	29	0	0	29	41.4	
産業戦略工学専攻	32	1	0	0	0	0	1	1	3.1	
未来材料創成工学専攻	41	0	11	0	22	4	1	22	53.7	
創成シミュレーション工学専攻	51	0	6	5	9	1	8	13	25.5	
専門科目計	393	1	22	12	104	10	12	112	28.5	
共通科目計	31	0	2	2	5	8	1	5	16.1	
合計	424	1	24	14	109	18	13	117	27.6	

平成24年度実施状況

専攻名	英語による授業開講状況								対応実科目数(B)	B/A (%)
	全開講科目数(A)	みで①講義を英語の	で行②講義を日本語と英語との併用	で行③英語の教科書を使用している	使用④英語の資料を	いる⑤英語によるレポートを課している	る⑥英語によるブレゼンテーションを行わせている	る⑦英語によるブレゼンテーションを行わせている		
物質工学専攻	65	0	9	2	45	1	10	45	69.2	
機能工学専攻	67	0	0	3	28	4	0	28	41.8	
情報工学専攻	66	0	1	2	4	0	0	6	9.1	
社会工学専攻	69	0	1	1	31	2	0	31	44.9	
産業戦略工学専攻	32	1	1	0	2	0	1	3	9.4	
未来材料創成工学専攻	42	0	11	0	22	4	1	23	54.8	
創成シミュレーション工学専攻	50	0	6	5	10	5	9	14	28.0	
専門科目計	391	1	29	13	142	16	21	150	38.4	
共通科目計	31	0	3	4	8	2	1	9	29.0	
合計	422	1	32	17	150	18	22	159	37.7	

平成25年度実施状況

専攻名	英語による授業開講状況								対応実科目数(B)	B/A (%)
	全開講科目数(A)	みで①講義を英語の	で行②講義を日本語と英語との併用	で行③英語の教科書を使用している	使用④英語の資料を	いる⑤英語によるレポートを課している	る⑥英語によるブレゼンテーションを行わせている	る⑦英語によるブレゼンテーションを行わせている		
物質工学専攻	64	0	5	3	49	2	6	3	50	78.1
機能工学専攻	67	0	1	4	33	4	4	1	33	49.3
情報工学専攻	66	0	2	3	27	0	0	1	28	42.4
社会工学専攻	69	4	4	1	31	5	5	0	32	46.4
産業戦略工学専攻	33	1	2	0	2	0	2	0	4	12.1
未来材料創成工学専攻	40	0	11	0	24	5	1	1	24	60.0
創成シミュレーション工学専攻	50	1	6	5	11	6	10	0	15	30.0
専門科目計	389	6	31	16	177	22	28	6	186	47.8
共通科目計	31	0	2	4	7	2	1	6	11	35.5
合計	420	6	33	20	184	24	29	12	197	46.9

平成26年度実施状況

専攻名	英語による授業開講状況								対応実科目数(B)	B/A (%)
	全開講科目数(A)	みで①講義を英語の	で行②講義を日本語と英語との併用	で行③英語の教科書を使用している	使用④英語の資料を	いる⑤英語によるレポートを課している	る⑥英語によるブレゼンテーションを行わせている	る⑦英語によるブレゼンテーションを行わせている		
物質工学専攻	65	0	5	3	51	3	6	3	52	80.0
機能工学専攻	67	0	1	5	35	5	4	2	37	55.2
情報工学専攻	65	0	2	3	28	0	0	1	29	44.6
社会工学専攻	67	4	11	3	33	5	11	2	34	50.7
産業戦略工学専攻	33	2	3	0	4	0	4	0	6	18.2
未来材料創成工学専攻	40	0	11	0	24	5	1	2	24	60.0
創成シミュレーション工学専攻	51	2	6	5	13	6	10	0	17	33.3
専門科目計	388	8	39	19	188	24	36	10	199	51.3
共通科目計	32	0	4	5	8	3	1	8	14	43.8
合計	420	8	43	24	196	27	37	18	213	50.7

※ 共通科目には、専攻内共通科目を含む

大学院博士後期課程における英語による授業開講状況(総括表)

平成24年度実施状況

専攻名	全開講科目数 (A)	①講義を英語のみで行っている	②講義を日本語と英語との併用で行っている	③英語の教科書を使用している	④英語の資料を使用している	⑤英語によるレポートを課している	⑥英語によるブレゼンテーションを行っている	対応実科目数 (B)	B/A (%)
物質工学専攻	30	6	0	0	12	0	6	12	40.0
機能工学専攻	24	0	0	0	24	0	0	24	100.0
情報工学専攻	30	0	2	0	0	2	2	2	6.7
社会工学専攻	24	0	0	0	24	0	0	24	100.0
未来材料創成工学専攻	18	0	0	0	0	0	0	0	0.0
創成シミュレーション工学専攻	18	0	0	0	6	6	6	6	33.3
専門科目計	144	6	2	0	66	8	14	68	47.2
共通科目計	3	3	2	0	3	0	1	3	100.0
合計	147	9	4	0	69	8	15	71	48.3

平成25年度実施状況

専攻名	全開講科目数 (A)	①講義を英語のみで行っている	②講義を日本語と英語との併用で行っている	③英語の教科書を使用している	④英語の資料を使用している	⑤英語によるレポートを課している	⑥英語によるブレゼンテーションを行っている	⑦その他(①②③以外で実施している)	対応実科目数 (B)	B/A (%)
物質工学専攻	30	6	2	0	12	0	6	0	12	40.0
機能工学専攻	24	0	0	0	24	0	0	0	24	100.0
情報工学専攻	30	0	6	0	30	4	6	0	30	100.0
社会工学専攻	24	0	0	0	24	0	0	0	24	100.0
未来材料創成工学専攻	18	0	0	0	12	0	0	0	12	66.7
創成シミュレーション工学専攻	18	0	6	0	6	6	6	0	6	33.3
共同ナノメディシン科学専攻	7	0	1	1	2	0	0	3	5	71.4
専門科目計	151	6	15	1	110	10	18	3	113	74.8
共通科目計	3	3	2	0	3	0	1	0	3	100.0
部門共通科目	9	2	2	0	3	0	1	5	9	100.0
合計	163	11	19	1	116	10	20	8	125	76.7

※ 共同ナノメディシン科学専攻の専門科目には、専攻基軸科目を含む。部門共通科目は、共同ナノメディシン科学専攻のみの開講科目

平成26年度実施状況

専攻名	全開講科目数 (A)	①講義を英語のみで行っている	②講義を日本語と英語との併用で行っている	③英語の教科書を使用している	④英語の資料を使用している	⑤英語によるレポートを課している	⑥英語によるブレゼンテーションを行っている	⑦その他(①②③以外で実施している)	対応実科目数 (B)	B/A (%)
物質工学専攻	30	6	2	0	12	0	6	0	12	40.0
機能工学専攻	24	0	0	0	24	0	0	0	24	100.0
情報工学専攻	30	0	10	0	30	6	10	0	30	100.0
社会工学専攻	24	0	6	0	24	0	6	0	24	100.0
未来材料創成工学専攻	18	0	0	0	12	0	0	0	12	66.7
創成シミュレーション工学専攻	18	0	6	0	8	8	8	0	8	44.4
共同ナノメディシン科学専攻	19	0	1	1	2	0	0	3	5	26.3
専門科目計	163	6	25	1	112	14	30	3	115	70.6
共通科目計	3	3	2	0	3	0	1	0	3	100.0
部門共通科目	13	2	2	0	3	0	1	5	9	69.2
合計	179	11	29	1	118	14	32	8	127	70.9

※ 共同ナノメディシン科学専攻の専門科目には、専攻基軸科目を含む。部門共通科目は、共同ナノメディシン科学専攻のみの開講科目

平成27年度実施状況

専攻名	全開講科目数 (A)	①講義を英語のみで行っている	②講義を日本語と英語との併用で行っている	③英語の教科書を使用している	④英語の資料を使用している	⑤英語によるレポートを課している	⑥英語によるブレゼンテーションを行っている	⑦その他(①②③以外で実施している)	対応実科目数 (B)	B/A (%)
物質工学専攻	30	6	2	0	12	0	6	0	12	40.0
機能工学専攻	24	0	0	0	24	0	0	0	24	100.0
情報工学専攻	30	0	10	0	30	6	10	0	30	100.0
社会工学専攻	24	0	6	0	24	0	6	0	24	100.0
未来材料創成工学専攻	18	0	0	0	12	0	0	0	12	66.7
創成シミュレーション工学専攻	18	0	8	2	10	8	10	0	10	55.6
共同ナノメディシン科学専攻	19	0	1	1	2	0	0	3	5	26.3
専門科目計	163	6	27	3	114	14	32	3	117	71.8
共通科目計	3	3	2	0	3	0	1	0	3	100.0
部門共通科目	13	2	2	0	3	0	1	5	9	69.2
合計	179	11	31	3	120	14	34	8	129	72.1

※ 共同ナノメディシン科学専攻の専門科目には、専攻基軸科目を含む。部門共通科目は、共同ナノメディシン科学専攻のみの開講科目

26. 外部審査員による学位論文審査件数（推移表）

専攻名	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	博士論文	修士論文								
物質工学専攻	1	3	3	1	3	2	2	1		6
機能工学専攻	2		3		2	6	1	5	1	
情報工学専攻	2		1				2		1	
社会学専攻	2			1	4	1	4	3	3	3
産業戦略工学専攻		2						5		
未来材料創成工学専攻		2	6	6	4	2	1	3	1	1
創成メカニクス工学専攻	1	1	5		1		3	1	4	1
都市循環システム工学専攻										
計	8	8	18	8	14	11	13	18	10	11

参考：修了者数

平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度		
後期	論博	前期												
42	5	681	54	3	615	58	4	631	50	7	634	47	3	632
47		681	57		615	62		631	57		634	50		632

27. 学士課程の進路状況

進路状況	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
大学院	622	64.9	629	61.3	637	70.2	622	67.3	636	69.4	669	71.5
産業界 <small>(うちものづくり関連業)</small>	306	31.9 (73.5)	366	35.7 (79.1)	243	26.8 (74.3)	265	28.7 (92.5)	250	27.3 (87.2)	245	26.2 (86.1)
官公庁	31	3.2	31	3.0	27	3.0	37	4.0	31	3.4	22	2.4

※割合は、進路確定者数を分母としたもの。

※〇は、産業界への就職者のうちものづくり関連企業 製造 建設 情報通信 開発研究及び電気・ガス関係企業へ就職した者の割合である。

出典：学内資料

28. 博士前期課程進路状況（就職先）

進路状況	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
産業界 <small>(うちものづくり関連業)</small>	594	96.4 (89.1)	589	95.2 (87.2)	557	97.5 (92.2)	559	96.4 (92.5)	578	96.2 (92.9)	581	97.3 (95.4)
官公庁	22	3.6	30	4.8	14	2.5	22	3.6	23	3.8	16	2.7

※割合は、進路確定者数を分母としたもの。

※〇は、産業界への就職者のうちものづくり関連企業 製造 建設 情報通信 開発研究及び電気・ガス関係企業へ就職した者の割合である。

出典：学内資料

29. 博士後期課程進路状況（就職先）

進路状況	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
産業界 <small>(うちものづくり関連業)</small>	17	48.6 (48.6)	13	39.4 (36.4)	20	47.6 (59.5)	17	37.0 (58.7)	25	54.3 (80.0)	19	48.7 (89.5)
大学・研究機関	17	48.6	19	57.6	21	50.0	26	56.5	18	39.1	20	51.3
官公庁	1	2.9	1	3.0	1	2.4	3	6.5	3	6.5	0	0

※割合は、進路確定者数を分母としたもの。

※〇は、産業界への就職者のうちものづくり関連企業 製造 建設 情報通信 開発研究及び電気・ガス関係企業へ就職した者の割合である。

出典：学内資料

30. 女性教員・外国人教員の人数及び比率

区分	平成 25 年度			平成 26 年度			平成 27 年度		
	現員	女性	外国人	現員	女性	外国人	現員	女性	外国人
教授	135 名	6 名 (4.44%)	3 名 (2.22%)	138 名	8 名 (5.80%)	3 名 (2.17%)	142 名	7 名 (4.93%)	4 名 (2.82%)
准教授	141 名	10 名 (7.09%)	6 名 (4.26%)	136 名	8 名 (5.88%)	6 名 (4.41%)	137 名	7 名 (5.11%)	5 名 (3.65%)
講師	—	—	—	—	—	—	—	—	—
助教	80 名	8 名 (10.00%)	5 名 (6.25%)	77 名	9 名 (11.69%)	5 名 (6.49%)	64 名	8 名 (12.50%)	7 名 (10.94%)
総数	356 名	24 名 (6.74%)	14 名 (3.93%)	351 名	25 名 (7.12%)	14 名 (3.99%)	343 名	22 名 (6.41%)	16 名 (4.66%)

※現員に対する女性教員数及び外国人教員数は内数で示す。

31. 教員の年齢構成

成 27 年 5 月 1 日現在

区分	教授	准教授	助教	計	比率
～24 歳	0 名	0 名	0 名	0 名	0%
25～34 歳	0 名	4 名	19 名	23 名	6.7%
35～44 歳	7 名	59 名	39 名	105 名	30.6%
45～54 歳	58 名	60 名	5 名	123 名	35.9%
55～64 歳	75 名	14 名	1 名	90 名	26.2%
65 歳	2 名	0 名	0 名	2 名	0.6%
計	142 名	137 名	64 名	343 名	100%

32. 新規採用教員の経験構成

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
新規採用教員数	12 名	9 名	8 名	11 名	6 名	31 名
他大学経験者	9 名	4 名	3 名	6 名	2 名	17 名
行政機関経験者	1 名	—	1 名	1 名	—	—
独立行政法人経験者	3 名	—	2 名	3 名	2 名	6 名
企業経験者等	6 名	2 名	3 名	6 名	—	6 名

※複数の経験を有する者を含む

33. 技術部職員派遣状況

年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
派遣人数	50	52	53	51	48	52

34. TA配置人数の推移

区分	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
授業教育補助	205	193	259	261	272	309
演習教育補助	288	326	258	254	293	255
実習教育補助	15	52	46	70	72	84
実験教育補助	347	372	396	303	315	317
卒業研究補助	287	254	208	239	332	244
試験監督補助	0	0	0	394	434	371
学習相談	21	22	22	16	17	22
計	1163	1219	1189	1537	1735	1602

35. FD 研究会実施状況（平成 23 年度～平成 27 年度）

平成 23 年度 第 1 回

日 時	平成 24 年 2 月 29 日（水）13：30～15：30
テーマ	e-learning を活用した大学教育
演題①	演題「学習者履歴を活用したパーソナライゼーション・学習者分析」 講師：静岡大学情報学部 宮崎佳典准教授
演題②	演題「Moodle の活用によるインタラクティブ授業の試み」 講師 本学電気電子工学科 加藤正史准教授
参加者	※集計せず

平成 23 年度 第 2 回

日 時	平成 24 年 3 月 19 日（月）13：30～15：30
テーマ	「ゆとり教育世代」について考える ー大学はどう向き合い、何をなすべきかー
演題①	特別講演 演題「『ゆとり教育世代』を大学はどうとらえるべきか」 講師 ベネッセ教育研究開発センター 主席研究員 山下仁司氏
演題②	パネルディスカッション
参加者	41 名

平成 24 年度 第 1 回

日 時	平成 25 年 1 月 30 日（水）13：30～15：30
テーマ	e-learning による大学教育の最先端名工大での取り組み
演題①	演題「コーパス分析を用いた科学技術英語（EGST）教育」 講師 吉田朱美准教授，小山由紀江教授

演題②	演題「科学技術英語（EGST）教育の Moodle 利用」 講師 Kelly Quinn 准教授，石川有香教授
演題③	演題「数学補助教材の活用と e-learning」 講師 松添博准教授，林倫弘准教授，平澤美可三准教授
演題④	講演会 演題「教員と学生の双方向の教育のための教材開発と環境整備」 講師 九州工業大学情報工学研究院 西野和典教授
参加者	参加者：36名

平成 24 年度 第 2 回

日 時	平成 25 年 2 月 19 日（火）13：30～15：30
テーマ	テーマ：学生の声を活かした大学教育の改善
演題①	名工大での取り組み① 演題「授業評価の電子化と今後の課題」 講師 創造教育開発オフィス長 大原繁男
演題②	名工大での取り組み② 演題「学生との協働で掴む，学生のニーズと FD ～ぴあサポート等学生支援団体を組織して～」 講師 キャリアサポートオフィス長 山下啓司
演題③	講演会 演題「岡山大学における学生の声を活かす FD 活動の現状と課題」 講師 岡山大学・教育開発センター 天野憲樹准教授
参加者	34 名

平成 25 年度 第 1 回

日 時	平成 25 年 12 月 6 日（金）13：00～15：15
テーマ	新学習指導要領「生きる力」と大学教育
演題①	名古屋工業大学における共通教育 講師 創造教育開発オフィス所属教員
演題②	愛知県立一宮高等学校における取り組み① 演題「「生きる力」と一宮高校 SSH」 講師 愛知県立一宮高等学校教諭（SSH 企画部主任）川口一郎氏
演題③	愛知県立一宮高等学校における取り組み② 演題「新学習指導要領による高校の学習指導の変化」 講師 愛知県立一宮高等学校教諭 稲守将基氏
演題④	特別講演 演題「新学習指導要領「生きる力」のめざすこと」 講師 文部科学省初等中等教育局視学官 清原洋一氏
参加者	33 名

平成 25 年度 第 2 回

日 時	平成 26 年 2 月 13 日（木）13：00～15：30
テーマ	理工系大学における「新しい学びの場」の構築
演題①	演題 名古屋工業大学 e-Education 推進部会の取り組み 講師 林倫弘准教授，平澤美可三准教授，松添博准教授， 石川有香教授，小山由紀江教授，高橋聡教授

演題②	演題 「広島大学における教養教育から大学院課程までの英語教育 ：理工系の学部・研究科における取組事例の紹介」 講師 広島大学外国語教育研究センター 前田啓朗氏
演題③	演題 北九州市立大学国際環境工学部における英語教育 講師 北九州市立大学基盤教育センター 長加奈子氏
参加者	35名

平成 26 年度 第 1 回

日 時	平成 26 年 12 月 19 日 (金) 13 : 00 ~ 16 : 15
テーマ	仕事力と英語力の交差
演題①	演題 「ブラザー工業における英語使用の実態」 講師 ブラザー工業 (株) 田丸弓恵氏
演題②	演題 「仕事実践力としての英語スキル」 講師 ブラザー工業 (株) 金子智哉氏
演題③	演題 「プラグマティズムから考える英語教育」 講師 長崎大学教授 鈴木章能氏
演題④	演題 「Business English and Internship」 講師 甲南女子大学専任講師 桑村テレサ氏
演題⑤	演題 「仕事に役立つ英語とは —Critical Thinking in English」 講師 永井正司教授
演題⑥	演題 「海外 NGO 体験の試み」 講師 松浦千佳子准教授
演題⑦	演題 「Getting the Most Out of Today's Students」 講師 Kelly Quinn 准教授
参加者	37 名

平成 26 度 第 2 回

日 時	平成 27 年 2 月 23 日 (月) 13 : 30 ~ 15 : 20
テーマ	『自ら学ぶ力』を養うために
演題①	演題 「名工大における Moodle の活用」 講師 伊藤宏隆助教
演題②	特別講演 演題 「学生の主体的・協調的な学びを引き出す反転授業」 講師 山梨大学教授 埴雅典氏
参加者	46 名

平成 27 年度 第 1 回

日 時	平成 27 年 7 月 24 日 (金) 15:00 ~ 16:30
テーマ	公開シンポジウム 工学教育のあり方を問う — 超高齢社会における工学技術の新たな展開 — 講師 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発室長 硯川潤氏 建築・デザイン工学科 伊藤孝紀准教授

参加者	258名（教職員17名，学生234名，学外7名）
-----	--------------------------

平成27年度 第2回

日時	平成27年12月4日（金）16:20～17:50
テーマ	新教育課程実施に向けて 担当理事および担当副学長に訊く（1） －高度工学教育課程を中心に
演題①	演題「新教育課程実施に向けて 担当理事および担当副学長に訊く （1）－高度工学教育課程を中心に」 講師 教育改革推進担当副学長 犬塚信博
参加者	49名（教職員49名）

平成27年度 第3回

日時	平成28年2月3日（水）16:00～17:30
テーマ	新教育課程実施に向けて 担当理事および担当副学長に訊く（2） －創造工学教育課程を中心に
演題①	演題「新教育課程実施に向けて 担当理事および担当副学長に訊く （2）－創造工学教育課程を中心に」 講師 創造工学担当副学長 犬塚信博
参加者	32名（教職員32名）

平成27年度 第4回

日時	平成28年2月5日（金）14:00～17:20
テーマ	大学英語教育の産学連携をめぐって－英語スキルに関する企業と大学の接続
演題①	大学英語教育の産学連携をめぐって－英語スキルに関する企業と大学の接続 講師 株式会社東海理機製作所 代表取締役社長 西 保幸 氏 長崎大学教育学部国際文化講座 教授 鈴木 章能 氏 永井 正司 教授 Kelly Quinn 准教授 Brian Cullen 准教授
参加者	25名（教職員10名，学生4名，学外11名）

平成27年度 第5回

日時	平成28年3月24日（木）15:15～16:40
テーマ	工業大学における教養教育を考える
演題①	工業大学における教養教育を考える e-Education 推進部会活動報告 中国北京化工大学の教養教育－北京化工大学の事例 講師 高橋 聡 教授 林 倫弘 准教授 平澤 美可三 教授 松添 博 教授 石川 有香 教授 小山 由紀江 教授

	北京化工大学文法学院講師 李文麗 氏
参加者	20 名（教職員 19 名，学外 1 名）

FD 研究会参加者実績

年度	23		24		25		26		27				
開催回数	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
参加人数	—	41	36	34	33	35	37	46	258	49	32	25	20

36. 学生相談利用件数

年度	学生なんでも相談室相談件数	先輩のいる学習室（ピアサポート）利用者数	カウンセラーズカフェ利用者	RoomC利用者数
22	904	247	387	49
23	1705	218	936	54
24	1510	179	2042	152
25	1739	298	2517	97
26	1816	655	1833	54
27	1606	599	1011	165

37. 学生研究奨励制度 給付実績

年度	区分	10万円 給付人数	5万円 給付人数	合計人数	給付総額 (万円)
22	博士前期	3	29	32	175
	博士後期	7	11	18	125
23	博士前期	3	22	25	140
	博士後期	7	18	25	160
24	博士前期	3	13	16	95
	博士後期	7	27	34	205
25	博士前期	4	18	22	130
	博士後期	6	22	28	170
26	博士前期	4	24	28	160
	博士後期	6	16	22	140
27	学部第一部	0	1	1	5
	博士前期	4	28	32	180
	博士後期	6	11	17	115

38. 就職・キャリア形成事業実施回数

種類	年度					
	22	23	24	25	26	27
キャリア形成ガイダンス	7	4	10	8	7	6
インターンシップガイダンス	3	3	3	2	2	3
就職ガイダンス	4	10	9	7	16	16
企業研究セミナー	1	1	1	1	1	1
合計	15	18	23	18	26	26

39. Web of Science による工学部・工学研究科全体の論文の量と質の推移

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
論文数	463	498	482	419	445	412	419	412	470	451	414	408
教員数	374	385	386	376	366	355	355	354	339	344	340	333
教員数1人当たりの論文数	1.24	1.29	1.25	1.11	1.22	1.16	1.18	1.16	1.39	1.31	1.22	1.23
国際共著論文数	55	71	73	81	102	84	87	113	108	99	99	95
本学全ての論文に対する国際共著論文数の割合(%)	11.88	14.26	15.15	19.33	22.92	20.39	20.76	27.43	22.98	21.95	23.91	23.28
本学全ての論文において被引用数が各年各分野でTop10%に入る論文の割合(%)	5.62	6.43	7.68	6.92	4.94	5.1	5.49	5.34	4.68	6.21	7.25	5.88
CNCI	0.79	0.73	0.73	0.75	0.65	0.69	0.65	0.66	0.62	0.7	0.75	0.77
被引用数	7,573	7,296	6,310	5,590	5,140	4,622	3,814	3,269	2,883	2,161	1,249	437

CNCI (論文/総説等の被引用数を元に、分野、論文様式や発表年を超えて比較できるように正規化された研究レベルの数値、世界平均は約1)

40. 工学部・工学研究科全体の各種受賞件数の推移

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
学会誌・学術雑誌による顕彰	11	4	14	4	5	3
国際学会・会議・シンポジウム等の賞	9	14	17	21	25	21
国内外の国際的学術賞	13	10	1	15	12	13
国内学会・会議・シンポジウム等の賞	48	58	69	66	67	60
出版社・新聞社・財団等の賞	12	7	9	13	10	9
その他の賞	23	24	22	29	33	18
受賞数 総計	117	117	132	148	152	124

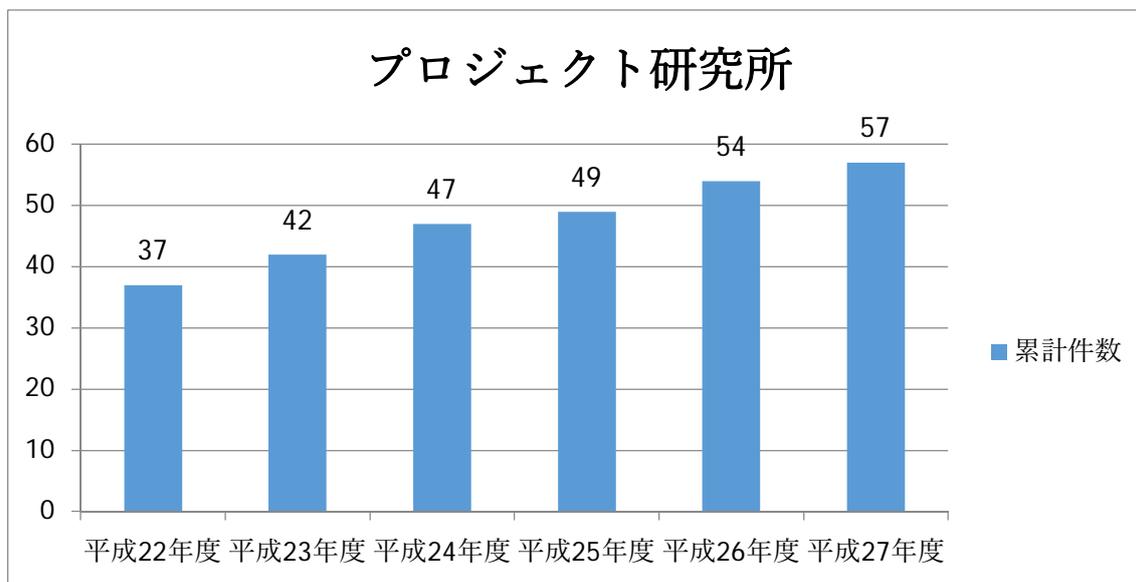
41. 文部科学大臣表彰 受賞テーマ一覧

受賞年度	所属・氏名	受賞部門	テーマ
22	機能工学専攻 教授 江川 孝志	科学技術振興	窒化ガリウム結晶成長とデバイスの実用化の技術の振興
23	物質工学専攻 准教授 柿本 健一	研究	ニオブ系無鉛圧電セラミックスの研究
23	未来材料創成工学専攻 教授 神取 秀樹	研究	視物質および古細菌型ロドプシンの構造と機能に関する研究
23	情報工学専攻 教授 藤原 修 准教授 平田 晃正	研究	電波に対する数値ドシメトリ技術と人体安全性評価の研究
24	情報工学専攻 教授 徳田 恵一	研究	隠れマルコフモデルに基づいた次世代音声合成方式の研究
25	産業戦略工学専攻 准教授 伊藤 孝行	研究	マルチエージェントシステムの自動交渉技術とその応用の研究
25	未来材料創成工学専攻 教授 藤 正督	科学技術振興	機能性中空粒子の材料開発技術の振興
26	未来材料創成工学専攻 教授 柴田 哲男	研究	創薬力強化を支援する含フッ素有機物質群の実践的合成研究
26	未来材料創成工学専攻 教授 春日 敏宏	研究	骨の再生を活性化するソフトバイオマテリアルの研究
26	情報工学専攻 准教授 平田 晃正 機能工学専攻 准教授 加藤 正史 大阪大学大学院 准教授 丸田 章博 産業戦略工学専攻 教授 江龍 修	理解増進	ニーズとシーズの調査による電気技術の多角的理解増進
27	情報工学専攻 教授 加藤 昇平	研究	発話音声と脳血流解析による認知症早期スクリーニングの研究

出典：学内資料

受賞年度	所属・氏名	受賞部門	テーマ
26	未来材料創成工学専攻 助教 井上 圭一	若手科学者賞	微生物型ロドプシンの物理化学研究
26	物質工学専攻 准教授 中山 将伸	若手科学者賞	量子力学計算に基づくイオン導電性セラミックス材料の研究
27	機能工学専攻 准教授 玉野 真司	若手科学者賞	粘弾性流体の乱流境界層流れにおける抵抗低減に関する研究

42. プロジェクト研究所件数



43. フロンティア研究院での国際共同研究

大学及び研究所	招聘研究者	研究テーマ
<b>① ハイブリッド科学研究ユニット</b>		
インペリアル・カレッジ・ロンドン (英国)	Julian Jones (教授)	細胞機能を操作するバイオセラミックスの設計 生体吸収性ファイバーをコアシェル型構造とすることで、骨生成を促す無機イオン刺激の時期を調整
Imperial College London, UK	Anthony Maçon (研究員)	細胞機能を操作するバイオセラミックスの設計 新種生体用ガラスの合成と構造解析、及びこれらと複合化するための新規生体吸収性ポリマーの合成を進めた
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン (英国)	Maria Nelson (PhD)	細胞機能を操作するバイオセラミックスの設計 シリカとゼラチンのハイブリッド化した綿形状の構造体を合成することに成功し、その構造を分光学的に解析
University College London, UK	Gavin Jell (講師)	細胞機能を操作するバイオセラミックスの設計 破骨細胞形成に関係する因子の産生を促すコバルトイオンのバイオマテリアルへの導入の有効性について細胞生物学的に明確化
エアランゲン・ニュルンベルク大学 (ドイツ)	Tobias Fey (講師)	多孔体セラミックスの科学と題し、セル状構造に加工した鉛を含まない圧電セラミックスにおけるセル構造と機械的弾性係数や圧電出力定数と相関解析
University of Erlangen-Nueremberg, Germany	Vadim Soloshonok (教授)	フッ素化学についての最先端研究をベースに、フッ素化合物の選択的合成、不斉合成から産業、特に医療への応用などについて共同研究の可能性について討議し、それに向けた研究
バスク国家大学 (UPV) (スペイン)		
University of the Basque Country, San Sebastian, Spain		

	オックスフォード大学 (英国) University of Oxford, UK	Véronique Gouverneur (教授)	フッ素化学についての最先端研究をベースに、フッ素化合物の選択的合成、不斉合成から産業、特に医療への応用などについて共同研究の可能性について討議し、それに向けた研究
	ミュンスター大学 (ドイツ) University of Münster, Germany	Günter Haufe (教授)	フッ素化学についての最先端研究をベースに、フッ素化合物の選択的合成、不斉合成から産業、特に医療への応用などについて共同研究の可能性について討議し、それに向けた研究
<b>② メンブレン科学研究ユニット</b>			
	Centre national de la recherche scientifique	Samuel Bernard (上席研究員)	ポリマーブレカカーサー法による多孔体の合成とガス吸着剤および触媒担体としての応用研究 ガス吸着剤としては、可逆的な水素の吸脱着機能を有する新規なセラミックス系材料を見出した。また、自動車排ガス浄化用フィルターとして優れた浄化性能を確認。
	Institut Européen des Membranes (CNSRS-IEM), France	Mouline Zineb (研究員)	有機金属ブレカカーサー法による機能性有機・無機ハイブリッド材料を創製し、マイクロ多孔体合成用中間体としての有用性や、二酸化炭素吸着材として優れた機能を有することを確認。
<b>③ オプトバイオテクノロジー研究ユニット</b>			
	マックスプランク研究所 (ドイツ) Max-Planck Institute for Medical Research, Germany	Tatiana Domratheva (グループリーダー)	光のエネルギーを使って損傷した DNA を修復できる酵素のメカニズムに関する共同研究
	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン (英国) University College London, UK	Peter Rich (教授)	呼吸鎖に含まれる膜タンパク質の赤外分光に関する意見交換及び酸化還元に伴うスペクトル測定のための実験
	ベルリン自由大学 (ドイツ) Free University Berlin, Germany	Nicoleta Bondar (准教授)	光のエネルギーを使って水素イオンを輸送する膜タンパク質 (微生物型ロドプシン) の中で、特異な水素結合構造をもった新規ロドプシンに関する共同研究
	グエルフ (ゲルフ) 大学 (カナダ) University of Guelph, Canada	Leonid S. Brown (教授)	光のエネルギーを使って水素イオンを輸送する膜タンパク質 (微生物型ロドプシン) の中で、特異な水素結合構造をもった新規ロドプシンの構造と機能の解析
	スコットランド グラスゴー大学 The University of Glasgow, (英国)	John Christie (教授)	光を情報へと変換するフラビンタンパク質の基礎研究・応用研究に関する意見交換を行うとともに、分光解析に関する共同研究
情報科学フロンティア研	<b>① 社会システム研究ユニット</b>		
	マサチューセッツ工科大学 (MIT) (米国) Massachusetts Institute of Technology, USA	Mark Klein (研究員)	エージェント間の交渉機構やソーシャルコンピューティングに関する研究
	アルカラ大学 (UDA) (スペイン) Universidad de Alcalá, Spain	Susel Fernandez (講師)	大規模な交通シミュレーションにおけるオントロジーの構築と、オントロジーマッチングの方式に関する研究

カリフォルニア大学アーバイン校 (米国) University of California, Irvine, USA	Kwei Jay Lin(教授)	IoT(Internet of Things)に基づくスマートホームや スマートビルディングにおける、最適な環境設定シ ステムや、日常的かつ継続的な合意形成支援の方法 に関する研究
ウーロンゴン大学(UoW) (オースト ラリア) University of Wollongong(UoW), AUS	Minjie Zhang (教授)	マルチエージェントシステム全般に関する共同研究 災害時のレスキューシミュレーションや交通渋滞緩 和シミュレーションなどに関する研究
	Fenghui Ren (研究員)	交通渋滞緩和シミュレーション
南カリフォルニア大学(USC) (米 国) University of Southern California, USA	Milind Tambe (教授)	マルチエージェントシステム全般に関する共同研究 Multi-Armed Bandit 問題を、大規模合意形成にお けるファシリテータの問い合わせアルゴリズムに応用 できることについて新しいアイデアを議論しており 、現在その実現に向けての共同研究
ナンヤン理工大学 (NTU) (シンガ ポール) Nanyang Technological University, Singapore	Bo An (准教授)	マルチエージェントシステム全般に関する共同研究
カールトン大学 (カナダ) ・カナ ダ国立研究機関(NRC) Carleton University & National Research Council of Canada	Chunsheng Yang (研究員)	知的情報処理技術の実世界応用に関する研究 大規模センサーネットワークのための異常検知アル ゴリズムの洗練化や、強化学習と事例ベース推論に よる大規模合意形成における効率的なファシリテ ーション支援などが応用
<b>② 視覚システム研究ユニット</b>		
ケンブリッジ大学 (英国) University of Cambridge, UK	Roberto Cipolla (教授)	ディープニューラルネットワークに基づく3次元復 元及び物体認識に関する研究

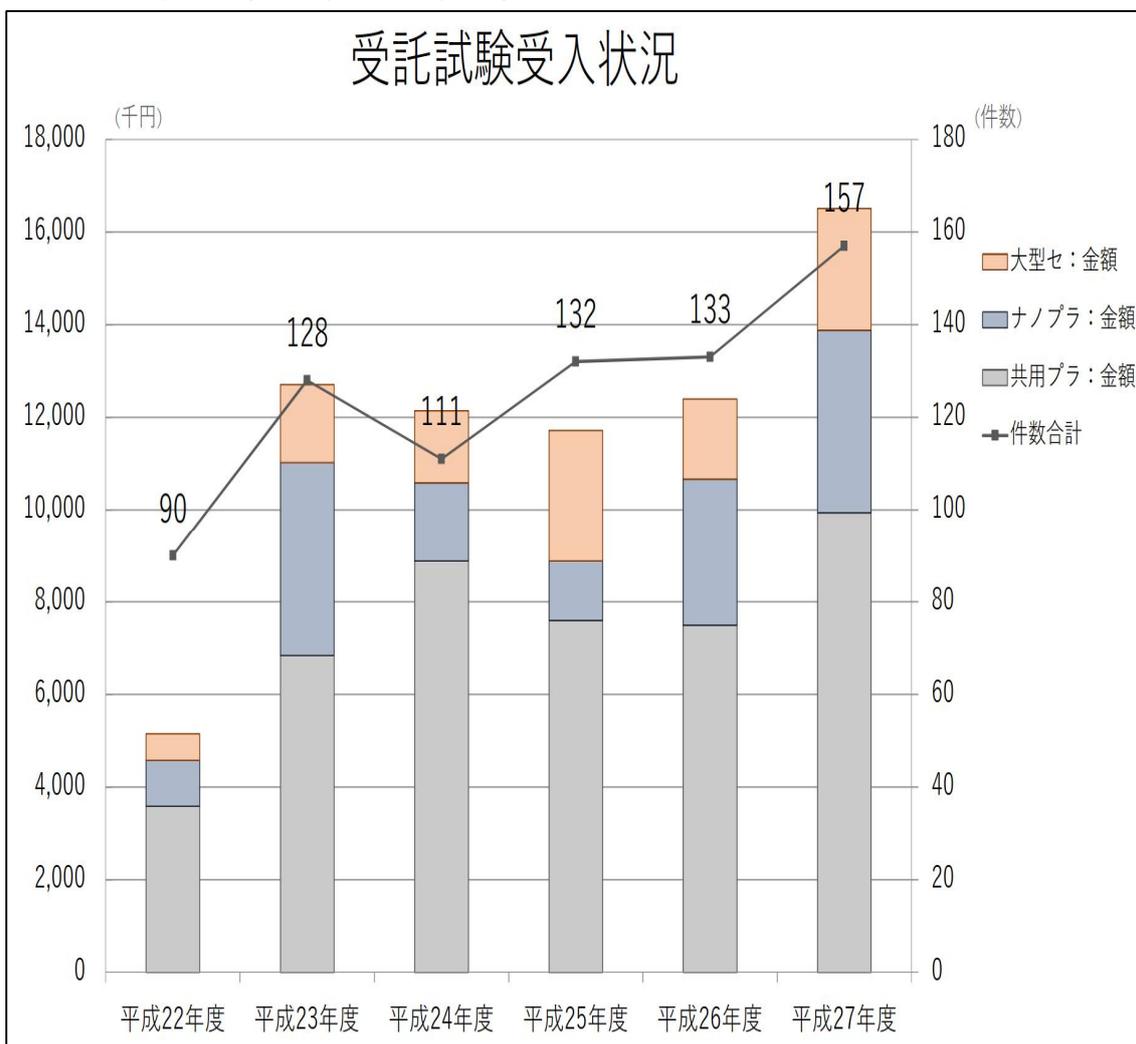
#### 44. テニュアトラック教員採用実績

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
ナノテクノロジー・材料分野	1 名	1 名	1 名	0 名
情報通信分野	0 名	1 名	1 名	1 名
環境分野	1 名	1 名	1 名	1 名
ライフサイエンス分野	0 名	1 名	1 名	0 名
計	2 名	4 名	4 名	2 名

<平成 26 年度より、従来の 4 分野を 2 分野へ変更した。>

	平成 26 年度	平成 27 年度
物質・材料分野	1 名	8 名
情報・社会分野	0 名	9 名
計	1 名	17 名

45. 学外者設備利用状況（受託試験受入状況）

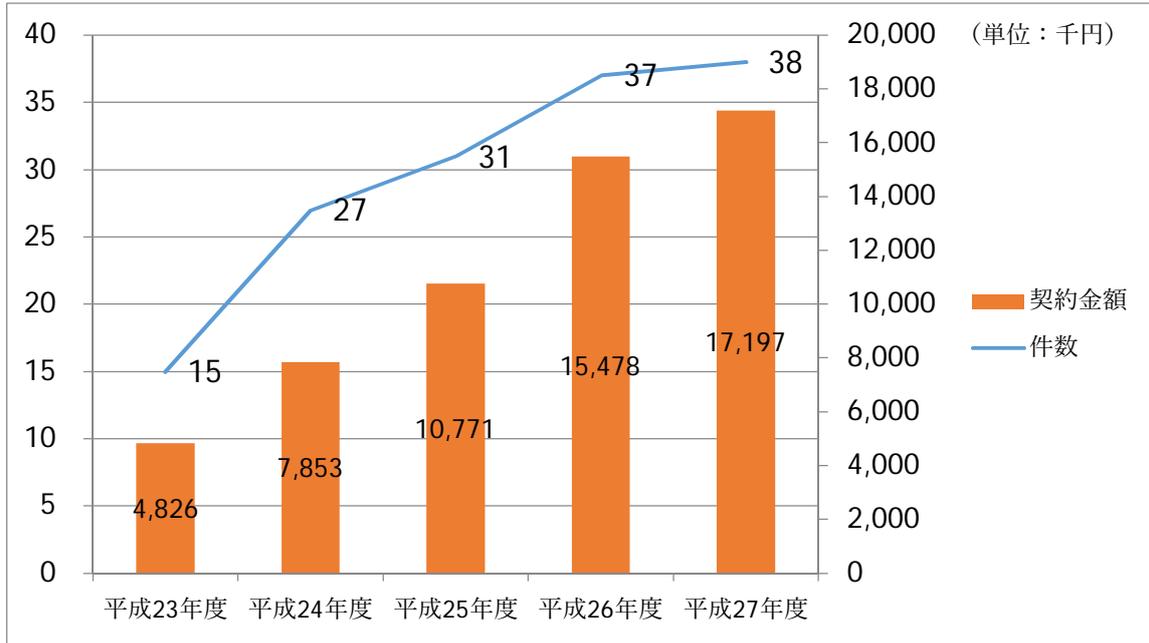


※大型セ：大型設備基盤センター

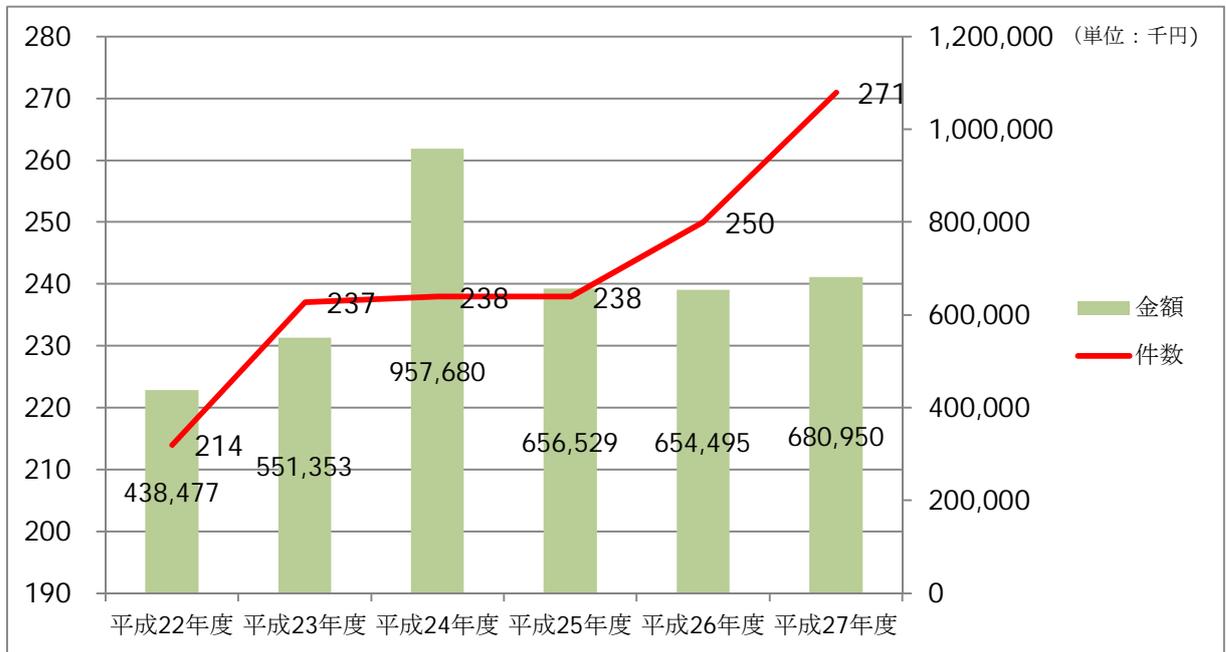
ナノプラ：ナノテクノロジープラットフォーム事業

共用プラ：先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業

46. 学術指導実施件数



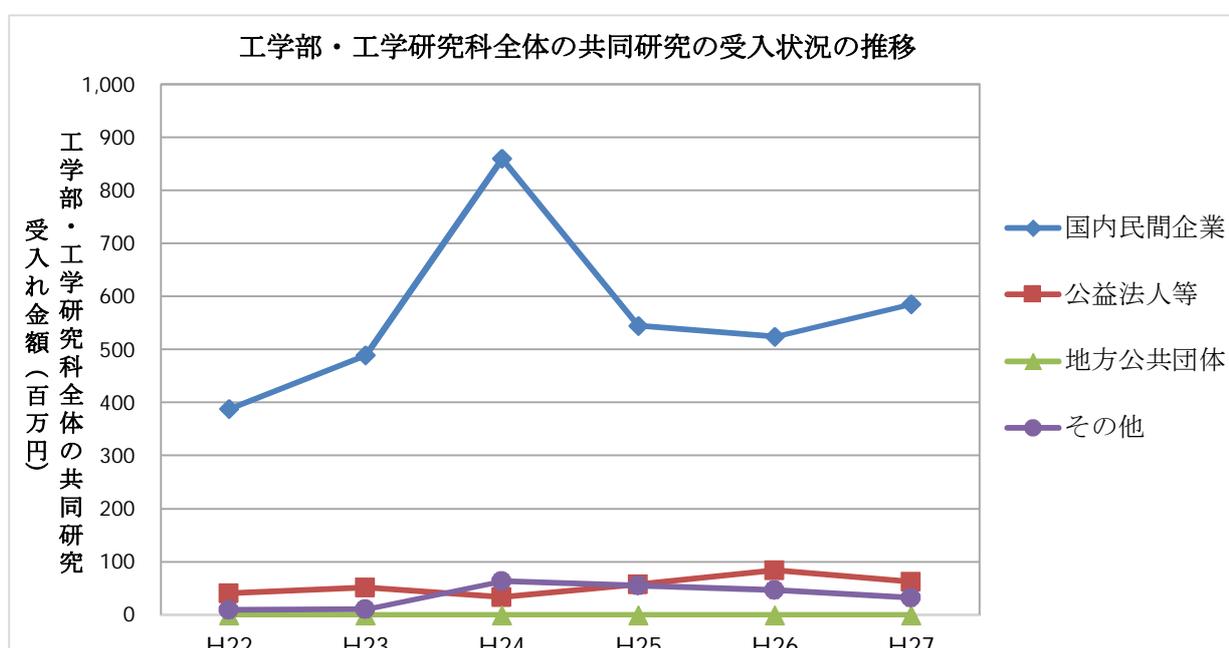
47. 共同研究の受け入れ金額及び件数



48. 工学部・工学研究科全体の共同研究の受入状況の推移

(単位：円)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
国内民間企業	388,976,900	490,260,329	860,837,573	544,623,799	524,376,003	586,519,677
公益法人等	40,927,928	50,977,194	33,552,681	57,535,820	83,441,570	62,635,966
地方公共団体	0	0	0	0	0	0
その他	8,572,136	10,115,800	63,289,691	54,369,398	46,677,000	31,794,000
合計金額	438,476,964	551,353,323	957,679,945	656,529,017	654,494,573	680,949,643
件数	214	237	238	238	250	271



49. 出張授業等件数

年度	出張授業	大学見学	進学説明会
H22	81	31	50
H23	96	22	47
H24	114	29	52
H25	120	29	62
H26	98	21	51
H27	87	25	52

50. 公開講座「ものづくりに挑戦！」参加者数

H22	H23	H24	H25	H26	H27
95名	107名	121名	116名	113名	98名

51. 公開講座（小中高対象講座）講座数及び参加者数

H22	H23	H24	H25	H26	H27
12講座	12講座	10講座	16講座	17講座	18講座
292名	294名	274名	404名	441名	601名

52. スーパーサイエンスハイスクール（SSH）連携事業

H22	H23	H24	H25	H26	H27
3校	2校	2校	1校	1校	2校
5講座	3講座	5講座	4講座	6講座	6講座

53. 知の探究講座

概要	県内の高校生に、先進的な理数教育を受ける機会を与え、科学技術創造立国を目指す我が国を支える優れた人材を育成するとともに、キャリア教育の視点から、自己の立場に応じた様々な役割を果たし、自立できる力の育成を図るための講座。 愛知県内国公立大学6校で開催。テーマ及び講義内容は、各大学に委ねられ、原則8回の開催が求められている。
テーマ	未来を創るマテリアル科学と工学技術
参加人数(人)	H22: 22, H23: 20, H24: 24, H25: 32, H26: 30, H27: 32

54. 3D-CAD設計技術者育成講座実施実績

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総受講者数	58名	51名	41名	39名	41名	26名

※平成19年度「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム（文部科学省）」に採択され、平成22年度から本学事業として自立化をしている。

55. 工場長養成塾実施実績

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
受講者数	32名	24名	24名	28名	27名	28名

※平成17, 18年度「産学連携製造中核人材育成事業（経済産業省）」に採択され、平成19年度から本学事業として自立している。

## 56. 公開講座（社会人を対象とした講座）講座数及び参加者数

H22	H23	H24	H25	H26	H27
12 講座	14 講座	9 講座	11 講座	12 講座	15 講座
156 名	318 名	230 名	247 名	282 名	410 名

## 57. 公開講座「電気で遊ぼう！電気とモータの楽しい工作」参加者

H22	H23	H24	H25	H26	H27
38 名	25 名	39 名	34 名	29 名	24 名

## 58. 若手研究者海外派遣状況（プログラム別）

派遣年度	制 度	派遣者数
平成 2 2 年度	若手研究者国際ショナル・トレーニング・プログラム（ITP）	教授 4 名 准教授 5 名 助教 2 名 博士前期課程学生 10 名
	組織的な若手研究者等海外派遣プログラム（拡大 ITP）	教授 3 名 准教授 1 名 助教・ポスドク・講師 9 名 博士後期課程学生 3 名 博士前期課程学生 10 名 学部生 10 名
	頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム	准教授 1 名 助教 1 名
平成 2 3 年度	若手研究者国際ショナル・トレーニング・プログラム（ITP）	教授 6 名 准教授 3 名 助教 2 名 博士後期課程学生 1 名 博士前期課程学生 13 名
	組織的な若手研究者等海外派遣プログラム（拡大 ITP）	准教授 1 名 助教・ポスドク・講師 6 名 博士後期課程学生 1 名 博士前期課程学生 9 名 学部生 12 名
	特定国派遣研究者	准教授 1 名 助教 1 名
	頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム	准教授 4 名 助教 1 名 博士後期課程学生 1 名
平成 2 4 年度	若手研究者国際ショナル・トレーニング・プログラム（ITP）	教授 4 名 准教授 4 名 助教 2 名

		博士後期課程学生 1名 博士前期課程学生 9名
	組織的な若手研究者等海外派遣プログラム (拡大 ITP)	助教・ポスドク・講師 5名 博士後期課程学生 3名 博士前期課程学生 21名
	国際化推進事業	准教授 3名 助教 1名 博士後期課程 2名 博士前期課程 9名 学部生 11名
	特定国派遣研究者	教授 1名
	頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム	准教授 4名 助教 1名 ポスドク 1名 博士後期課程学生 3名
平成25年度	若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム (ITP)	教授 2名 准教授 4名 助教 1名 博士後期課程学生 1名 博士前期課程 10名
	国際化推進事業	教授 1名 准教授 1名 助教 1名 博士後期課程 4名 博士前期課程 20名 学部生 8名
	頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム	准教授 1名 ポスドク 1名 博士後期課程学生 3名
平成26年度	国際化推進事業	教授 1名 准教授 3名 博士後期課程 3名 博士前期課程 16名 学部生 5名
	特定国派遣研究者	助教 1名
	頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラム	准教授 1名 ポスドク 1名
平成27年度	国際化推進事業	教授 1名 博士後期課程学生 3名 博士前期課程学生 24名 学部生 5名
	頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラム	准教授 3名 ポスドク 1名
	名古屋工業大学在外研究員制度	助教 3名
	海外特別研究員	ポスドク 1名

59. 留学生向け進学説明会開催回数

年度	国内	国外	計
平成22年度	5	7	12
平成23年度	6	1	7
平成24年度	4	2	6
平成25年度	4	6	10
平成26年度	5	8	13
平成27年度	6	5	11

60. 日本での就職者数（外国人留学生）

年度	卒業・修了者数	日本での就職者数（割合）
平成22年度	90	16（17.8%）
平成23年度	111	30（27.0%）
平成24年度	71	23（32.4%）
平成25年度	75	22（29.3%）
平成26年度	74	22（29.7%）
平成27年度	64	26（40.6%）

61. 外国政府派遣、短期留学による受入数（各年度5月1日現在）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
外国政府派遣、短期留学による受入数	40	35	42	39	46	43

62. 全学生数に対する留学生比率

（各年度5月1日現在）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
全学生数に対する留学生比率(%)	6.6	6.0	5.4	5.2	4.9	5.1

## 63. 新規学術交流協定締結状況

国	大学名/機関名 (本学締結部局)	締結年月日	年度
中国	大連東軟信息学院	2010. 4. 12	2 2
アメリカ合衆国	フロリダ大学	2010. 7. 28	
韓国	明知大学校	2010. 9. 30	
フランス	ボワティエ大学	2010. 10. 5	
中国	中国科学院広州能源研究所 (セラミックス科学研究教育院)	2010. 11. 19	
イタリア	パドバ大学経営工学部 (情報工学専攻)	2011. 1. 17	
ドイツ	エアランゲン・ニュルンベルク大学	2011. 3. 11	
マレーシア	ツン・フセイン・オン・マレーシア大学 マイクロエレクトロニクス・ナノテクノロジー・シャムスディン研究センター (機能工学専攻、未来材料創成工学専攻)	2012. 8. 16	2 4
オーストラリア	クイーンズランド大学バイオエンジニアリング・ナノテクノロジー研究所 (物質工学専攻)	2013. 5. 15	2 5
トルコ	ドゥムルプナル大学理工学専攻 (未来材料創成工学専攻)	2013. 7. 9	
インド	鋳物および材料工学研究所科学および工業研究カOUNシル (先進セラミックス研究センター)	2013. 8. 11	
ブルガリア	ベリコ・タルノボ大学	2013. 9. 2	
スウェーデン	ルレオ工科大学	2013. 10. 14	
インド	ソナ工業大学フォトニクス・ナノテクノロジーセンター (未来材料創成工学専攻)	2014. 3. 5	
ブラジル	パラナ工業大学電気情報工学専攻 (グローバル共生情報研究センター)	2014. 8. 19	2 6
オーストリア	ウィーン工科大学	2014. 8. 26	
スペイン	アルカラ大学	2015. 1. 28	
フランス	EFREI/ESIGETEL	2015. 5. 28	2 7
韓国	ソウル国立大学 経営工学専攻 (社会工学専攻)	2015. 10. 12	
イタリア	サレルノ大学 社会工学専攻 (創成シミュレーション工学専攻)	2015. 10. 15	
オランダ	ヨーロッパ・サイバーセキュリティ・ネットワーク (ENCS) (社会工学専攻)	2015. 12. 9	

## 64. 専任教員数

平成 27 年 5 月 1 日現在

学科名等	専任教員数					基準数
	教授	准教授	講師	助教	計	( )うち教授数
生命・物質工学科	22	28	0	10	60	14 (8)
環境材料工学科	12	16	0	4	32	11 (6)
機械工学科	26	29	0	9	64	17 (9)
電気電子工学科	19	13	0	10	42	14 (8)
情報工学科	21	21	0	11	53	11 (6)
建築・デザイン工学科	10	8	0	4	22	8 (4)
都市社会工学科	16	12	0	8	36	14 (8)
共通教育担当集団	14	10	0	0	24	—
(大学全体の収容定員に 応じた教員数)	—	—	—	—	—	36 (18)
計	140	137	0	56	333	125 (67)

## 65. 他大学との単位互換制度実績

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
本学の開放 科目	15 科目	16 科目	19 科目	20 科目	25 科目	27 科目
本学からの 派遣学生	16 名 8 科目受講	18 名 6 科目受講	1 名 1 科目受講	1 名 1 科目受講	2 名 1 科目受講	6 名 4 科目受講
特別聴講学 生受入れ	12 名 5 科目受講	8 名 3 科目受講	1 名 1 科目受講	2 名 1 科目受講	2 名 2 科目受講	3 名 5 科目受講

## 66. インターンシップの実施状況 (学部)

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
インターンシップ 体験者数	124 名	108 名	107 名	104 名	118 名	67 名

67. 長期履修制度、早期卒業制度の状況

長期履修利用者の卒業率

	在学中	卒業	退学	総計	卒業率
平成 16 年度		2	5	7	28.6%
平成 17 年度	1		1	2	0.0%
平成 18 年度		7		7	100.0%
平成 19 年度	1	1		2	50.0%
総計	2	10	6	18	55.6%

長期履修利用率

	H16 年度	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度
入学者	150	143	152	151	22
編入者	5	3	5	6	0
長期履修利用者	7	2	7	2	0
利用率	4.5%	1.4%	4.5%	1.3%	0.0%

※平成 20 年度に第二部の入学定員を 140 名から 20 名に減らしており、平成 20 年度以降の入学者で長期履修制度利用の該当者はいない。

早期卒業制度の利用状況(工学部第二部)

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
人数	4	4	1	3	1	2

68. 研究生、科目等履修生、聴講生の状況 (学部)

区分		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
一 部	研究生	12 名	19 名	16 名	10 名	8 名	11 名
	科目等履修生	2 名	2 名	3 名	6 名	6 名	5 名
	聴講生	5 名	3 名	2 名	0 名	0 名	2 名
二 部	科目等履修生	14 名	6 名	13 名	3 名	5 名	2 名
	聴講生	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名

69. 学部の単位修得状況（各学年末までに学生一人あたりが修得した単位数の平均）

年 度	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
《学部：第一部》					
H22年度	46.5	81.7	117.1	129.0	— — —
H23年度	46.0	82.1	117.8	129.1	— — —
H24年度	48.4	81.8	117.2	128.4	— — —
H25年度	48.4	86.2	117.5	127.9	— — —
H26年度	48.6	86.8	118.8	126.2	— — —
H27年度	49.0	86.7	118.4	124.4	— — —
《学部：第二部》					
H22年度	32.8	65.8	94.9	109.0	122.8
H23年度	31.0	66.3	94.3	120.7	122.0
H24年度	32.4	57.8	93.0	118.3	127.4
H25年度	30.8	62.7	83.7	123.4	125.0
H26年度	32.9	61.5	90.7	104.0	126.5
H27年度	31.0	62.4	88.2	112.6	108.2

卒業認定単位数：124 単位以上

70. 進級・卒業状況（学部）

年 度	1年次 在籍者	2年次 在籍者	3年次 在籍者	4年次 在籍者	5年次 在籍者	卒業生
《学部：第一部》						
H22年度	937名	935名	963名	1169名	— — —	910名
H23年度	977名	927名	961名	1182名	— — —	923名
H24年度	960名	967名	952名	1171名	— — —	903名
H25年度	953名	951名	988名	1184名	— — —	930名
H26年度	949名	940名	970名	1207名	— — —	942名
H27年度	961名	941名	957名	1192名	— — —	974名
《学部：第二部》						
H22年度	21名	22名	23名	147名	216名	120名
H23年度	23名	21名	22名	21名	228名	137名
H24年度	24名	22名	20名	22名	98名	42名
H25年度	22名	24名	22名	19名	65名	32名
H26年度	22名	22名	24名	22名	43名	19名
H27年度	25名	21名	22名	23名	39名	21名

## 71. 卒業生が学位取得に要した年数の分布

(下段：割合(%) ※小数点以下切捨て)

年 度	総数	4年	5年	6年	7年	8年以上
《学部：第一部》						
H22年度	910名	821名 (90)	66名 (7)	12名 (1)	10名 (1)	1名 (0)
H23年度	923名	824名 (89)	70名 (7)	21名 (2)	4名 (0)	4名 (0)
H24年度	903名	806名 (89)	71名 (7)	18名 (1)	2名 (0)	6名 (0)
H25年度	930名	823名 (88)	82名 (8)	15名 (1)	10名 (1)	0名 (0)
H26年度	942名	856名 (90)	53名 (5)	20名 (2)	8名 (0)	5名 (0)
H27年度	974名	870名 (89)	70名 (7)	21名 (2)	6名 (0)	7名 (0)
《学部：第二部》						
H22年度	120名	4名 (3)	94名 (78)	14名 (11)	4名 (3)	4名 (3)
H23年度	137名	4名 (2)	101名 (73)	21名 (15)	5名 (3)	6名 (4)
H24年度	42名	1名 (2)	13名 (30)	14名 (33)	8名 (19)	6名 (14)
H25年度	32名	3名 (9)	17名 (53)	2名 (6)	7名 (21)	3名 (9)
H26年度	19名	1名 (5)	13名 (68)	1名 (5)	0名 (0)	4名 (21)
H27年度	21名	2名 (10)	13名 (62)	2名 (10)	1名 (5)	3名 (14)

## 72. 学生による授業評価結果①

学期	受講を希望した理由						
	内容に興味	能力形成に必要	必修等のため	時間割の都合	友人等の勧め	教員の勧め	特に理由なし
学部 《第一部》							
H24 前期	12.7%	10.8%	59.7%	7.6%	2.8%	0.4%	6.1%
H24 後期	14.8%	14.2%	53.5%	8.2%	2.2%	0.3%	6.8%
H25 前期	12.9%	10.6%	61.6%	7.7%	2.3%	0.3%	4.5%
H25 後期	15.5%	14.6%	54.5%	7.8%	2.1%	0.3%	5.3%
H26 前期	14.3%	11.7%	60.5%	6.0%	2.7%	0.4%	4.4%
H26 後期	13.1%	15.2%	57.7%	6.8%	2.6%	0.3%	4.3%
H27 前期	11.1%	10.6%	65.9%	5.6%	2.6%	0.4%	3.8%
H27 後期	13.1%	14.5%	59.4%	6.6%	2.5%	0.3%	3.6%
《第二部》							
H24 前期	6.2%	4.3%	61.8%	14.7%	0.8%	0.0%	12.2%
H24 後期	7.2%	12.1%	51.7%	19.5%	1.3%	0.0%	8.2%
H25 前期	8.9%	7.3%	57.6%	21.9%	0.0%	0.0%	4.3%
H25 後期	6.8%	11.7%	55.6%	15.4%	1.2%	1.2%	8.0%
H26 前期	5.8%	11.1%	63.4%	6.2%	0.6%	0.0%	12.9%
H26 後期	12.1%	7.2%	62.1%	9.8%	0.9%	0.0%	8.0%
H27 前期	7.5%	8.2%	73.8%	4.4%	0.0%	0.0%	6.1%
H27 後期	5.8%	18.4%	56.3%	10.7%	0.0%	0.5%	8.3%

## 73. 学生による授業評価結果②

学期	シラバスを参考にしたか		授業時間外の学習をしたか		授業へ出席をしたか		良い受講態度で臨んだか	
	平均	4&3 評価	平均	4&3 評価	平均	4&3 評価	平均	4&3 評価
学部 《第一部》								
H24 前期	3.0	72.3%	2.6	55.4%	3.7	95.2%	3.4	87.1%
H24 後期	3.0	73.4%	2.7	58.9%	3.7	95.3%	3.4	88.2%
H25 前期	3.0	70.8%	2.6	54.2%	3.8	96.4%	3.4	88.1%
H25 後期	3.0	71.6%	2.6	57.5%	3.8	96.2%	3.5	89.2%
H26 前期	3.0	71.8%	2.6	54.5%	3.8	96.9%	3.4	88.0%
H26 後期	2.9	70.6%	2.7	59.5%	3.8	96.7%	3.5	89.0%
H27 前期	2.9	67.9%	2.6	56.3%	3.8	97.5%	3.4	88.8%
H27 後期	2.9	70.3%	2.7	58.8%	3.8	97.8%	3.5	90.2%

《第二部》								
H24 前期	2.9	68.6%	2.7	59.7%	3.6	92.8%	3.4	89.1%
H24 後期	3.0	72.2%	2.5	49.1%	3.6	88.9%	3.4	89.2%
H25 前期	3.1	75.8%	2.8	62.3%	3.8	98.0%	3.5	94.0%
H25 後期	2.9	71.6%	2.6	58.0%	3.9	97.5%	3.6	97.5%
H26 前期	2.8	58.2%	2.7	58.5%	3.9	96.3%	3.4	85.8%
H26 後期	3.1	73.6%	2.7	58.0%	3.8	96.0%	3.5	89.7%
H27 前期	2.8	61.6%	2.6	51.7%	3.8	97.3%	3.4	89.5%
H27 後期	3.0	68.4%	2.2	37.9%	3.7	96.1%	3.5	92.7%

【回答】 4 : はい 3 : どちらかと言えばはい 2 : どちらかと言えばいいえ 1 : いいえ

#### 74. 学生による授業評価結果③

質問項目	(1) 新しい知識や考え 方の取得	(2) 満足度
工学部 《第一部》		
H24 前期 平均 (高評価の割合)※	3.4 (89.8%)	3.9 (69.4%)
H24 後期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (91.8%)	4.0 (72.4%)
H25 前期 平均 (高評価の割合)※	3.4 (89.6%)	4.0 (69.6%)
H25 後期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (91.5%)	4.0 (71.5%)
H26 前期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (90.5%)	4.0 (71.7%)
H26 後期 平均 (高評価の割合)※	3.5(92.3%)	4.1(72.8%)
H27 前期 平均 (高評価の割合)※	3.4(90.6%)	4.0(71.3%)
H27 後期 平均 (高評価の割合)※	3.5(91.4%)	4.0(73.3%)

《第二部》		
H24 前期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (91.7%)	4.0 (71.1%)
H24 後期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (92.8%)	4.0 (70.4%)
H25 前期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (90.1%)	3.9 (67.5%)
H25 後期 平均 (高評価の割合)※	3.4 (92.0%)	4.1 (74.7%)
H26 前期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (89.5%)	4.0 (65.5%)
H26 後期 平均 (高評価の割合)※	3.6(91.4%)	4.2(79.3%)
H27 前期 平均 (高評価の割合)※	3.5(93.2%)	4.1(72.4%)
H27 後期 平均 (高評価の割合)※	3.7 (97.6%)	4.3(79.1%)

【質問】(1) この授業で新しい知識や考え方を得ることができましたか。【回答】4：はい  
3：どちらかと言えばはい 2：どちらかと言えばいいえ 1：いいえ

【質問】(2) この授業の満足度を総合的に5段階評価してください。【回答】5：満足 4：  
やや満足 3：普通 2：やや不満 1：不満

※ (高評価の割合) は (1) については4&3評価、(2) については5&4評価から算出した。

## 75. 就職ミニ講座実績

### <平成27年度>

開催日	内容	参加人数
1月29日、3月9日	講義:就職活動の基本	193名
2月19日、3月9日	講義:グループディスカッション、面接について	167名
2月5・12日	ワーク:自分を伝える文章表現	119名
3月16・18日	ワーク:グループディスカッション 基礎編	39名
3月25・30日	ワーク:グループディスカッション 実践編	57名

3月14日～4月25日	面接	281名
-------------	----	------

※複数回開催の場合、参加人数は合計。

76. 就職相談件数実績（学部および大学院）

	前期	後期	合計
H22年度	280	375	655
H23年度	400	537	770
H24年度	770	908	1678
H25年度	809	880	1689
H26年度	553	869	1422
H27年度	904	378	1282

77. 卒業生の年度別進学率の推移（第一部、第二部）

年 度	第一部卒業生	第二部卒業生
平成 21 年度	68.1 %	20.4 %
平成 22 年度	65.7 %	27.5 %
平成 23 年度	65.4 %	18.2 %
平成 24 年度	69.7 %	19.0 %
平成 25 年度	65.8 %	28.1 %
平成 26 年度	67.3 %	10.5 %
平成 27 年度	68.8 %	23.8 %

78. 卒業生に関する就職希望者の就職率推移（第一部、第二部）

年 度	第一部卒業生	第二部卒業生
平成 21 年度	94.3 %	89.5 %
平成 22 年度	96.2 %	81.7 %
平成 23 年度	96.1 %	91.7 %
平成 24 年度	95.3 %	93.1 %
平成 25 年度	96.9 %	86.4 %
平成 26 年度	97.8 %	88.2 %
平成 27 年度	97.2 %	85.7 %

## 79. 就職者の、ものづくり関連企業への就職割合（第一部、第二部）

年 度	第一部卒業生	第二部卒業生
平成 21 年度	76.0 %	73.1 %
平成 22 年度	74.6 %	72.3 %
平成 23 年度	82.8 %	75.3 %
平成 24 年度	81.8 %	66.7 %
平成 25 年度	85.9 %	84.2 %
平成 26 年度	81.6 %	46.7 %
平成 27 年度	77.3 %	58.3 %

ものづくり関連企業は、製造、建設、情報通信、開発研究企業、および電気ガスとした。

## 80. 研究指導教員及び研究指導補助教員数

平成 27 年 5 月 1 日現在

専攻名	研究指導教員及び研究指導補助教員			研究指導教員基準 ( )うち教授数	基準数計	
	研究指導教員 ( )うち教授数	研究指導補助教員	計			
博士前期課程	物質工学専攻	54 (21)	0	54	15 (3)	15
	機能工学専攻	55 (25)	0	55	15 (3)	15
	情報工学専攻	60 (28)	4	64	18 (3)	18
	社会工学専攻	37 (24)	2	39	11 (3)	11
	産業戦略工学専攻	14 (9)	1	15	4 (3)	7
	未来材料創成工学専攻	28 (14)	0	28	12 (3)	12
	創成シミュレーション工学専攻	31 (15)	0	31	12 (3)	12
	計	279 (136)	7	286	87 (21)	90
博士後期課程	物質工学専攻	44 (20)	3	47	4 (3)	7
	機能工学専攻	42 (26)	5	47	4 (3)	7
	情報工学専攻	42 (28)	12	54	4 (3)	7
	社会工学専攻	31 (25)	10	41	4 (3)	7
	未来材料創成工学専攻	18 (13)	2	20	4 (3)	7

創成シミュレーション工 学専攻	23 (15)	6	29	4 (3)	7
共同ナノメーション科 学専攻	7 (4)	0	7	4 (3)	7
計	207 (131)	38	245	28 (21)	49

81. 大学院における単位互換の状況

相手大学		H22	H23	H24	H25	H26	H27
名古屋大学	派遣	9	1	3	0	0	0
	受入れ	0	0	0	0	0	0
名古屋市立大学	派遣	18	22	22	6	19	28
	受入れ	3	3	1	0	4	0

82. 大学院におけるインターンシップ科目の履修状況

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
履修希望者	102	92	132	129	189	203
単位取得者	102	92	132	129	187	203

83. 大学院における研究生、科目等履修生、聴講生の状況

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
研究生	1	0	0	1	1	2
科目等履修生	2	0	0	1	1	1
聴講生	2	1	4	3	2	0

84. 授業形態別の比率（修了要件に占める割合）

（平成27年度までのカリキュラムによる）

	演習				実験・実習				講義			
	単位数	比率	時間数	比率	単位数	比率	時間数	比率	単位数	比率	時間数	比率
一般の専攻	6	20%	8	22%	4	13%	8	22%	20	67%	20	56%
産業戦略工 学専攻	22	73%	32	62%	-	-	-	-	8	27%	20	38%

## 85. 単位修得状況（大学院博士前期課程）

年度	1年次	2年次
H22年度	24.6	31.0
H23年度	24.7	30.9
H24年度	24.6	30.9
H25年度	24.5	30.8
H26年度	24.7	30.4
H27年度	24.7	30.6

※各学年末に学生一人あたりが修得した単位数の平均

※博士前期課程の修了認定単位数は30単位以上

## 86. 進級・修了状況（大学院）

年 度	1年次在籍者	2年次在籍者	3年次在籍者	修了生
《博士前期課程》				
H22年度	663名	766名	— — —	691名
H23年度	642名	713名	— — —	681名
H24年度	646名	651名	— — —	615名
H25年度	654名	663名	— — —	631名
H26年度	641名	665名	— — —	634名
H27年度	656名	651名	— — —	632名
《博士後期課程》				
H22年度	67名	61名	115名	56名
H23年度	69名	70名	104名	42名
H24年度	55名	70名	119名	54名
H25年度	55名	56名	120名	58名
H26年度	49名	53名	104名	50名
H27年度	43名	52名	99名	47名

## 87. 修了生が学位取得に要した年数の分布（大学院）

（下段：割合（％） ※小数点以下切捨て）

年度	修了者 総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年 以上
《博士前期課程》									
H22年度	691名	5名 (0)	662名 (95)	19名 (2)	5名 (0)	— —	— —	— —	— —
H23年度	681名	14名 (2)	628名 (92)	36名 (5)	3名 (0)	— —	— —	— —	— —
H24年度	615名	7名 (1)	593名 (96)	13名 (2)	2名 (0)	— —	— —	— —	— —
H25年度	631名	10名 (1)	608名 (96)	9名 (1)	2名 (0)	1名 (0)	1名 (0)	— —	— —
H26年度	634名	12名 (1)	609名 (96)	12名 (1)	1名 (0)	— —	— —	— —	— —
H27年度	632名	15名 (2)	606 名 (95)	8名 (1)	2名 (0)	1名 (0)	— —	— —	— —
《博士後期課程》									
H22年度	56名	0名 (0)	1名 (1)	28名 (50)	19名 (33)	4名 (7)	3名 (5)	0名 (0)	1名 (1)
H23年度	42名	0名 (0)	2名 (4)	30名 (71)	5名 (11)	2名 (4)	3名 (7)	0名 (0)	0名 (0)
H24年度	54名	0名 (0)	2名 (3)	36名 (66)	10名 (18)	3名 (5)	2名 (3)	1名 (1)	0名 (0)
H25年度	58名	0名 (0)	0名 (0)	41名 (70)	13名 (22)	2名 (3)	1名 (1)	0名 (0)	1名 (1)
H26年度	50名	0名 (0)	0名 (0)	30名 (60)	10名 (20)	4名 (8)	3名 (6)	1名 (2)	2名 (4)
H27年度	47名	0名 (0)	0名 (0)	32名 (68)	11名 (23)	1名 (2)	1名 (2)	1名 (2)	1名 (2)

88. 学生による授業評価結果①（大学院）

学期	受講を希望した理由						
	内容に興味	能力形成に必要	必修等のため	時間割の都合	友人等の勧め	教員の勧め	特に理由なし
H24 前期	28.7%	21.4%	18.4%	7.7%	17.6%	1.5%	4.7%
H24 後期	32.3%	27.2%	13.6%	2.9%	17.0%	4.3%	2.7%
H25 前期	33.1%	19.2%	16.2%	9.5%	17.1%	0.7%	4.2%
H25 後期	36.3%	25.7%	10.6%	3.4%	20.6%	2.0%	1.4%
H26 前期	35.5%	20.4%	16.4%	7.5%	16.1%	1.0%	3.1%
H26 後期	32.8%	22.1%	16.6%	8.3%	17.6%	1.4%	1.4%
H27 前期	34.9%	20.1%	18.8%	7.3%	15.1%	0.9%	3.0%
H27 後期	24.6%	32.9%	17.1%	4.4%	17.1%	1.6%	2.4%

89. 学生による授業評価結果②（大学院）

学期	シラバスを参考にしたか		授業時間外の学習をしたか		授業へ出席をしたか		良い受講態度で臨んだか	
	平均	4&3 評価	平均	4&3 評価	平均	4&3 評価	平均	4&3 評価
大学院								
H24 前期	3.2	80.9%	2.6	57.8%	3.7	94.3%	3.5	88.7%
H24 後期	3.2	79.6%	2.6	57.5%	3.7	94.4%	3.6	93.0%
H25 前期	3.3	83.8%	2.6	55.9%	3.7	92.9%	3.4	88.0%
H25 後期	3.2	79.7%	2.6	55.1%	3.6	93.7%	3.6	93.7%
H26 前期	3.4	85.8%	2.7	58.7%	3.7	94.6%	3.5	90.2%
H26 後期	3.1	73.8%	2.5	50.3%	3.6	91.0%	3.5	89.7%
H27 前期	3.3	83.3%	2.6	53.8%	3.7	94.7%	3.5	90.0%
H27 後期	3.3	85.3%	2.5	54.8%	3.7	93.7%	3.6	92.1%

【回答】 4：はい 3：どちらかと言えばはい 2：どちらかと言えはいいえ 1：いいえ

90. 学生による授業評価結果③ (大学院)

質問項目	(1) 新しい知識や考え方の取得	(2) 満足度
《大学院》 H24 前期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (94.1%)	4.3 (80.9%)
H24 後期 平均 (高評価の割合)※	3.7 (98.7%)	4.5 (89.6%)
H25 前期 平均 (高評価の割合)※	3.5 (93.1%)	4.2 (79.1%)
H25 後期 平均 (高評価の割合)※	3.7 (97.4%)	4.5 (88.0%)
H26 前期 平均 (高評価の割合)※	3.6 (95.6%)	4.3 (80.1%)
H26 後期 平均 (高評価の割合)※	3.6(96.6%)	4.4 (86.2%)
H27 前期 平均 (高評価の割合)※	3.6 (93.7%)	4.3 (83.0%)
H27 後期 平均 (高評価の割合)※	3.7(94.8%)	4.4(86.5%)

【質問】(1) この授業で新しい知識や考え方を得ることができましたか。【回答】4：はい  
3：どちらかと言えばはい 2：どちらかと言えばいいえ 1：いいえ

【質問】(2) この授業の満足度を総合的に 5 段階評価してください。【回答】5：満足  
4：やや満足 3：普通 2：やや不満 1：不満

※ (高評価の割合) は (1) については 4&3 評価、(2) については 5&4 評価から算出した。

91. 博士前期課程修了者の年度別進学率の推移

年 度	進学率
平成 21 年度	7.1 %
平成 22 年度	6.7 %
平成 23 年度	4.6 %
平成 24 年度	4.7 %
平成 25 年度	4.8 %
平成 26 年度	3.2 %
平成 27 年度	3.0 %

92. 修了者の年度別就職率の推移（博士前期課程修了者、博士後期課程修了者）

年 度	博士前期課程修了者	博士後期課程修了者
平成 21 年度	99.1 %	91.3 %
平成 22 年度	97.9 %	88.5 %
平成 23 年度	98.7 %	83.3 %
平成 24 年度	99.3 %	85.7 %
平成 25 年度	99.1 %	91.5 %
平成 26 年度	99.5 %	97.8 %
平成 27 年度	99.3 %	95.1 %

就職率＝就職者÷求職者×100。博士研究員としての就職を含む。

93. 職種に占めるものづくり関連企業の割合（博士前期課程修了者、博士後期課程修了者）

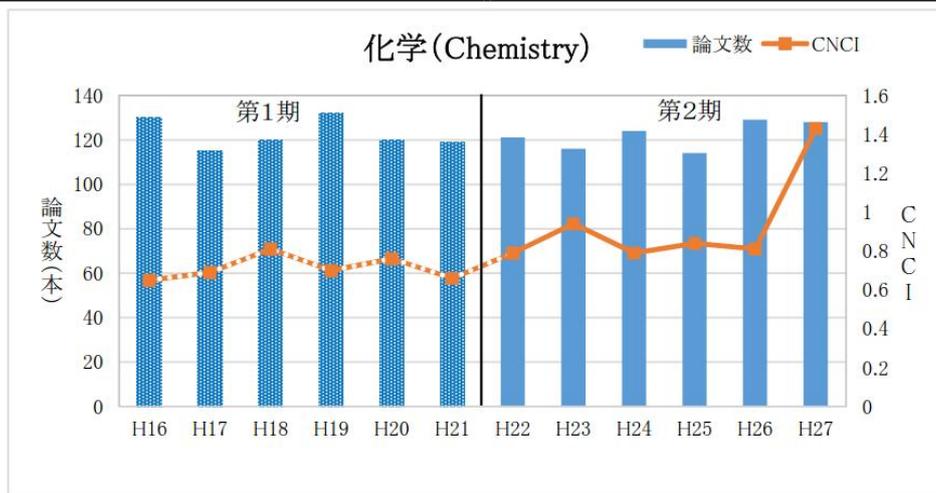
年 度	博士前期課程修了者	博士後期課程修了者
平成 21 年度	90.2 %	66.7 %
平成 22 年度	89.1 %	48.6 %
平成 23 年度	87.2 %	36.4 %
平成 24 年度	92.2 %	59.5 %
平成 25 年度	92.5 %	58.7 %
平成 26 年度	88.7 %	44.4 %
平成 27 年度	92.0 %	43.6 %

※ものづくり関連企業は、製造、建設、情報通信、開発研究企業、および電気ガスとした。

94. CNCI 上昇と相関のある研究分野の特定 (論文数順に配置)

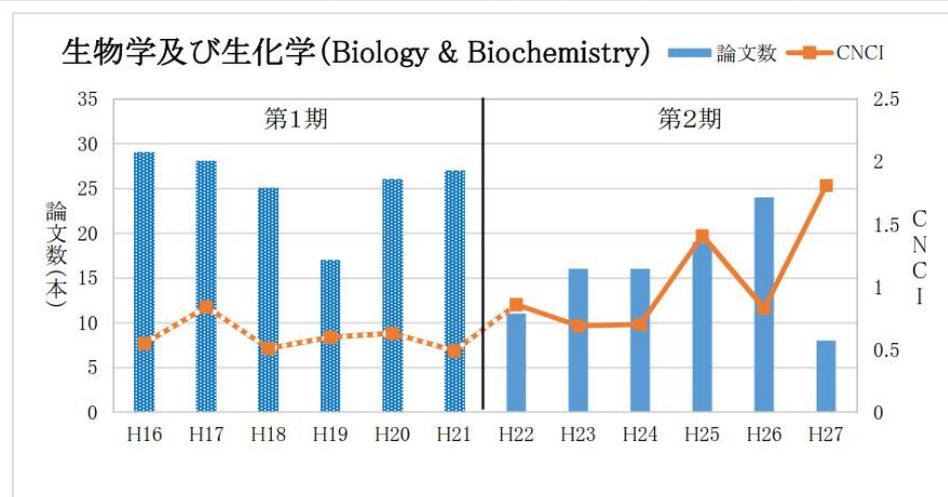
化学(Chemistry)

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	平均
論文数	130	115	120	132	120	119	121	116	124	114	129	128	122
CNCI	0.65	0.69	0.81	0.7	0.76	0.66	0.79	0.94	0.79	0.84	0.81	1.43	0.82



生物学及び生化学(Biology & Biochemistry)

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	平均
論文数	29	28	25	17	26	27	11	16	16	19	24	8	21
CNCI	0.55	0.84	0.51	0.6	0.63	0.49	0.86	0.69	0.7	1.41	0.83	1.81	0.83

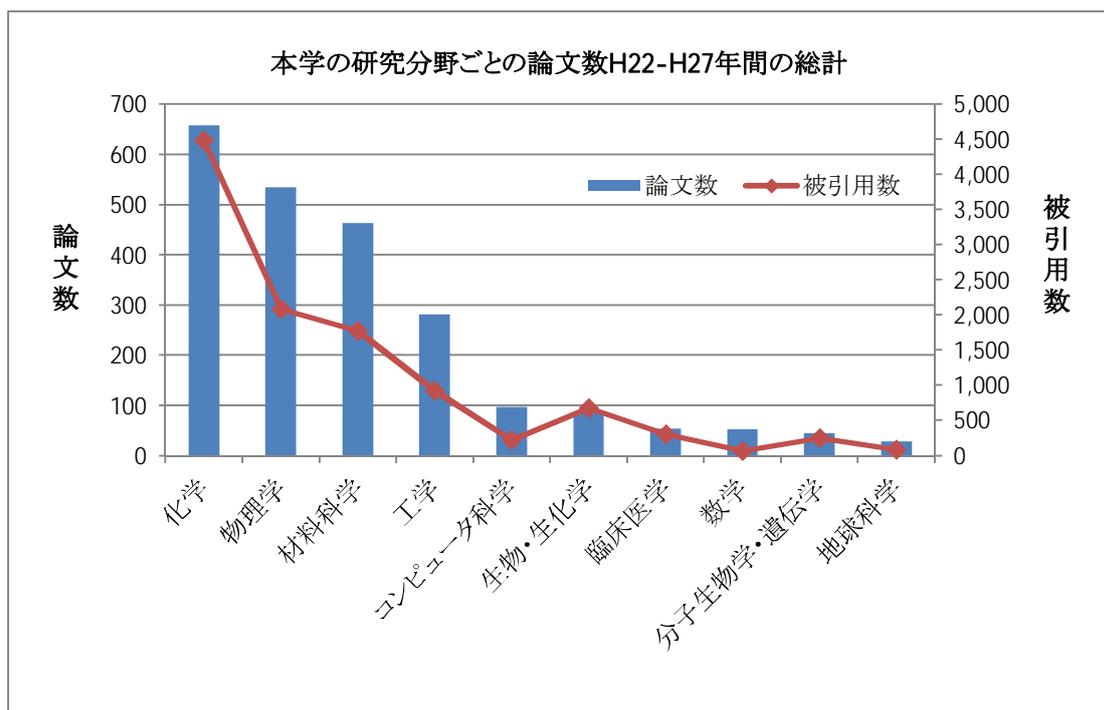


出典：2010-2015年間にWeb of Scienceに登録された論文(Article, Letter)全てに対してInCitesのESI (Essential Science Indicators)分野に基づき抽出全ドキュメントタイプで検索。(平成28年6月14日時点のデータ)

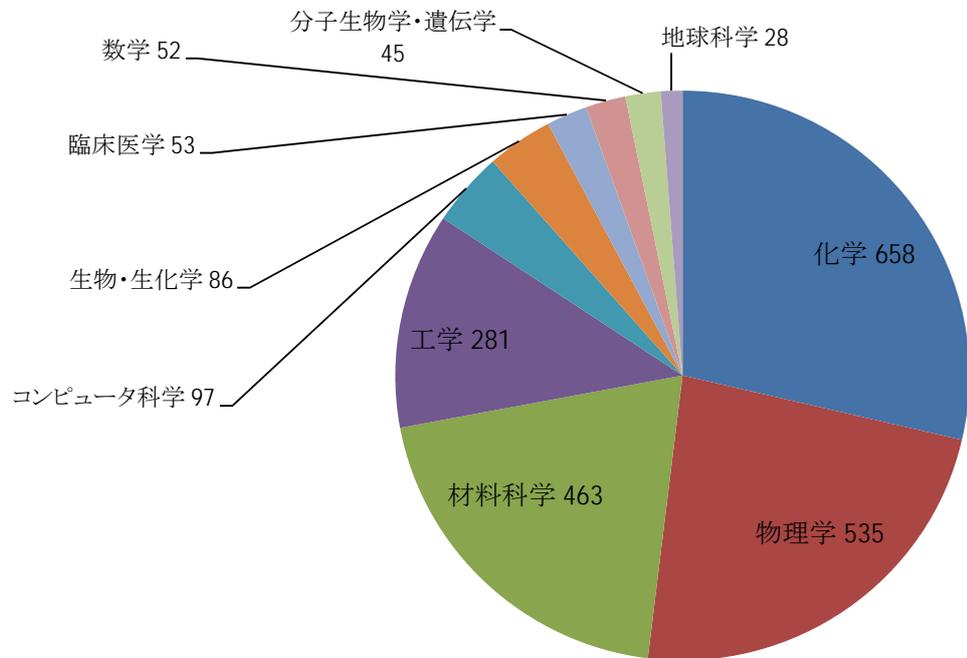
95. トムソンロイター社のデータベース InCites による本学の研究分野別の論文数比較  
(H22-27 の5年間で論文数10件以上のみ)

研究分野	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用数
化学	658	4,481	6.81
物理学	535	2,087	3.90
材料科学	463	1,779	3.84
工学	281	926	3.30
コンピューターサイエンス	97	221	2.28
生物学・生化学	86	678	7.88
臨床医学	53	304	5.74
数学	52	67	1.29
分子生物学・遺伝学	45	251	5.58
地球科学	28	85	3.04
薬理学	18	175	9.72
神経科学	16	44	2.75
環境学	12	100	8.33

出典：トムソンロイター データベース InCites でH22-H27 までの論文(Article, Review, Letter とする)を Essential Science Indicator で分類した。(平成 27 年 12 月 4 日時点のデータ)



本学の研究分野ごとの論文数H22-H27年間の総計



96. 工学部・工学研究科全体での論文数の多い上位4分野の論文数と被引用数（国立大学ランキング）

化学(Chemistry)分野  
(論文数ランキング)

順位	大学名	論文数
1	京都大学	5,047
2	東京大学	4,524
3	大阪大学	4,147
4	東北大学	3,418
5	東京工業大学	3,314
6	九州大学	2,702
7	北海道大学	2,434
8	名古屋大学	2,116
9	筑波大学	1,288
10	広島大学	1,185
11	千葉大学	993
12	東京農工大学	940
13	岡山大学	855
14	神戸大学	851
15	信州大学	761
16	名古屋工業大学	676
17	金沢大学	650
18	富山大学	574
19	熊本大学	572

(一論文あたりの被引用回数ランキング)

順位	大学名	被引用数	1論文あたりの被引用数
1	東京大学	51,102	11.30
2	大阪大学	43,494	10.49
3	京都大学	51,007	10.11
4	名古屋大学	20,047	9.47
5	奈良先端科学技術大学院大学	4,208	9.15
6	北海道大学	21,594	8.87
7	筑波大学	11,284	8.76
8	東北大学	28,125	8.23
9	九州大学	21,250	7.86
10	東京工業大学	25,228	7.61
11	千葉大学	7,131	7.18
12	広島大学	8,469	7.15
13	金沢大学	4,628	7.12
14	横浜国立大学	3,503	7.02
15	名古屋工業大学	4,675	6.92
16	信州大学	5,188	6.82
17	神戸大学	5,599	6.58
18	熊本大学	3,623	6.33
19	富山大学	3,524	6.14

物理学(Physics)分野  
(論文数ランキング)

順位	大学名	論文数
1	東京大学	9,459
2	東北大学	5,853
3	京都大学	5,737
4	大阪大学	5,294
5	東京工業大学	3,765
6	名古屋大学	3,342
7	筑波大学	2,680
8	九州大学	2,324
9	北海道大学	1,780
10	広島大学	1,572
11	岡山大学	1,285
12	神戸大学	1,266
13	信州大学	854
14	新潟大学	796
15	千葉大学	765
16	電気通信大学	697
17	総合研究大学院大学	671
18	名古屋工業大学	545
19	山形大学	525
20	静岡大学	489
21	東京農工大学	459
22	横浜国立大学	415
23	お茶ノ水女子大学	367
24	埼玉大学	346
25	北陸先端科学技術大学院大学	300
26	富山大学	293
27	神奈川大学	269
28	奈良女子大学	269

(一論文あたりの被引用回数ランキング)

順位	大学名	被引用数	1論文あたりの被引用数
1	信州大学	15,597	18.26
2	岡山大学	19,209	14.95
3	神戸大学	18,264	14.43
4	広島大学	21,845	13.90
5	筑波大学	34,213	12.77
6	東京大学	101,903	10.77
7	東京工業大学	38,082	10.11
8	名古屋大学	33,752	10.10
9	神奈川大学	2,708	10.07
10	京都大学	55,917	9.75
11	千葉大学	6,898	9.02
12	奈良女子大学	2,417	8.99
13	新潟大学	6,821	8.57
14	北陸先端科学技術大学院大学	2,507	8.36
15	大阪大学	43,351	8.19
16	九州大学	18,078	7.78
17	電気通信大学	5,395	7.74
18	東北大学	44,306	7.57
19	東京農工大学	3,283	7.15
20	埼玉大学	2,403	6.95
21	富山大学	2,030	6.93
22	総合研究大学院大学	4,509	6.72
23	山形大学	3,240	6.17
24	北海道大学	10,832	6.09
25	お茶ノ水女子大学	2,097	5.71
26	静岡大学	2,510	5.13
27	横浜国立大学	2,097	5.05
28	名古屋工業大学	2,176	3.99
29	福井大学	757	3.86
30	徳島大学	1,108	3.53

工学(Engineering)分野  
(論文数ランキング)

順位	大学名	論文数
1	東京大学	2,268
2	京都大学	1,829
3	東京工業大学	1,765
4	東北大学	1,639
5	九州大学	1,299
6	大阪大学	1,271
7	名古屋大学	1,021
8	北海道大学	774
9	広島大学	518
10	神戸大学	485
11	筑波大学	441
12	横浜国立大学	336
13	電気通信大学	314
14	名古屋工業大学	293
15	東京農工大学	286
15	静岡大学	286
15	千葉大学	286
18	九州工業大学	285
19	富山大学	229
20	佐賀大学	220
20	山口大学	220
22	岡山大学	215
23	長岡技術科学大学	214
24	群馬大学	187
25	三重大学	124

(一論文あたりの被引用回数ランキング)

順位	大学名	被引用数	1論文当たりの被引用数
1	三重大学	725	5.85
2	東京工業大学	7,897	4.47
3	東京大学	9,630	4.25
4	京都大学	7,702	4.21
5	東京農工大学	1,198	4.19
6	静岡大学	1,150	4.02
7	群馬大学	735	3.93
8	東北大学	6,410	3.91
9	横浜国立大学	1,308	3.89
10	佐賀大学	841	3.82
11	九州大学	4,889	3.76
12	山口大学	824	3.75
13	千葉大学	1,039	3.63
14	筑波大学	1,565	3.55
15	北海道大学	2,721	3.52
16	名古屋大学	3,570	3.50
17	長岡技術科学大学	745	3.48
18	富山大学	785	3.43
19	大阪大学	4,290	3.38
20	九州工業大学	961	3.37
21	名古屋工業大学	984	3.36
22	岡山大学	705	3.28
23	広島大学	1,558	3.01
24	神戸大学	1,454	3.00
25	電気通信大学	682	2.17

材料科学(Materials Science)分野  
(論文数ランキング)

順位	大学名	論文数
1	東北大学	3,290
2	大阪大学	1,868
3	東京大学	1,718
4	京都大学	1,536
5	東京工業大学	1,325
6	九州大学	1,297
7	北海道大学	954
8	名古屋大学	796
9	筑波大学	558
10	名古屋工業大学	475
11	信州大学	420
12	広島大学	352
13	長岡技術科学大学	340
14	静岡大学	279
15	熊本大学	268
16	豊橋技術科学大学	256
17	京都工芸繊維大学	242
17	横浜国立大学	242
19	山形大学	206
19	岡山大学	206
21	千葉大学	187
22	富山大学	170
23	東京医科歯科大学	164
24	岩手大学	79

(一論文あたりの被引用回数ランキング)

順位	大学名	被引用数	1論文当たりの被引用数
1	岩手大学	853	10.80
2	山形大学	2,130	10.34
3	東京大学	15,277	8.89
4	広島大学	2,993	8.50
5	京都大学	11,644	7.58
6	東京医科歯科大学	1,201	7.32
7	熊本大学	1,896	7.07
8	大阪大学	12,409	6.64
9	筑波大学	3,582	6.42
10	東北大学	20,830	6.33
11	岡山大学	1,293	6.28
12	千葉大学	1,150	6.15
13	東京工業大学	8,126	6.13
14	北海道大学	5,818	6.10
15	九州大学	7,741	5.97
16	長岡技術科学大学	2,022	5.95
17	信州大学	2,342	5.58
18	名古屋大学	4,156	5.22
19	富山大学	855	5.03
20	京都工芸繊維大学	1,173	4.85
21	豊橋技術科学大学	1,230	4.80
22	横浜国立大学	1,034	4.27
23	名古屋工業大学	1,821	3.83
24	茨城大学	770	3.76
25	静岡大学	999	3.58

出典：2010-2015年間にWeb of Scienceに登録された論文(Article, Letter)の累計を対象

97. 本学の論文数が国内 25 位以内の分野（対象期間 2010-2015 年）

材料科学, セラミックス(Materials Science, Ceramics)分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	東北大学	270	905	3.35
2	東京工業大学	161	446	2.77
3	名古屋工業大学	141	338	2.40
4	京都大学	106	508	4.79
5	東京大学	104	347	3.34
6	長岡技術科学大学	100	389	3.89
7	大阪大学	96	332	3.46
8	九州大学	78	309	3.96
9	北海道大学	61	196	3.21
10	名古屋大学	61	188	3.08

材料科学, 学際(Materials Science, Multidisciplinary)分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	東北大学	3,318	25,768	7.77
2	大阪大学	2,141	16,826	7.86
3	東京大学	2,000	20,420	10.21
4	京都大学	1,857	14,487	7.80
5	東京工業大学	1,551	11,176	7.21
6	九州大学	1,444	10,851	7.51
7	北海道大学	1,112	8,598	7.73
8	名古屋大学	976	6,796	6.96
9	筑波大学	671	5,263	7.84
10	信州大学	502	5,027	10.01
11	名古屋工業大学	425	1,980	4.66
12	広島大学	424	3,793	8.95
13	千葉大学	323	2,013	6.23
14	長岡技術科学大学	277	2,032	7.34
15	静岡大学	276	1,316	4.77

材料科学, コーティング・薄膜(Materials Science, Coatings & Films)分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	東北大学	252	1,131	4.49
2	九州大学	174	928	5.33
3	京都大学	172	987	5.74
4	大阪大学	156	761	4.88
5	東京工業大学	156	838	5.37
6	東京大学	121	678	5.60
7	北海道大学	113	626	5.54
8	名古屋大学	108	430	3.98
9	静岡大学	42	158	3.76
10	筑波大学	41	163	3.98
11	信州大学	39	168	4.31
12	名古屋工業大学	38	139	3.66
13	豊橋技術科学大学	37	198	5.35
14	九州工業大学	33	174	5.27
15	横浜国立大学	32	255	7.97

通信(Telecommunications)分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	大阪大学	241	593	2.46
2	東北大学	200	850	4.25
3	電気通信大学	178	343	1.93
4	東京大学	145	728	5.02
5	東京工業大学	145	377	2.60
6	京都大学	127	271	2.13
7	九州大学	62	74	1.19
8	新潟大学	59	113	1.92
9	名古屋工業大学	58	138	2.38
10	横浜国立大学	51	84	1.65

力学(Mechanics)分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	東北大学	333	982	2.95
2	東京大学	320	1,626	5.08
3	京都大学	314	1,284	4.09
4	九州大学	208	668	3.21
5	東京工業大学	178	616	3.46
6	名古屋大学	174	669	3.84
7	大阪大学	152	432	2.84
8	北海道大学	123	475	3.86
9	神戸大学	92	196	2.13
10	名古屋工業大学	81	286	3.53

工学, 電気・電子(Engineering, Electrical & Electronic)分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	東北大学	1,216	4,217	3.47
2	東京大学	1,126	4,785	4.25
3	東京工業大学	993	4,229	4.26
4	大阪大学	923	3,088	3.35
5	京都大学	671	2,063	3.07
6	名古屋大学	480	1,471	3.06
8	九州大学	395	948	2.40
9	電気通信大学	389	830	2.13
10	北海道大学	312	985	3.16
11	名古屋工業大学	235	731	3.11
12	広島大学	224	527	2.35
13	千葉大学	218	727	3.33
14	筑波大学	216	592	2.74
15	九州工業大学	198	539	2.72

物理学, 物性物理(Physics, Condensed Matter)分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	東京大学	1,896	20,763	10.95
2	東北大学	1,469	16,249	11.06
3	大阪大学	1,026	8,478	8.26
4	京都大学	962	9,179	9.54
5	東京工業大学	787	6,707	8.52
6	名古屋大学	585	4,743	8.11
7	北海道大学	461	3,306	7.17
8	筑波大学	435	3,457	7.95
9	九州大学	407	3,218	7.91
10	広島大学	324	3,620	11.17
11	岡山大学	177	1,594	9.01
12	名古屋工業大学	175	699	3.99
13	千葉大学	148	1,284	8.68
14	信州大学	129	1,975	15.31

物理学, 応用(Physics, Applied)分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	東北大学	3,519	24,313	6.91
2	東京大学	2,903	21,735	7.49
3	大阪大学	2,371	13,321	5.62
4	東京工業大学	1,827	10,066	5.51
5	京都大学	1,647	10,585	6.43
6	名古屋大学	1,450	6,734	4.64
7	九州大学	1,253	8,243	6.58
8	筑波大学	1,021	6,225	6.10
9	北海道大学	876	5,162	5.89
10	広島大学	452	3,412	7.55
11	名古屋工業大学	437	1,628	3.73
12	静岡大学	389	1,417	3.64
13	九州工業大学	336	1,237	3.68
14	神戸大学	315	1,564	4.97
15	千葉大学	306	1,690	5.52

ナノ科学, ナノテク (Nanoscience & Nanotechnology) 分野

順位	大学名	論文数	被引用数	1論文あたりの被引用回数
1	東北大学	1,025	11,398	11.1
2	東京大学	984	11,935	12.1
3	大阪大学	834	7,951	9.5
4	京都大学	743	6,498	8.7
5	東京工業大学	635	4,907	7.7
6	名古屋大学	424	3,537	8.3
7	九州大学	419	4,134	9.9
8	北海道大学	409	4,290	10.5
9	筑波大学	323	2,953	9.1
10	信州大学	191	2,580	13.5
11	千葉大学	142	939	6.6
12	広島大学	136	1,857	13.7
13	名古屋工業大学	119	629	5.3
14	東京農工大学	102	471	4.6
15	山形大学	102	1,384	13.6

出典：2010-2015年間にWeb of Scienceに登録された論文(Article, Letter)の累計を対象にし、国立大学のみ抽出

98. 本学の1論文あたりの被引用数が高い分野の国立大学ランキング  
(質が高い順) (対象期間 2010-2015年)

化学, 応用 (Chemistry, Applied)

順位	大学名	1論文あたりの被引用回数	被引用数	論文数
1	名古屋工業大学	14.00	280	20
2	群馬大学	10.60	265	25
3	東京工業大学	6.99	965	138
4	鹿児島大学	6.54	530	81
5	岡山大学	6.18	618	100

コンピュータ科学, 理論及び手法 (Computer Science, Theory & Methods)

順位	大学名	1論文あたりの被引用回数	被引用数	論文数
1	横浜国立大学	3.71	63	17
2	名古屋工業大学	3.47	52	15
3	大阪大学	2.87	247	86
4	東京工業大学	2.64	185	70
5	広島大学	2.45	103	42

薬理学及び薬学 (Pharmacology & Pharmacy)

順位	大学名	1論文あたりの被引用回数	被引用数	論文数
1	名古屋工業大学	10.58	127	12
2	信州大学	9.16	641	70
3	埼玉大学	8.46	110	13
4	東京大学	7.77	4,851	624
5	岩手大学	7.14	150	21

自動化及びシステム制御 (Automation & Control Systems)

順位	大学名	1論文あたりの被引用回数	被引用数	論文数
1	神戸大学	34.67	624	18
2	東北大学	8.32	183	22
3	東京農工大学	6.27	163	26
4	名古屋工業大学	6.26	119	19
5	横浜国立大学	6.16	117	19
6	東京大学	5.95	726	122
7	東京工業大学	4.98	493	99
8	九州工業大学	4.50	171	38
9	九州大学	4.36	96	22
10	京都大学	4.16	453	109

物理学, 数学 (Physics, Mathematical)

順位	大学名	1論文あたりの被引用回数	被引用数	論文数
1	千葉大学	7.60	327	43
2	名古屋工業大学	7.23	159	22
3	信州大学	6.56	236	36
4	九州大学	5.14	817	159
5	京都大学	5.12	2,261	442
6	東京工業大学	5.04	736	146
7	東京大学	4.99	2,680	537
8	横浜国立大学	4.64	130	28
9	茨城大学	4.00	88	22
10	御茶ノ水大学	3.72	186	50

計測器及び計測 (Instruments & Instrumentation)

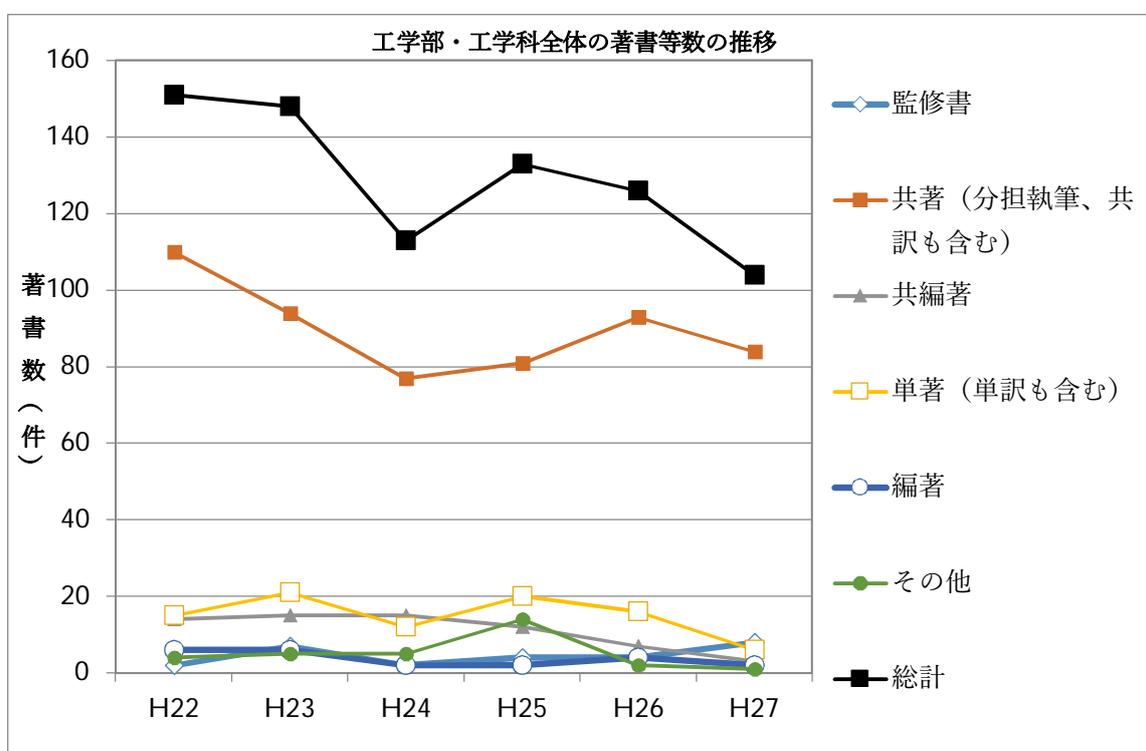
順位	大学名	1論文あたりの被引用回数	被引用数	論文数
1	埼玉大学	8.66	277	32
2	愛媛大学	7.87	236	30
3	千葉大学	7.54	505	67
4	名古屋工業大学	4.90	147	30
5	神戸大学	4.87	453	93
6	東京大学	4.75	2,881	607
7	横浜国立大学	4.61	152	33
8	長岡技術科学大学	4.54	127	28
9	東京農工大学	4.37	236	54
10	電気通信大学	4.00	120	30

出典：2010-2015年間にWeb of Scienceに登録された論文(Article, Letter)の累計を対象にし、国立大学のみ抽出

99. 工学部・工学研究科全体の著書等数の推移

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
監修書	2	7	2	4	4	8
共著（分担執筆，共訳も含む）	110	94	77	81	93	84
共編著	14	15	15	12	7	3
単著（単訳も含む）	15	21	12	20	16	6
編著	6	6	2	2	4	2
その他	4	5	5	14	2	1
総計	151	148	113	133	126	104

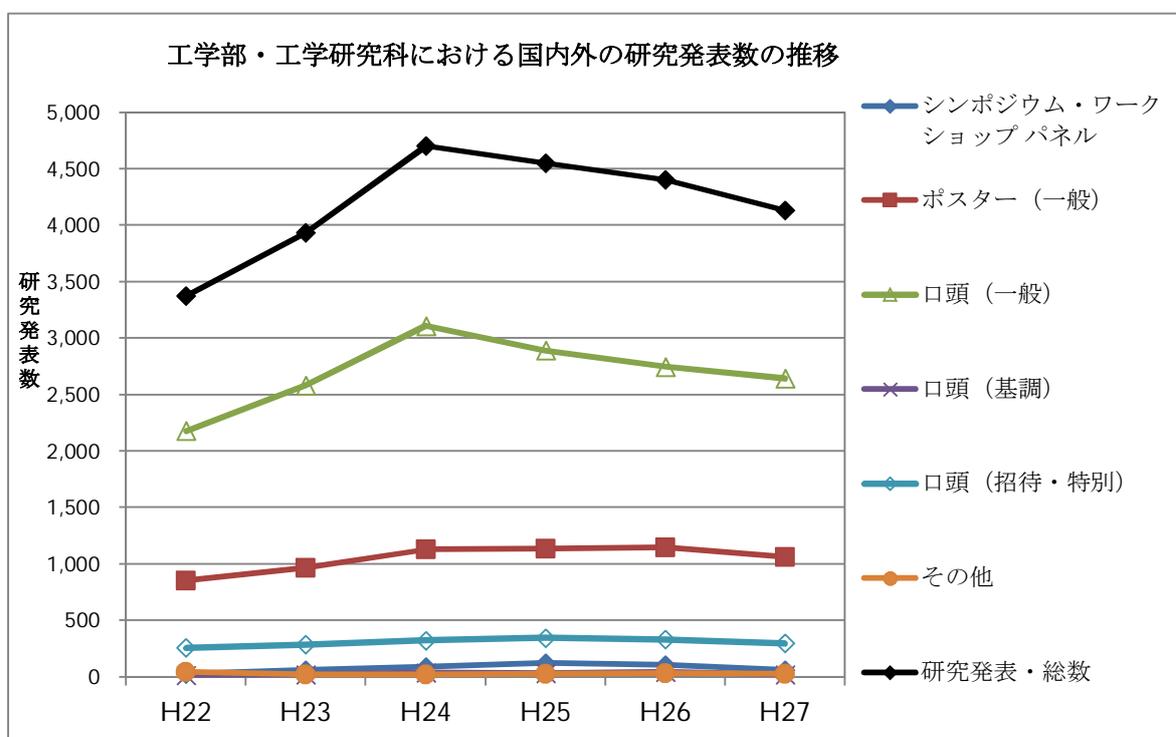
出典：本学データベース（各教員による自己申告により作成されたもの）



100. 工学部・工学研究科における国内外の研究発表数の推移

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
シンポジウム・ワークショップ パネル	24	58	86	124	105	58
ポスター（一般）	853	966	1,130	1,136	1,147	1,060
口頭（一般）	2,181	2,583	3,110	2,892	2,747	2,644
口頭（基調）	16	23	35	31	42	21
口頭（招待・特別）	257	285	323	345	330	295
その他	44	19	19	24	29	24
研究発表・総数	3,375	3,934	4,705	4,551	4,403	4,135

出典：本学データベース(各教員による自己申告により作成されたもの)



## 101. 学内専攻別の科研費の採択状況の推移

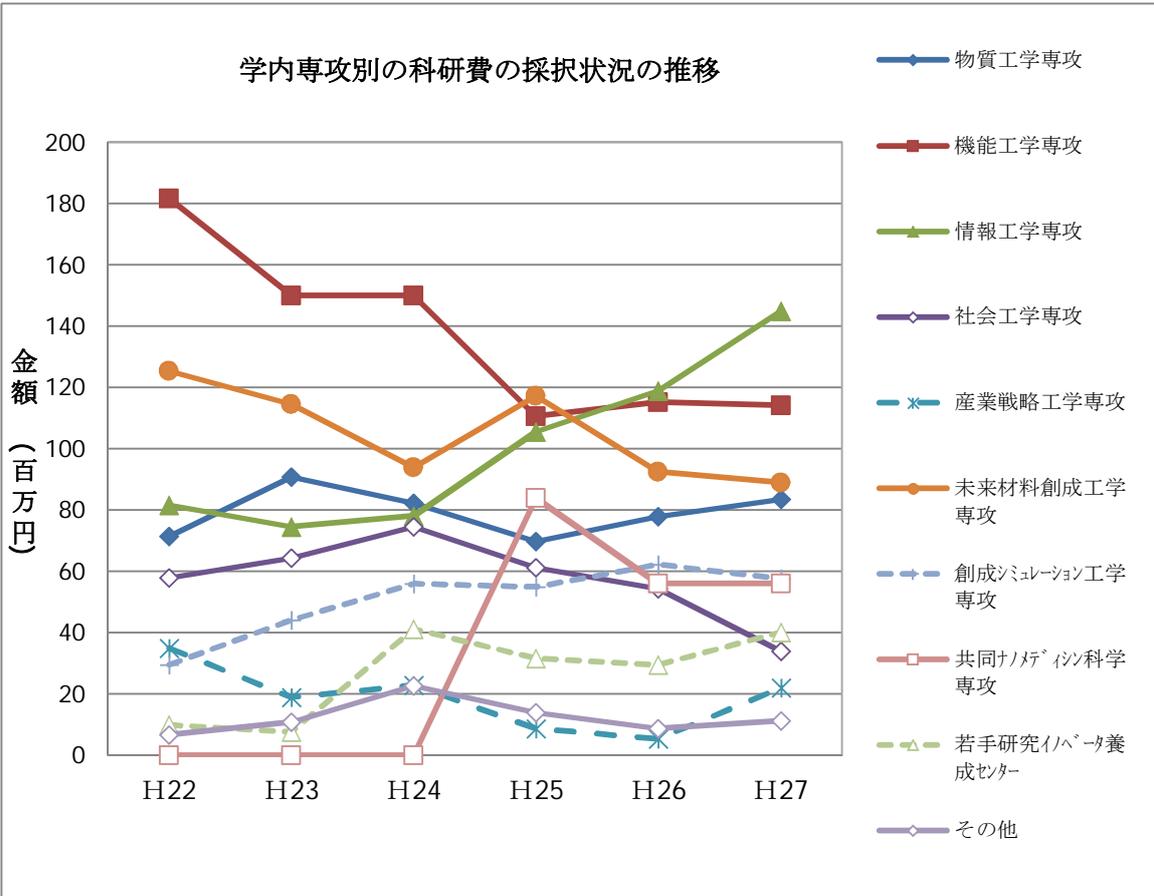
(単位：円)

専攻	H22	H23	H24	H25	H26	H27
物質工学専攻	71,490,000	90,948,883	82,262,466	69,844,555	77,985,029	83,544,858
機能工学専攻	181,710,000	150,073,903	150,037,073	110,615,682	115,173,131	114,124,662
情報工学専攻	81,634,111	74,611,345	78,169,000	105,710,756	118,933,381	145,171,080
社会工学専攻	57,980,604	64,477,396	74,675,432	61,261,082	54,392,311	33,877,673
産業戦略工学専攻	35,044,904	19,010,000	22,996,094	8,840,000	5,328,598	22,166,430
未来材料創成工学	125,485,336	114,647,064	93,929,343	117,264,338	92,451,603	88,911,308
創成シミュレーション工学専攻	29,592,709	44,117,291	56,095,000	55,079,355	62,272,547	57,820,566
共同ナノデバイス科学専攻	—	—	—	84,023,196	56,056,066	56,004,416
若手研究イノベーション養成センター	10,010,000	7,670,000	41,208,612	31,704,994	29,549,095	40,325,514
その他	6,630,000	10,790,000	22,807,356	14,002,507	8,738,864	11,208,711
合計	599,577,664	576,345,882	622,180,376	658,346,465	620,880,625	653,155,218

## ◆件数◆

専攻	H22	H23	H24	H25	H26	H27
物質工学専攻	26	34	31	32	32	34
機能工学専攻	39	37	40	35	35	36
情報工学専攻	38	44	39	47	42	52
社会工学専攻	29	27	24	22	25	17
産業戦略工学専攻	10	7	7	4	4	6
未来材料創成工学	27	26	24	21	19	18
創成シミュレーション工学専攻	16	22	23	23	23	23
共同ナノデバイス科学専攻	—	—	—	16	12	9
若手研究イノベーション養成センター	4	4	9	12	9	9
その他	6	8	9	7	6	8
合計	195	209	206	219	207	212

学内専攻別の科研費の採択状況の推移

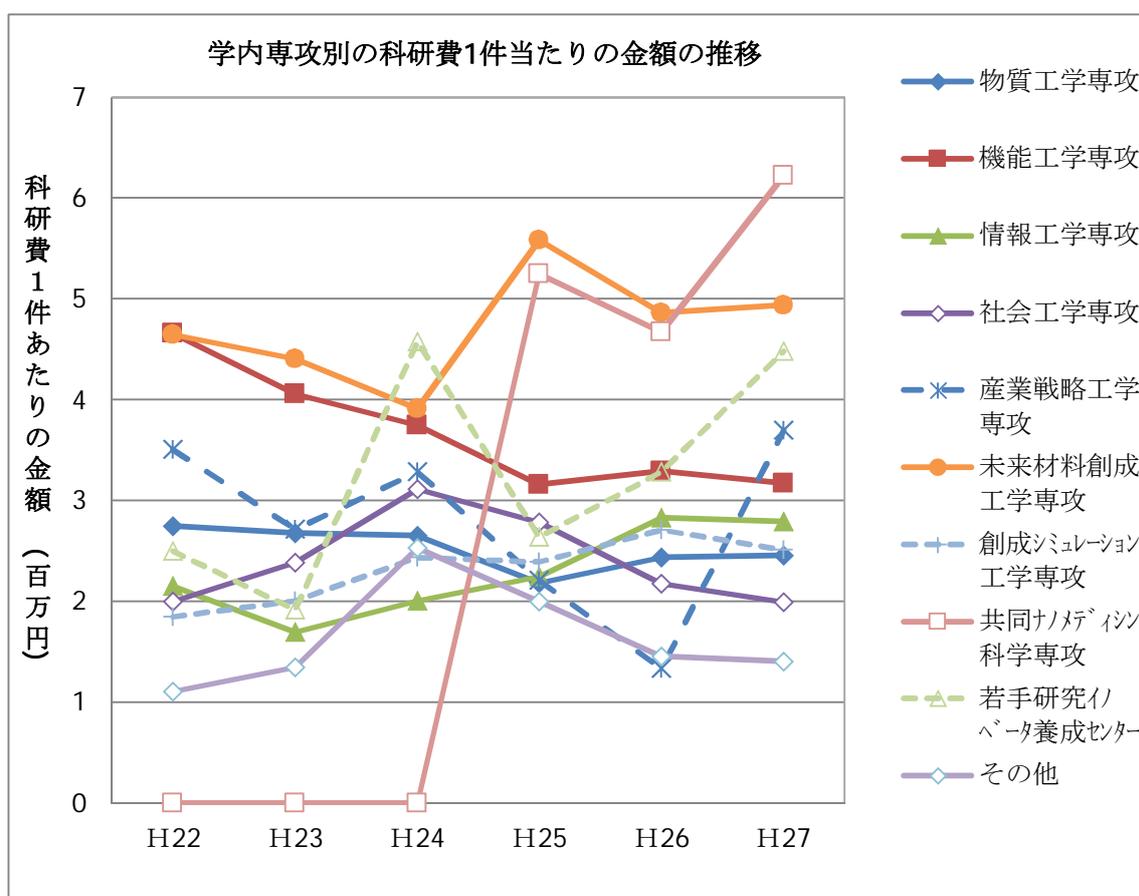


102. 学内専攻別の科研費1件当たりの金額の推移

(単位：円)

専攻	H22	H23	H24	H25	H26	H27
物質工学専攻	2,749,615	2,674,967	2,653,628	2,182,642	2,437,032	2,457,202
機能工学専攻	4,659,231	4,056,051	3,750,927	3,160,448	3,290,661	3,170,130
情報工学専攻	2,148,266	1,695,712	2,004,333	2,249,165	2,831,747	2,791,752
社会工学専攻	1,999,331	2,388,052	3,111,476	2,784,595	2,175,692	1,992,804
産業戦略工学専攻	3,504,490	2,715,714	3,285,156	2,210,000	1,332,150	3,694,405
未来材料創成工学	4,647,605	4,409,502	3,913,723	5,584,016	4,865,874	4,939,517
創成シミュレーション工学専攻	1,849,544	2,005,331	2,438,913	2,394,755	2,707,502	2,513,938
共同ナノメーション科学専攻	—	—	—	5,251,450	4,671,339	6,222,713
若手研究イノベーション養成センター	2,502,500	1,917,500	4,578,735	2,642,083	3,283,233	4,480,613
その他	1,105,000	1,348,750	2,534,151	2,000,358	1,456,477	1,401,089

出典：学内資料



## 103. 受託研究受入額の推移

(単位：円)

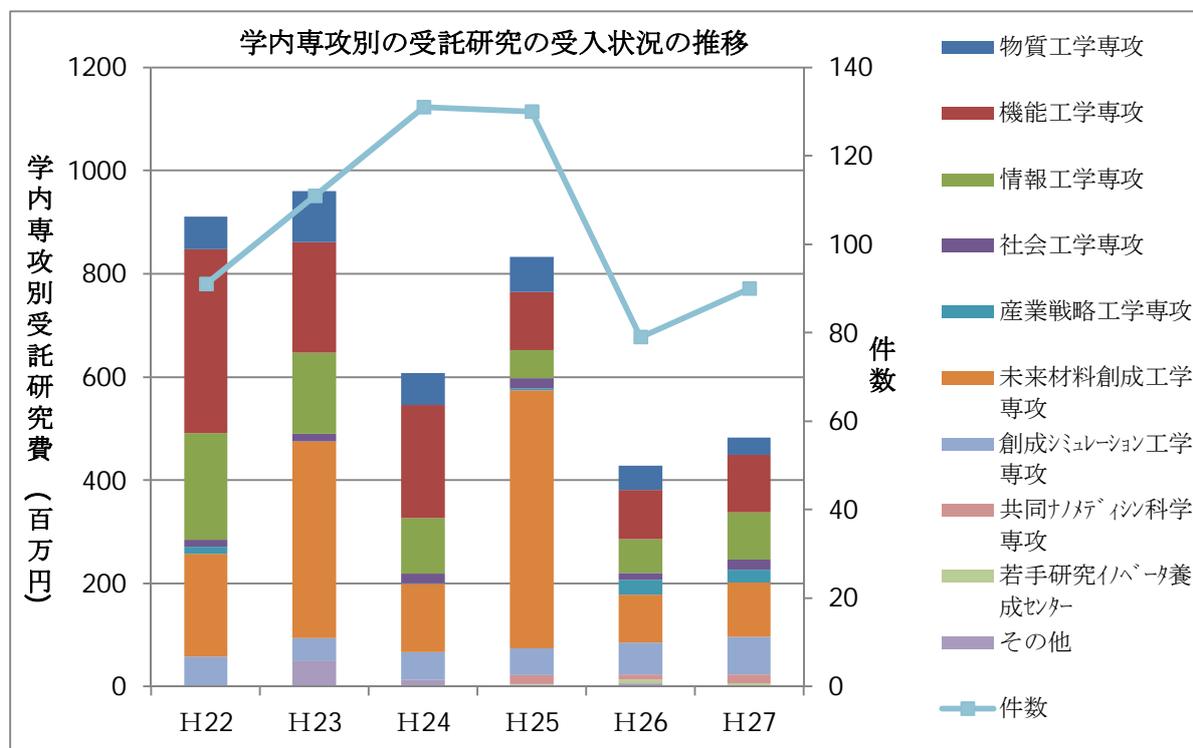
区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
府省/研究開発法人等	908,189,338	951,809,974	594,079,817	818,633,100	424,418,045	478,681,716
民間企業	2,850,000	8,304,250	13,299,000	14,356,000	3,530,000	4,140,000
合計	911,039,338	960,114,224	607,378,817	832,989,100	427,948,045	482,821,716

104. 学内専攻別の受託研究の受入額の推移

(単位：円) 最下段のみ件数

専攻	H22	H23	H24	H25	H26	H27
物質工学専攻	63,899,798	98,401,550	61,786,552	67,852,111	47,189,779	33,338,841
機能工学専攻	356,318,294	214,159,692	219,440,205	113,296,986	94,841,116	111,483,236
情報工学専攻	206,516,101	157,410,213	107,625,620	54,448,475	66,143,876	91,926,725
社会工学専攻	13,441,338	15,388,999	18,209,630	19,044,636	13,106,716	19,343,080
産業戦略工学専攻	14,039,285	0	1,201,200	4,414,009	29,191,573	25,437,557
未来材料創成工学	199,374,300	380,351,720	132,390,360	499,891,983	91,900,134	104,398,456
創成シミュレーション工学専攻	56,150,222	43,897,500	52,760,650	52,316,900	62,170,085	72,987,080
共同ナノデバイス科学専攻	—	—	—	16,490,000	10,550,000	17,576,001
若手研究イノベーション養成センター	1,300,000	450,000	0	1,837,500	6,247,400	4,316,900
その他	0	50,054,550	13,964,600	3,396,500	6,607,366	2,013,840
合計	911,039,338	960,114,224	607,378,817	832,989,100	427,948,045	482,821,716
件数	91	111	131	130	79	90

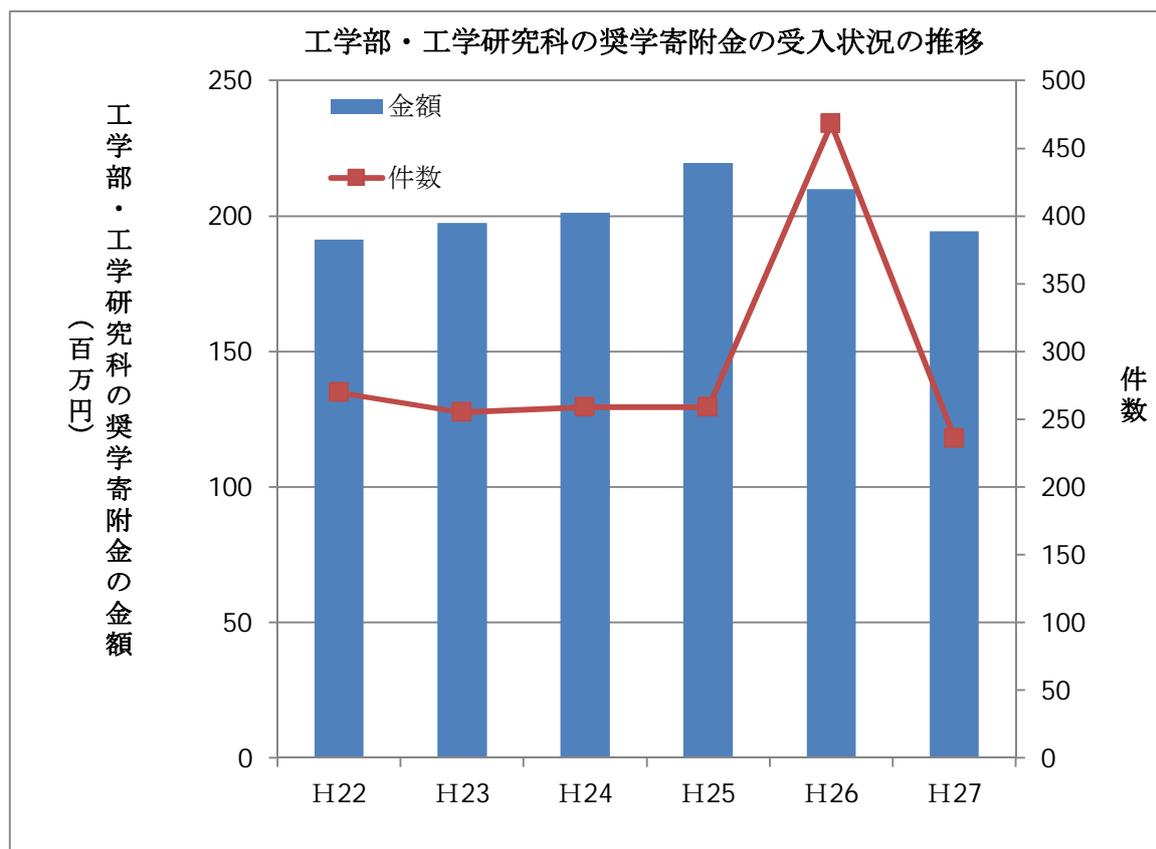
出典：学内資料



105. 工学部・工学研究科の奨学寄附金の受入状況の推移

(単位：上段(円) / 下段(件))

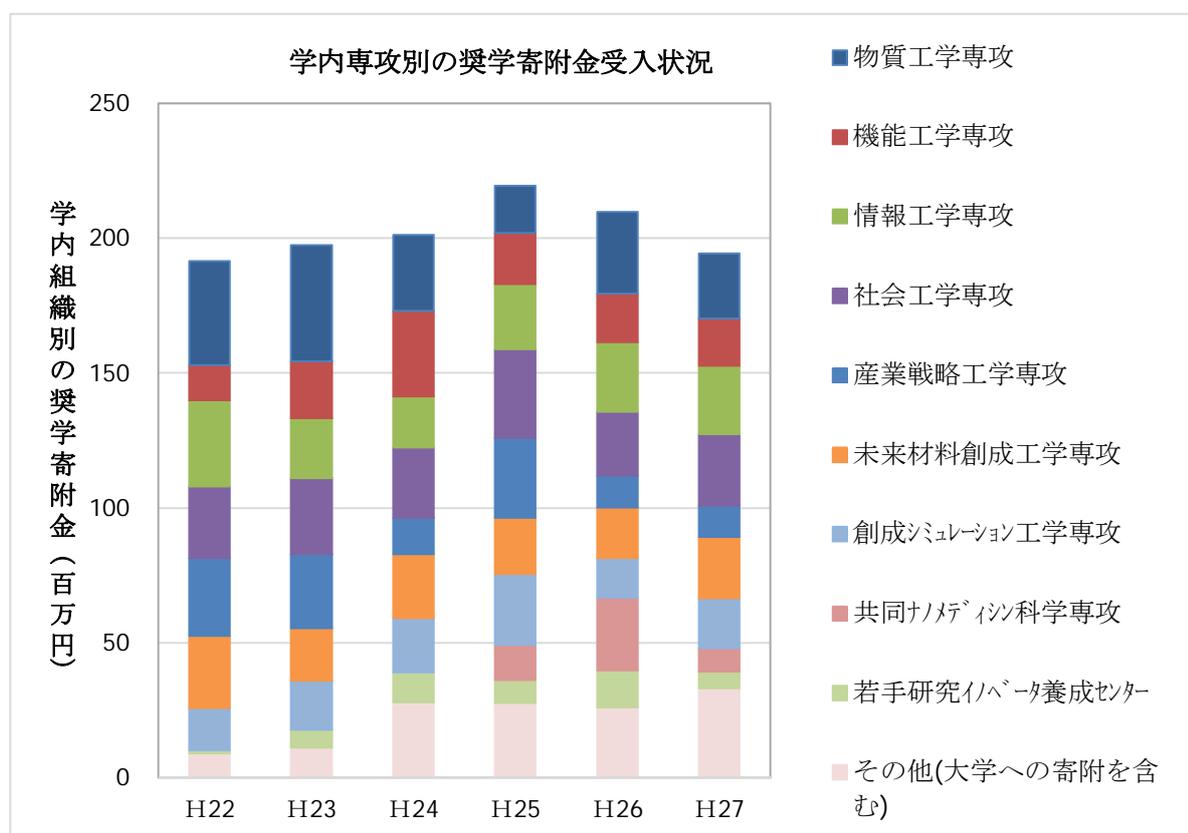
奨学寄附金	H22	H23	H24	H25	H26	H27
金額	191,408,970	197,396,670	201,284,760	219,542,964	209,813,326	194,288,346
件数	270	255	259	259	468	236



106. 学内組織別の奨学寄附金受入状況

(単位：円)

専攻	H22	H23	H24	H25	H26	H27
物質工学専攻	38,559,010	43,063,160	28,228,380	17,735,015	30,368,932	24,004,154
機能工学専攻	12,873,600	21,162,600	31,838,600	18,767,500	17,995,900	17,648,000
情報工学専攻	31,993,000	22,164,000	18,745,740	24,299,000	25,771,000	25,270,000
社会工学専攻	26,435,000	28,250,000	26,073,670	32,813,980	23,795,180	26,578,470
産業戦略工学専攻	28,935,000	27,260,000	13,490,000	29,690,344	11,844,877	11,620,000
未来材料創成工学	26,891,200	19,590,660	23,760,660	20,681,545	18,489,800	22,740,760
創成シミュレーション工学専攻	15,560,000	18,095,500	20,185,300	26,250,328	14,747,034	18,329,000
共同ナノデザイン科学専攻	—	—	—	13,078,000	26,966,636	8,870,000
若手研究イノベーション養成センター	1,100,000	6,750,000	10,930,000	8,610,000	13,770,000	6,150,000
その他(大学への寄附を含む)	9,062,160	11,060,750	28,032,410	27,617,252	26,063,967	33,077,962
合計	191,408,970	197,396,670	201,284,760	219,542,964	209,813,326	194,288,346



107. 研究推進経費の実施状況の推移

(1) 学内研究推進経費（研究企画院）

研究種目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
指定研究 @1,000 万円	1 件 (1,000 万円)	1 件 (1,000 万円)	1 件 (1,000 万円)	1 件 (1,000 万円)	1 件 (1,000 万円)	1 件 (1,000 万円)
戦略的研究 @200 万円	7 件 (1,400 万円)	7 件 (1,400 万円)	6 件 (1,200 万円)	6 件 (1,200 万円)	5 件 (1,000 万円)	5 件 (1,000 万円)
将来を見据えた研究 @100 万円	10 件 (1,000 万円)	10 件 (1,000 万円)	11 件 (1,100 万円)	11 件 (1,100 万円)	7 件 (700 万円)	7 件 (700 万円)
若手研究 @50 万円	12 件 (600 万円)	12 件 (600 万円)	14 件 (700 万円)	14 件 (700 万円)	8 件 (400 万円)	8 件 (400 万円)
実用化研究 @200 万円 (@100 万円)			8 件 (1,500 万円)	8 件 (1,500 万円)	7 件 (1,400 万円)	7 件 (1,400 万円)
予算額	4,000 万円	4,000 万円	5,500 万円	5,500 万円	4,500 万円	4,500 万円

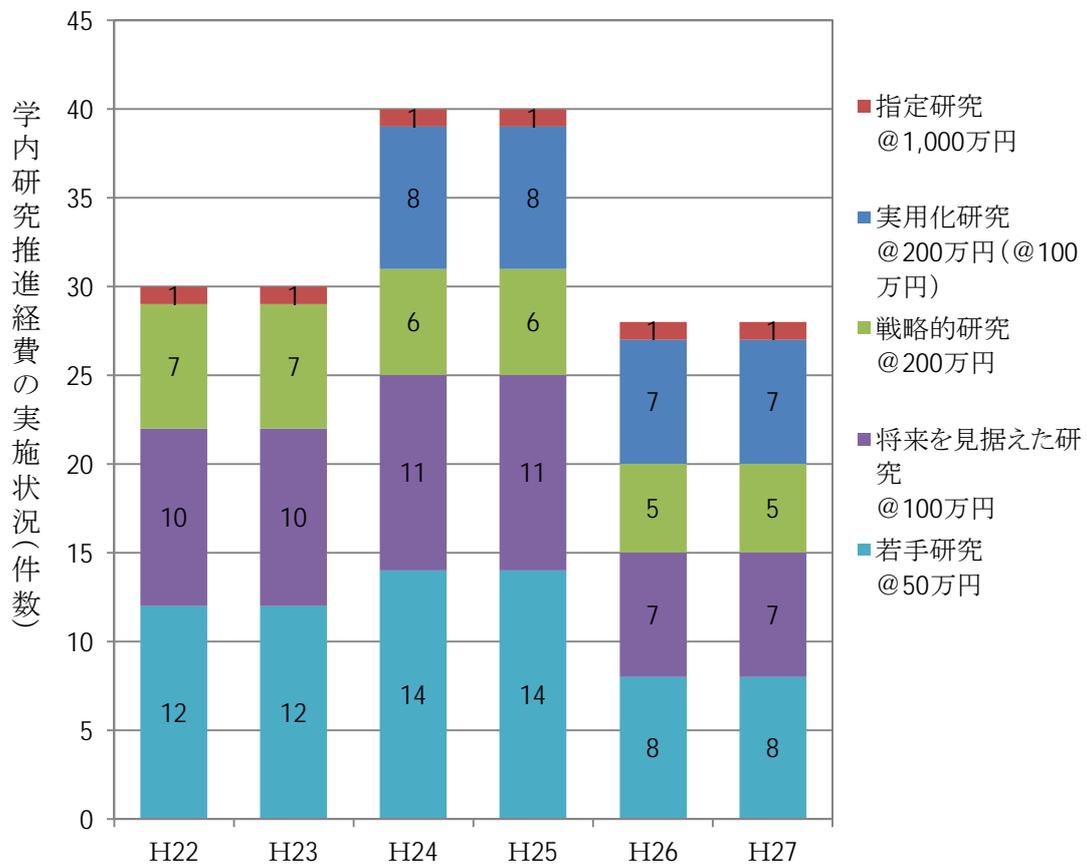
(2) 実用化研究推進経費（産学官連携センター）

区分	平成 22 年度	平成 23 年度
件数	9 件	8 件
予算額	2,000 万円	1,500 万円



平成 24 年度より学内研究推進経費として移行

学内研究推進経費の実施状況の推移



108. 学内研究推進費から外部資金獲得に発展した研究課題一覧

学内研究推進経費(指定研究)の実施状況とその成果

年度	助成対象	研究予算額	採択課題	外部資金獲得につながった研究課題名・予算額
22	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独創的・先駆的な研究</li> <li>●防災・環境など地域社会と連携・協力するプロジェクト研究</li> <li>●国等の競争的・戦略的大型プロジェクト等の研究資金獲得に発展する研究</li> </ul>	1,000万円	自産・自消エネルギー社会構築に向けた材料/システム創製研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>●NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構) (平成24～28年度)(予算額:3,868万円) 「①二酸化炭素原料化基幹化学品製造プロセス技術開発(i)ソーラー水素等製造プロセス技術開発(革新的光触媒)-水素分離膜の開発-」</li> <li>●JST(科学技術振興機構) CREST(戦略的創造研究推進事業) (平成25～30年度)(予算額:2,863万円) 「精密分子ふるい機能の高度設計に基づく無機系高機能分離材料の創製」</li> <li>●NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構):富士電機株式会社からの再委託 (平成26～28年度)(予算額:2,790万円) 「次世代パワーモジュール研究開発」</li> <li>●文部科学省 運営費交付金特別経費 (平成23～25年度)(予算額:6,525万円) 「自産・自消エネルギー社会の実現を可能とする新たなセラミック系材料科学の構築-世界トップレベルのセラミックス系材料科学研究拠点の形成-」</li> <li>●科研費 基盤研究B (平成23～25年度)(予算額:1,911万円) 「化学親和性を付与したセラミック系分離膜の合成開発」</li> <li>●科研費 挑戦的萌芽研究 (平成26年度)(予算額:273万円) 「水素応答性ケミカルバルブセラミックメンブレンの開発研究」</li> </ul>
23	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独創的・先駆的な研究</li> <li>●防災・環境など地域社会と連携・協力するプロジェクト研究</li> <li>●国等の競争的・戦略的大型プロジェクト等の研究資金獲得に発展する研究</li> </ul>	1,000万円	ライフ・イノベーションのための介護・リハビリ・生活支援技術の研究開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>●経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業) (平成24～26年度)(予算額:253万円) 「高機能性・高感性を持たせる膨化糸を使用した織編物の研究開発」</li> <li>●文部科学省 運営費交付金 特別経費 (平成25～27年度)(予算額:4,218万円) 「ライフ・イノベーションのための介護・リハビリ・生活支援技術の研究開発」</li> </ul>
24	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独創的・先駆的な研究</li> <li>●防災・環境など地域社会と連携・協力するプロジェクト研究</li> <li>●国等の競争的・戦略的大型プロジェクト等の研究資金獲得に発展する研究</li> </ul>	1,000万円	次世代トータルエネルギーマネジメントシステムの構築に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>●NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構) SIP(戦略的イノベーション創造プログラム) (平成26～28年度)(予算額:4,347万円) 次世代パワーモジュールの応用に関する基盤研究開発</li> <li>●JST(科学技術振興機構) ALCA(戦略的創造研究推進事業 先端的低炭素化技術開発) (平成25～29年度)(予算額:3,006万円) 「計算材料学的アプローチによる新規正極材料の効率的探索」</li> <li>●科研費 基盤研究C (平成26～28年度)(予算額:507万円) 「カーボンナノチューブ内で実現する疑似高圧力下電気化学反応」</li> </ul>
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独創的・先駆的な研究</li> <li>●防災・環境など地域社会と連携・協力するプロジェクト研究</li> <li>●国等の競争的・戦略的大型プロジェクト等の研究資金獲得に発展する研究</li> </ul>	1,000万円	ナノ薬工学の創成:化学刺激と機械刺激の連携による新たな生体機能制御法の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文部科学省 運営費交付金 特別経費 (平成25～27年度)(予算額:7,500万円) 「双頭俯瞰型薬工融合ナノメディシン科学技術者・研究者養成プログラム」</li> </ul>
26	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独創的・先駆的な研究</li> <li>●防災・環境など地域社会と連携・協力するプロジェクト研究</li> <li>●国等の競争的・戦略的大型プロジェクト等の研究資金獲得に発展する研究</li> </ul>	1,000万円	産学官連携による商品開発などを対象とした合意形成メカニズム理論の社会実装	<ul style="list-style-type: none"> <li>●JST(科学技術振興機構) CREST(戦略的創造研究推進事業) (平成27～29年度)(予算額:8,216万円) 「エージェント技術に基づく大規模合意形成支援システムの創成」</li> <li>●文部科学省 運営費交付金 特別経費 (平成27年度)(予算額:1,578万円) 「先導的工学教育と地域企業力向上をめざした産学官連携共学プログラム」</li> <li>●文部科学省 運営費交付金 機能強化経費 (平成28年度)(予算額:1,412万円) 「先導的工学教育と地域企業力向上をめざした産学官連携共学プログラム」</li> <li>●科研費 基盤研究A (平成27～29年度)(予算額:4,355万円) 「マルチエージェント自動交渉理論とその評価に関する研究」</li> </ul>
27	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独創的・先駆的な研究</li> <li>●防災・環境など地域社会と連携・協力するプロジェクト研究</li> <li>●国等の競争的・戦略的大型プロジェクト等の研究資金獲得に発展する研究</li> </ul>	1,000万円	ビッグデータ科学的アプローチのマテリアルインフォマティクスへの応用	(次年度待)
合計金額		5,000万円 (平成27年度も含めると6,000万円)		総予算額 5億3,622万円

109. 工学部・工学研究科の特許出願件数（第1期との比較）

◆第2期◆

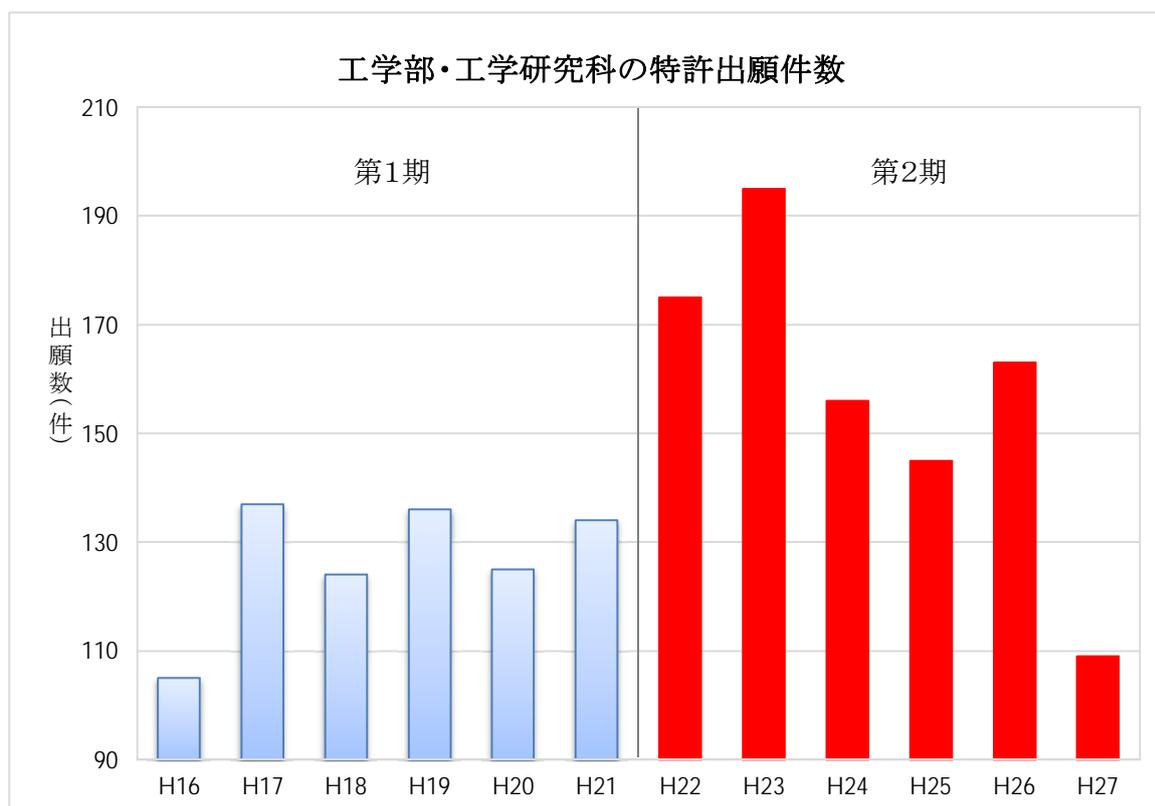
(件)

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	第2期平均
特許出願件数	175	195	156	145	163	109	157

◆第1期◆

(件)

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	第1期平均
特許出願件数	105	137	124	136	125	134	127



110. 工学部・工学研究科の特許収入（実施許諾，譲渡の第1期との比較）

◆第2期◆

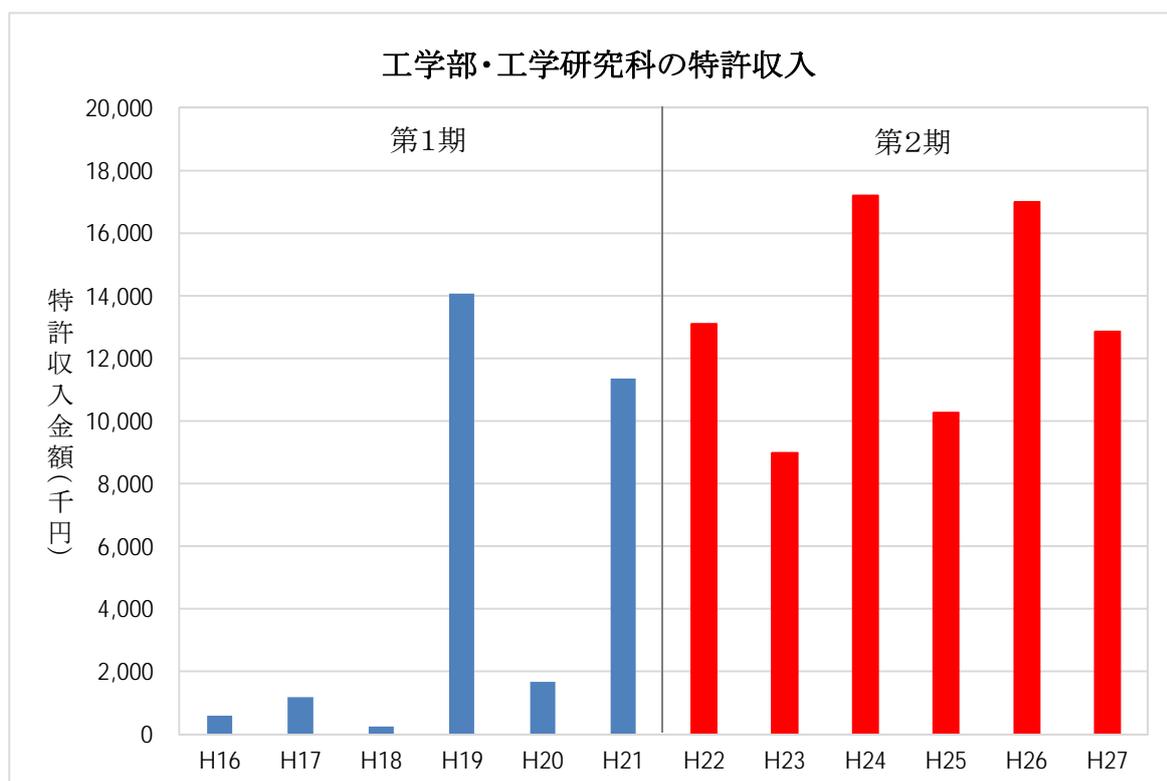
（単位：千円）

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	第2期平均
実施許諾	11,169	8,325	17,198	9,714	11,693	11,988	11,681
譲渡	1,926	650	0	543	5,299	863	1,547
合計	13,095	8,975	17,198	10,257	16,992	12,851	13,228

◆第1期◆

（単位：千円）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	第1期平均
実施許諾	277	144	252	13,805	1,480	9,329	4,215
譲渡	315	1,050	0	260	196	2,025	641
合計	592	1,194	252	14,065	1,676	11,354	4,860



111. 工学部・工学研究科の特許出願件数に係る全国順位の推移  
(86の国立大学比較順位)

平成22年度

順位	大学名	特許出願件数
1	東京大学	670
2	東北大学	494
3	京都大学	357
4	九州大学	295
5	東京工業大学	287
6	大阪大学	270
7	北海道大学	251
8	名古屋大学	247
9	信州大学	166
10	広島大学	165
11	九州工業大学	160
12	東京農工大学	154
13	名古屋工業大学	149
14	千葉大学	124
15	岡山大学	112

平成23年度

順位	大学名	特許出願件数
1	東京大学	633
2	東北大学	584
3	大阪大学	448
4	京都大学	413
5	東京工業大学	394
6	九州大学	308
7	名古屋大学	241
8	北海道大学	233
9	信州大学	205
10	広島大学	184
11	名古屋工業大学	158
12	九州工業大学	132
13	筑波大学	130
14	岡山大学	128
15	東京農工大学	105

平成24年度

順位	大学名	特許出願件数
1	東京大学	643
2	東北大学	501
3	大阪大学	475
4	京都大学	438
5	九州大学	410
6	東京工業大学	337
7	名古屋大学	288
8	北海道大学	225
9	信州大学	165
9	広島大学	165
11	名古屋工業大学	156
12	千葉大学	137
13	岡山大学	135
14	筑波大学	134
15	山口大学	110

平成25年度

順位	大学名	特許出願件数
1	東京大学	784
2	東北大学	541
3	大阪大学	492
4	京都大学	480
5	九州大学	413
6	東京工業大学	319
7	名古屋大学	250
8	北海道大学	190
9	信州大学	153
10	筑波大学	145
11	長岡技術科学大学	141
12	広島大学	118
13	名古屋工業大学	117
14	千葉大学	116
15	熊本大学	106

平成26年度

順位	大学名	特許出願件数
1	東京大学	727
2	東北大学	556
3	大阪大学	526
4	京都大学	490
5	九州大学	418
6	名古屋大学	292
7	東京工業大学	266
8	北海道大学	201
9	筑波大学	152
10	信州大学	144
11	千葉大学	139
12	名古屋工業大学	137
13	広島大学	119
14	九州工業大学	115
15	静岡大学	112

出典：学内資料（文部科学省「平成22年度～平成26年度 大学等における産学連携実施状況調査」に基づく）

平成27年度 (単位：千円)

順位	大学名	特許出願件数
1	東京大学	657
2	京都大学	546
3	大阪大学	462
4	九州大学	382
5	東北大学	381
6	東京工業大学	304
7	名古屋大学	278
8	北海道大学	193
9	千葉大学	150
10	広島大学	148
11	信州大学	126
12	東京農工大学	112
13	筑波大学	112
14	熊本大学	97
15	名古屋工業大学	96

出典：学内資料（文部科学省「平成27年度 大学等における産学連携等実施状況調査」に基づく）

112. 工学部・工学研究科の特許実施等収入に係る全国順位の推移  
(86の国立大学比較順位)

平成22年度 (単位:千円)

順位	大学名	特許権実施等収入額
1	東京農工大学	266,797
2	京都大学	154,574
3	東京大学	149,609
4	名古屋大学	103,302
5	東北大学	73,964
6	大阪大学	59,858
7	奈良先端科学技術大学院大学	45,859
8	北海道大学	22,006
9	東京工業大学	20,734
10	金沢大学	18,333
11	広島大学	13,991
12	名古屋工業大学	13,095
13	九州大学	11,698
14	九州工業大学	11,304
15	東京医科歯科大学	9,908

平成23年度 (単位:千円)

順位	大学名	特許権実施等収入額
1	京都大学	224,291
2	東京大学	138,549
3	大阪大学	76,244
4	北海道大学	41,117
5	東京工業大学	34,301
6	東北大学	33,646
7	九州大学	33,430
8	高知大学	22,994
9	奈良先端科学技術大学院大学	21,820
10	筑波大学	15,863
11	山口大学	15,189
12	金沢大学	14,314
13	広島大学	13,442
14	豊橋技術科学大学	12,772
15	鹿児島大学	12,339
21	名古屋工業大学	8,975

平成24年度 (単位:千円)

順位	大学名	特許権実施等収入額
1	京都大学	257,186
2	東京大学	179,314
3	東北大学	60,807
4	大阪大学	54,888
5	九州大学	51,929
6	神戸大学	48,823
7	北海道大学	40,303
8	熊本大学	38,033
9	東京工業大学	32,824
10	金沢大学	32,822
11	広島大学	28,148
12	東京医科歯科大学	27,097
13	名古屋工業大学	17,198
14	奈良先端科学技術大学院大学	14,882
15	信州大学	13,439

平成25年度 (単位:千円)

順位	大学名	特許権実施等収入額
1	東京大学	659,854
2	京都大学	412,209
3	大阪大学	117,269
4	九州工業大学	77,014
5	九州大学	50,212
6	広島大学	43,793
7	東北大学	42,518
8	東京工業大学	42,471
9	長崎大学	27,575
10	金沢大学	27,225
11	東京医科歯科大学	21,025
12	名古屋大学	18,672
13	北海道大学	18,663
14	静岡大学	18,266
15	神戸大学	17,206
22	名古屋工業大学	10,257

平成26年度 (単位:千円)

順位	大学名	特許権実施等収入額
1	京都大学	357,568
2	東京大学	341,184
3	大阪大学	138,014
4	東北大学	84,929
5	東京工業大学	78,490
6	九州大学	51,619
7	金沢大学	35,987
8	名古屋大学	32,781
9	徳島大学	32,220
10	広島大学	20,256
11	北海道大学	18,478
12	筑波大学	17,463
13	名古屋工業大学	16,992
14	熊本大学	16,919
15	富山大学	16,330

出典：学内資料（文部科学省「平成22年度～平成26年度 大学等における産学連携実施状況調査」に基づく）

平成27年度 (単位:千円)

順位	大学名	特許権等実施収入額
1	東京大学	553,112
2	京都大学	370,952
3	大阪大学	165,629
4	九州大学	132,757
5	名古屋大学	100,672
6	東京医科歯科大学	70,424
7	三重大学	66,805
8	東北大学	66,363
9	東京工業大学	50,361
10	山口大学	42,351
11	徳島大学	35,176
12	筑波大学	31,563
13	浜松医科大学	29,180
14	熊本大学	28,821
15	愛媛大学	26,507
24	名古屋工業大学	12,851

出典：学内資料（文部科学省「平成27年度 大学等における産学連携等実施状況調査」に基づく）

113. 東海4件の企業、及び地方公共団体との共同研究件数、金額の推移

◆件数◆

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
愛知県	104	111	111	109	117	127
岐阜県	5	11	9	7	3	7
三重県	1	2	2	2	4	3
静岡県	5	6	7	10	10	9
合 計	115	130	129	128	134	146

◆金額◆

(単位：円)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
愛知県	223,807,614	288,874,205	294,545,524	279,148,299	332,335,760	319,763,243
岐阜県	4,440,000	16,630,500	10,396,000	14,388,500	2,650,000	5,130,000
三重県	1,575,000	1,050,000	3,000,000	3,000,000	5,148,000	2,500,000
静岡県	4,500,000	5,850,000	16,268,000	21,882,800	12,460,701	15,608,000
合 計	234,322,614	312,404,705	324,209,524	318,419,599	352,594,461	343,001,243

◆1件当たりの金額◆

(単位：円)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
愛知県	2,151,996	2,602,470	2,653,563	2,560,994	2,840,477	2,517,821
岐阜県	888,000	1,511,864	1,155,111	2,055,500	883,333	732,857
三重県	1,575,000	525,000	1,500,000	1,500,000	1,287,000	833,333
静岡県	900,000	975,000	2,324,000	2,188,280	1,246,070	1,734,222

114. 同一県内企業との共同・受託研究（実施件数，研究費受入額）に係る全国国立大学 86校における順位

【平成 26 年度】

（単位：千円）

順位	大学名	件数
1	東京大学	614
2	東京工業大学	363
3	大阪大学	114
4	名古屋大学	181
5	東京農工大学	125
6	広島大学	125
7	電気通信大学	115
8	名古屋工業大学	114
9	京都大学	100
10	三重大学	92

順位	大学名	受入額
1	東京大学	2,517,902
2	大阪大学	1,431,148
3	東京工業大学	1,145,413
4	名古屋大学	684,516
5	京都大学	342,377
6	東北大学	283,147
7	名古屋工業大学	253,238
8	神戸大学	207,749
9	東京農工大学	204,280
10	東京医科歯科大学	183,593

出典：学内資料(文部科学省「平成 26 年度 大学等における産学連携等実施状況調査」に基づく)

【平成 27 年度】

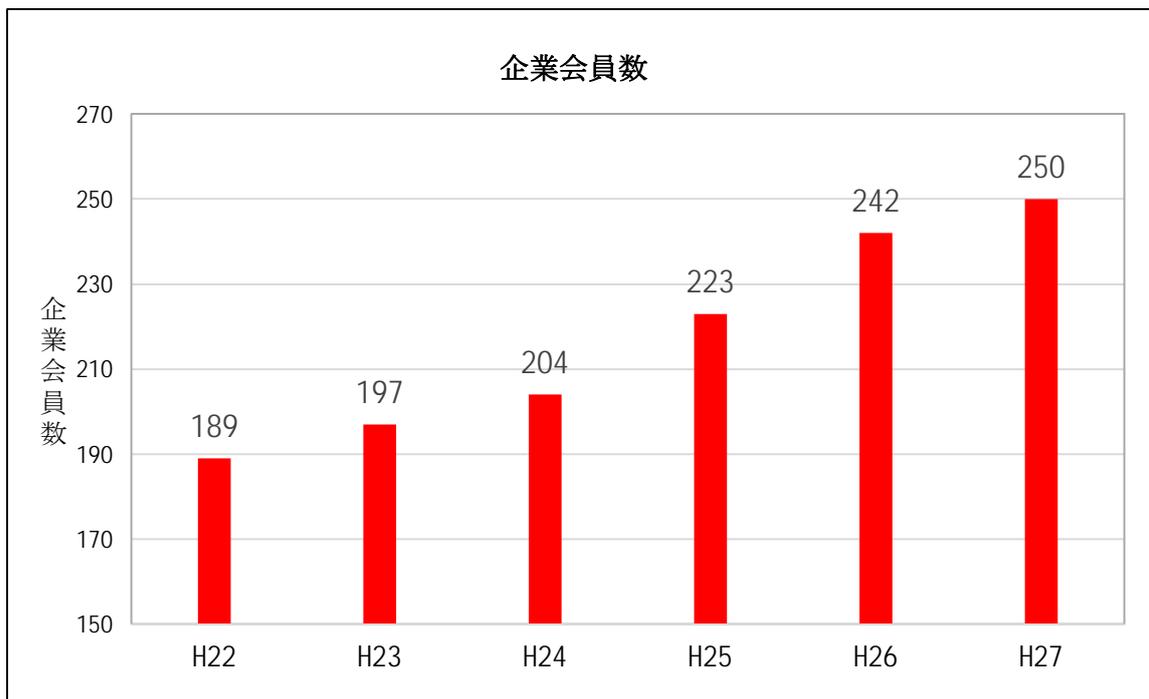
（単位：千円）

順位	大学名	件数
1	東京大学	606
2	東京工業大学	395
3	大阪大学	255
4	名古屋大学	219
5	東京農工大学	139
6	信州大学	123
7	東京医科歯科大学	121
8	広島大学	121
9	名古屋工業大学	120
10	京都大学	107

順位	大学名	受入額
1	東京大学	2,208,880
2	大阪大学	1,264,697
3	東京工業大学	1,160,498
4	名古屋大学	813,206
5	京都大学	284,187
6	東北大学	271,027
7	東京医科歯科大学	260,071
8	名古屋工業大学	259,607
9	東京農工大学	245,394
10	広島大学	175,608

出典：学内資料(文部科学省「平成 27 年度 大学等における産学連携等実施状況調査」に基づく)

115. 名古屋工業大学研究協力会の会員数



116. 本学の組織的連携に基づく国際共同研究の実績（派遣研究者及び派遣国）

平成22年度

国（地域）名	研究者数
アメリカ合衆国	122
中国	88
韓国	52
ドイツ	42
フランス	42
イタリア	30
イギリス	26
カナダ	26
オーストラリア	21
マレーシア	20
シンガポール	15
オーストリア	14
台湾	14
スイス	11
インド	10
スペイン	9
トルコ	8
ギリシャ	7
タイ	7
フィンランド	7
チェコ	6
ポーランド	6
オランダ	5
インドネシア	4
デンマーク	4
バングラデシュ	4
ベトナム	4
ノルウェー	3
ブラジル	3
ベルギー	3
ポルトガル	3
アラブ首長国連邦	2
スウェーデン	2
スロベニア	2
チュニジア	2
ネパール	2
ハンガリー	2
メキシコ	2
アルゼンチン	1
イスラエル	1
ウクライナ	1
コロンビア	1
ニュージーランド	1
フィリピン	1
ブルガリア	1
ラオス	1
リトアニア	1
計	639

平成23年度

国（地域）名	研究者数
アメリカ合衆国	106
中国	78
韓国	67
ドイツ	55
フランス	44
イタリア	28
オーストラリア	27
イギリス	25
スペイン	22
台湾	22
カナダ	19
スイス	12
シンガポール	11
タイ	11
トルコ	11
ベトナム	10
チェコ	9
ポーランド	8
インド	7
インドネシア	7
マレーシア	7
オランダ	6
ハンガリー	6
ベルギー	6
ボスニア・ヘルツェゴビナ	6
スウェーデン	5
オーストリア	4
フィンランド	4
ポルトガル	4
デンマーク	3
ニュージーランド	3
バングラデシュ	3
ブラジル	3
ギリシャ	2
クロアチア	2
ブルガリア	2
メキシコ	2
ルクセンブルグ	2
アイスランド	1
アラブ首長国連邦	1
カンボジア	1
スロバキア	1
ロシア	1
計	654

平成24年度

国（地域）名	研究者数
アメリカ合衆国	108
中国	72
韓国	56
ドイツ	43
フランス	41
イタリア	38
スペイン	27
オーストラリア	24
イギリス	22
マレーシア	20
シンガポール	19
台湾	19
タイ	15
カナダ	14
スイス	14
ポルトガル	10
ギリシャ	9
インド	7
オーストリア	6
オランダ	6
ノルウェー	6
ベルギー	6
ポーランド	6
デンマーク	5
ベトナム	5
フィンランド	4
ロシア	4
アイルランド	3
バングラデシュ	3
ブルガリア	3
インドネシア	3
南アフリカ	3
クロアチア	2
トルコ	2
ネパール	2
バハマ	2
ハンガリー	2
ブラジル	2
アイスランド	1
エジプト	1
ケニア	1
コロンビア	1
ジンバブエ	1
ニュージーランド	1
フィリピン	1
ボリビア	1
カンボジア	1
スウェーデン	1
セルビア(ユーゴスラビア)	1

メキシコ	1
計	645

平成25年度

国（地域）名	研究者数
アメリカ合衆国	111
韓国	58
フランス	56
中国	44
オーストラリア	26
イギリス	24
イタリア	23
台湾	23
ドイツ	20
カナダ	19
スペイン	18
ベトナム	17
インド	12
マレーシア	9
オーストリア	8
タイ	8
フィリピン	8
インドネシア	7
シンガポール	7
チェコ	7
ニュージーランド	7
オランダ	6
トルコ	6
スイス	5
ブラジル	5
ベルギー	5
ポルトガル	5
スウェーデン	4
バングラデシュ	4
フィンランド	4
ギリシャ	3
ポーランド	3
クロアチア	2
デンマーク	2
ハンガリー	2
南アフリカ	2
イスラエル	1
イラン	1
ウズベキスタン共和国	1
エストニア	1
カザフスタン共和国	1

平成26年度

国（地域）名	研究者数
アメリカ合衆国	80
中国	45
ドイツ	39
韓国	36
フランス	29
台湾	20
イギリス	19
スペイン	19
イタリア	17
ベトナム	17
シンガポール	14
フィリピン	13
マレーシア	12
オーストラリア	10
インド	9
スウェーデン	9
オーストリア	8
カナダ	8
ギリシャ	7
ポーランド	7
チェコ	6
フィンランド	6
カンボジア	5
スイス	5
トルコ	5
タイ	4
ネパール	4
バングラデシュ	4
オランダ	3
デンマーク	3
ハンガリー	3
ブルガリア	3
南アフリカ	3
アラブ首長国連邦	2
スロベニア	2
ポルトガル	2
ルーマニア	2
ロシア連邦	2
アイルランド	1
アルゼンチン	1
インドネシア	1

平成27年度

国（地域）名	研究者数
アメリカ合衆国	83
中国	51
韓国	37
ドイツ	33
イタリア	23
スペイン	18
タイ	17
フランス	13
カナダ	13
オーストラリア	12
イギリス	12
シンガポール	11
台湾	10
ベトナム	9
フィリピン	8
マレーシア	7
スイス	6
インド	5
オランダ	5
ポーランド	5
デンマーク	4
ミャンマー	3
オーストリア	3
スウェーデン	3
ハンガリー	3
ポルトガル	3
ロシア連邦	3
トルコ	3
インドネシア	2
エジプト	2
アイルランド	2
ノルウェー	2
フィンランド	2
ベルギー	2
チリ	2
モンゴル	1
エチオピア	1
南アフリカ	1
ニュージーランド	1
ギリシア	1
クロアチア	1

セルビア(ユーゴスラビア)	1
チュニジア	1
ブルガリア	1
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	1
ロシア連邦	1
アルジェリア	1
計	<b>581</b>

スリランカ	1
スロバキア	1
セルビア(ユーゴスラビア)	1
チュニジア	1
ノルウェー	1
パキスタン	1
ブラジル	1
マルタ	1
メキシコ	1
ラトビア	1
ルクセンブルグ	1
計	<b>496</b>

サイプラス (キプロス)	1
スロバキア	1
チェコ	1
ブルガリア	1
ボスニア・ヘルツェゴビナ	1
合計	<b>428</b>

117. 本学の組織的連携に基づく国際共同研究の実績（受入研究者数及び国籍）

平成22年度

国（地域）名	研究者数
中国	26
フランス	9
インド	8
イギリス	7
アメリカ合衆国	6
ベトナム	4
マレーシア	4
韓国	3
ドイツ	3
台湾	2
Bangladesh	2
フィンランド	2
アラブ首長国連邦	1
イスラエル	1
イタリア	1
エジプト	1
オランダ	1
カナダ	1
チュニジア	1
ネパール	1
ノルウェー	1
ハンガリー	1
ベルギー	1
ミャンマー	1
計	88

平成23年度

国（地域）名	研究者数
中国	24
マレーシア	24
インド	14
ドイツ	8
韓国	6
アメリカ合衆国	5
イギリス	5
ギリシャ	3
シンガポール	3
スペイン	3
エジプト	2
フィンランド	2
フランス	2
イスラエル	1
オーストラリア	1
カナダ	1
台湾	1
チュニジア	1
チェコ	1
トルコ	1
ネパール	1
ノルウェー	1
Bangladesh	1
ベトナム	1
計	112

平成24年度

国（地域）名	研究者数
中国	13
インド	9
フランス	7
韓国	6
ドイツ	6
イギリス	4
モンゴル	4
アメリカ合衆国	3
イタリア	3
スイス	2
台湾	2
フィリピン	2
インドネシア	1
オーストラリア	1
オーストリア	1
オランダ	1
タイ	1
ハンガリー	1
フィンランド	1
ベトナム	1
ベルギー	1
マレーシア	1
計	71

平成25年度

国（地域）名	研究者数
ドイツ	9
インド	7
中国	6
フランス	5
イギリス	4
エジプト	4
イタリア	3
台湾	3
アメリカ合衆国	2
フィリピン	2
フィンランド	2
オーストラリア	1
オランダ	1
カナダ	1
ブラジル	1
ポーランド	1
マレーシア	1
モンゴル	1
韓国	1
アラブ首長国連邦	1
アルジェリア	1
バングラデシュ	1
メキシコ	1
オマーン	1
チェコ	1
ベルギー	1
計	62

平成26年度

国（地域）名	研究者数
中国	21
マレーシア	20
ドイツ	13
イギリス	8
フランス	7
アメリカ合衆国	6
フィンランド	6
インド	5
エジプト	5
イタリア	4
アフガニスタン	3
イスラエル	3
オーストラリア	3
スウェーデン	3
韓国	3
カナダ	2
スペイン	2
フィリピン	2
台湾	2
アラブ首長国連邦	1
インドネシア	1
エストニア	1
オーストリア	1
ニュージーランド	1
ベルギー	1
チェコ	1
ウクライナ	1
スーダン	1
ロシア連邦	1
計	128

平成27年度

国（地域）名	研究者数
中国	24
韓国	15
ドイツ	10
アメリカ合衆国	9
マレーシア	8
フィリピン	6
オーストラリア	6
イギリス	5
フィンランド	5
エジプト	3
フランス	3
カナダ	3
インド	2
スペイン	2
ブラジル	2
インドネシア	1
シンガポール	1
バングラデシュ	1
ベトナム	1
南アフリカ	1
ウクライナ	1
スウェーデン	1
ハンガリー	1
ロシア連邦	1
イスラエル	1
トルコ	1
計	114

## 118. 各研究課題に基づいた国際連携

開始年度	研究課題名	機関	事業名	受入/派遣	国（派遣国・国籍等）
22	界面活性剤水溶液の抵抗低減流れのブラウン動力学シミュレーション	JSPS	優秀若手研究者海外派遣事業（常勤研究者）	派遣	米国
22	位置合わせの精度を定量自己評価する医用画像中の臓器シミュレーション法	JSPS	優秀若手研究者海外派遣事業（常勤研究者）	派遣	米国
22	ナノ構造酸化亜鉛を用いた量子ドット増感太陽電池の研究	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー（9月締切）	受入派遣	インド
22	妊娠女性数値モデルにおける電波曝露量評価	JST	戦略的国際科学技術協力推進事業	派遣	フランス
22	不飽和土のシンプルな弾塑性モデルと浸水コラプスおよび締固め挙動の解釈	JSPS	国際学会等派遣事業	派遣	スペイン
22	歯科修復用生体活性抗菌ガラス系コーティング剤の開発	JSPS	外国人特別研究員（欧米短期）	受入	ギリシャ
22	農業用途のための保水性多孔質セラミックスの作製	JSPS	外国人再招へい研究者（BRIDGE Fellow）	受入	エジプト
22	窒化物ガラスの作製と特性評価	JSPS	外国人特別研究員（欧米短期）海外推薦	受入	パキスタン
22	グリーンイノベーションを目指したセラミックス科学若手研究者国際ネットワーク形成	JSPS	頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム	派遣	オーストラリア
22	新規不斉合成触媒の開発およびそれらを用いる医薬品合成	大幸財団	第19回外国人来日研究助成	受入	インド
23	ロドプシンの波長制御機構	JSPS	外国人特別研究員（一般）	受入	インド
23	透明フレキシブル発光ダイオード（LED）の開発	JSPS	外国人特別研究員（一般）	受入	インド
23	全セラミックス高速イオン電導素子の材料設計と開発	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー（9月締切）	受入派遣	フランス
23	フルオロ糖鎖生物化学の体系化を志向したフルオロ複合糖質群の創製と治療薬への展開	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー（9月締切）	受入派遣	フランス
23	フッ素有機化合物の時間的及び空間的集積型合成	JSPS	外国人招へい研究者（短期）	受入	スペイン
23	カーボンナノチューブのナノスペースを利用した新規超高保磁力金属ナノワイヤの開発	JSPS	特定国派遣研究者	派遣	デンマーク
23	日韓整数論セミナー2011	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー（2月締切）	セミナー	韓国
23	高密度剛体球系イベント駆動型ハイブリッド分子シミュレーションによる融解現象の解明	JSPS	特定国派遣研究者	派遣	フランス
23	アジアの環境リスク低減に資するナノ材料若手研究者育成プログラム（2）	JSPS	若手研究者招聘事業－東アジア首脳会議参加国からの招聘－	受入	ASEAN加盟国+オーストラリア、ニュージーランド、インド
24	自然界に学ぶセラミックスづくり	中部科学技術センター	グレーター・ナゴヤ環境分野海外招へい事業助成	受入	フランス

24	メカノケミカル法を利用した低環境負荷型セラミックスプロセスの開発	中部科学技術センター	グレーター・ナゴヤ環境分野海外招へい事業助成	受入	ベトナム
24	アルツハイマー疾病の診断と治療のためのナノ生物科学的取り組み	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	オーストラリア
24	希少金属を用いない透明フレキシブル電極の開発	JSPS	外国人特別研究員	受入	インド
24	無鉛セラミックスのセル構造化とナノチューン圧電特性に関する研究	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー(9月締切)	受入派遣	ドイツとの共同研究(DFG)
24	ナノカーボン細孔へのシリコン析出による次世代リチウム二次電池電極材料の開発	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー(9月締切)	受入派遣	インドとの共同研究(DST)
24	全反射赤外分光を用いたアデノシン受容体の活性化機構の研究	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー(9月締切)	受入派遣	インドとの共同研究(DST)
24	ナノポーラス複合セラミックフレームにおける空間電荷分極と骨伝導機能	JSPS	外国人特別研究員(一般)	受入	インド
24	電極への応用に向けた可塑性のある透明導電グラフェン・ポリマーコンポジット薄膜の作製	JSPS	外国人研究者再招へい事業(海外推薦)	受入	インド
24	バスク語の対外普及政策における民族性と領域性-在外バスク系同胞の言説分析-	JSPS	特定国派遣研究者	派遣	アルゼンチン(CONI CET)
24	ロドプシンの光異性化機構	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	イタリア
24	過渡回折格子法への応用にむけた新規分光データ解析法の創出	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	スペイン
24	フラビン結合型酸化還元状態感受性蛍光タンパク質のスクリーニングと評価	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	英国
24	利他行動と地域コミュニティ形成の進化心理学的基盤についての文化比較研究	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	フランス
24	高性能熱電素子を実現するための組成傾斜を利用したホイスラー型材料に関する研究	JSPS	外国人特別研究員(一般) 海外推薦	受入	ベルギー
24	超原子価ハロゲンの酸化的カップリング法を基軸とする求電子的トリフルオロメチル化法	JSPS	外国人特別研究員(一般)	受入	中国
24	非線型波動の非平衡熱力学による数理工学的研究	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	イタリア
25	ゲルキャストリング法を利用した新規導電性セラミックスの開発とその応用	中部科学技術センター	グレーター・ナゴヤ環境分野海外招へい事業助成	受入	フィリピン
25	ナノポーラス複合機能材料の研究	中部科学技術センター	海外研究者招へい事業	受入	中国
25	環境調和型二酸化チタンの作製と太陽電池応用	中部科学技術センター	海外研究者招へい事業	受入	インド
25	超広帯域インプラント通信方式に関する研究	JSPS	外国人招へい研究者(短期) 海外推薦	受入	ノルウェー
25	金-炭素6結合に対する二酸化硫黄の挿入反応及び触媒的スルホン化反応への展開	JSPS	海外特別研究員	派遣	米国
25	自動交渉機構と大規模合意形成に関する研究	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	米国

25	環境にやさしい二酸化チタンナノ粒子の合成	JSPS	外国人招へい研究者(長期)	受入	インド
25	第二配位圏の環境制御による酸素活性化に関する生物模倣学的研究	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー(2月締切)	受入派遣	韓国
25	微生物型ロドプシンにおける電子移動	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	イスラエル
26	高速イオン伝導性セラミックス素子の材料設計と開発	JSPS	二国間交流事業共同研究・セミナー(9月締切)	受入派遣	フランスとのセミナー(CNRS)
26	深度センサと粒子群最適化を用いた実環境に頑健な自動手話認識の研究	JSPS	特定国派遣研究者	派遣	ポーランド
26	対象分野 生命科学及び関連分野	JSPS	HOPE ミーティング	派遣	日本
26	植物由来の原料を用いたグラフェンの合成と評価	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	マレーシア
26	原子核のエキゾチック変形および集団動力学の半古典理論	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	ウクライナ
26	タンパク質の構造変化を解析するツールとしての赤外分光法	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	ドイツ
26	知的 Internet of Things に関する国際的共同研究	JSPS	外国人招へい研究者(短期)	受入	米国
26	分子性金属システムによる酸素と窒素の化学のための戦略的国際研究網の構築	JSPS	頭脳循環	受入派遣	韓国, カナダ, ドイツ, 米国
26	酸化セリウムにおける欠陥合と移動現象の第一原理計算による解析	JSPS	外国人特別研究員(欧米短期)海外推薦	受入	ドイツ
26	皮膚の湿度を解析するためのピエゾエレクトリックセンサの開発	JSPS	外国人特別研究員(一般)海外推薦	受入	ベルギー
26	ナノ材料の合成, 評価, 応用に関する短期の共同研究	JST	さくらサイエンスプラン	受入	マレーシア
26	塩湖からリチウムを回収するための LDH タイプのリチウム吸収剤の応用	JST	さくらサイエンスプラン	受入	中国
26	ボホール島にトゥビゴン市における予防/準備/対応/復旧に関する防災能力向上プロジェクト	JICA	草の根技術協力事業	受入派遣	フィリピン
27	ヒト色覚視物質の X 線結晶構造解析	JSPS	海外特別研究員	派遣	米国
27	バンドギャップ制御したナノカーボンと化合物半導体の複合体を利用した新しい太陽電池, 光触媒の開発	中部科学技術センター	海外研究者招へい事業	受入	インド
27	産業廃棄物・フロン 23 を用いる医農薬品化戦略	中部科学技術センター	海外研究者招へい事業	受入	ロシア
27	バイオマス/プラスチック廃棄物混合系からの資源エネルギー変換技術の開発	中部科学技術センター	海外研究者招へい事業	受入	トルコ
27	研究施設における知識創造に関する研究	本学	名古屋工業大学在外研究員制度	派遣	デンマーク
27	高精度分子動力学法を用いた水素脆化および水素透過材料に関する研究	本学	名古屋工業大学在外研究員制度	派遣	スイス
27	メカトロニクス機器におけるモデルベースデザインに関する研究	本学	名古屋工業大学在外研究員制度	派遣	ドイツ

27	細胞機能を操作するバイオセラミックスの設計に関する国際共同研究	JSPS	頭脳循環	受入派遣	英国
27	バイオマス資源の熱分解変換に関する最先端の研究	JST	さくらサイエンスプラン	受入	中国
27	日本の最先端の土木、建築技術	JST	さくらサイエンスプラス	受入	中国
27	大結晶粒から成る高品質グラフェン膜の CVD 合成	JST	さくらサイエンスプラス	受入	マレーシア
27	負極材料用酸化物複合ナノ粒子の低温合成	JST	国際科学技術共同研究推進事業（戦略的国際共同研究プログラム）「先端材料」分野	派遣	東欧
27	サリドマイド及びその誘導体の合成と自己不均一化現象の研究	JSPS	HOPE ミーティング	派遣	日本

#### 119. 国際化推進事業による学生派遣

区 分		H24	H25	H26	H27
工学部		11	8	5	5
工学研究科	博士前期	9	20	16	24
	博士後期	2	4	3	3
合計		22	32	24	32

#### 120. 在外研究員制度による教員派遣

年度	派遣者	派遣国	機関名	派遣期間
27	小林亮助教	スイス	スイス連邦工科大学 ローザンヌ校	H27. 12. 1-H28. 11. 5 (11 か月)
27	須藤美音助教	デンマーク	デンマーク工科大学	H27. 5. 11-H27. 9. 26 (5 か月)
27	関健太助教	ドイツ	ドレスデン工科大学	H28. 3. 28-H29. 3. 27 (1 年)

#### 121. サバティカル制度による教員派遣

年度	派遣者	派遣国	機関名	派遣期間
24	太田敏孝教授	日本他	多治見市陶磁器意匠研究所 および国内外大学等	H24. 7. 1-H25. 3. 31
24	磯部雅晴助教	アメリカ	カリフォルニア大学 バークレー校	H24. 7. 27-H25. 3. 26
26	徳田恵一教授	イギリス	Google 社	H26. 4. 1-H27. 3. 31

122. 外国人研究者・招待者による講演

講演日	講演者名	講演者所属	講演題目
H27. 09. 08	Kwei -Jay Lin	カリフォルニア大学 アーバイン校	How to Train Your Dragon, or Monkey, or Internet of Things (竜でもサルでもインターネットでも意のままに操れる？ 自動車, 飛行機等の自動運転技術をはじめとする IoT の話題です。)
H27. 09. 28	Fenghui Ren	ウーロンゴン大学	A Multiagent-Based Domain Transportation Approach for Optimal Resource Allocation in Emergency Management
H27. 09. 29	Bo An	ナンヤン工科大学	Game Theory Consideration in Computational Sustainability
H27. 10. 05	Milind Tambe	南カリフォルニア大学	How to do good research (優れた研究の方法)
H27. 10. 06	Milind Tambe	南カリフォルニア大学	Towards a Science of Security Games: Key Algorithmic Principles, Deployed Applications and Research Challenges (セキュリティ・ゲームの新しい科学に向けて)
H27. 11. 04	Minjie Zhang	ウーロンゴン大学	Multi-agent Solutions for Complex Systems (人間などの自意識あるものが集まる「複雑」なシステムを, マルチエージェント研究を使って解決していくには)
H27. 11. 16	Gavin Jell	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	Towards better biomaterials (より良いバイオマテリアルの開発に向けて)
H27. 11. 16	Peter Rich	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	Reflections on the molecular machines of life's energy supply (生物がエネルギーを取り込むメカニズムを分子レベルで解き明かす)
H27. 12. 09	Mark Klein	マサチューセッツ工科大学	Advances in Crowd Computing (クラウド( Crowd: 群衆 )コンピューティングの進歩)
H28. 01. 22	Tatiana Domratcheva	マックスプランク研究所	Computational studies of photosensitive flavoproteins: from spectroscopy to understanding functional mechanisms (フラビン結合光受容タンパク質の理論計算~分光学から機能発現メカニズムの理解まで)
H28. 03. 17	Chunsheng Yang	カールトン大学 カナダ国立研究機関	Machine learning-based methods for estimating time to failure with application to APU prognostics (機械学習による機器故障予測と実アプリケーション)